

令和 4 (2022) 年度

大妻女子大学人間関係学部

人間関係学科

人間福祉学科

F D 活動報告書



大妻女子大学人間関係学部 F D 委員会

令和 4(2022) 年度

大妻女子大学人間関係学部

人間関係学科

人間福祉学科

F D 活動報告書



大妻女子大学人間関係学部 F D 委員会

令和4（2022）年度 FD 活動報告書の刊行にあたって

コロナ禍がやっと制度上収束して、多摩キャンパスも元の賑わいを取り戻しつつある。With コロナが言われるようになって少しずつ対面授業が増えた。けれども学習効果の点から全てを対面授業に戻すのではなく、効果的なオンライン授業はそのまま続けることとした。たとえば繰り返しの視聴を求める授業、適宜途中で止めて自分のペースでノートをとってもらいたい授業等々が特にそれである。

このような中で、令和4年度の学部FD研修会は3年ぶりに対面で実施した。内容面もさることながら、やはり直接対面する喜び、安心感、細かな息遣いの共有、そしてちょっとした愚痴や内緒話 etc.

この対面での研修会をきっかけとして、令和4年度の新たな試みも一つ持たれた。それはFD委員長発案の「人間関係学部学部長・FD委員長企画交流会【若手・子育て中の教員対象—研究と大学教育の両立の方法】」である。3月の教授会終了後の昼休みに開催された。

趣旨としては、研究と教育とプライベートとのバランスに苦しむ若手教員が、率直に現状を話し合い、知恵を出し合おうというものである。これは12月のFD研修会の対面開催効果を感じたがゆえに、さらにもう一步踏み込んだ話し合いをしたいという若手教員の切実な思いをくみ上げての開催だった。特別応援団として、唯一若手ではない学部長の私も参加させていだいた。

懇談してみると案の定、若手教員たちは苦しんでいた。日に日に要求水準が上がり続けるFD活動そのものをはじめとして、授業準備や研究以外の業務が増大し、それがプライベートを押しつぶし、研究費はあっても研究する時間が無い。皆、まじめな若手教員たちであるため、授業準備の手は抜けない。そんな現状の中で、私は12月の研修会に引き続き、授業準備の効率化を提案しつつ「私の時には大学教員の仕事に慣れるのに6年かかった。7年目から少し楽になって、今はだいぶ楽になった。」とお話したところ、一同の納得と安堵の声があった。実はこの話はカウンセラーとして一般社会人によくする話なのだが、毎回必ず「先生、6年はさすがに長すぎますよ」という反応をもらうのだが、大学教員はこの6年に納得し安堵するのだと、改めて大学業務の大変さを痛感した。

FD活動の持続可能性を考えるに、やはり教員の負担軽減も同時に考えなければいけないと確認できた瞬間でもあった。

人間関係学部長 福島 哲夫

令和4（2022）年度 FD 活動報告書 目次および執筆担当

令和4（2022）年度 FD 活動報告書の刊行にあたり （学部長）

I	令和4（2022）年度の FD 活動 （学部 FD 委員長）	1
II-1	授業に関するアンケート （社会学専攻 FD 委員）	3
II-2	授業アンケートへの対応 （社会・臨床心理学専攻 FD 委員）	9
II-2-1	前期：授業改善アンケートへの教員の主な回答	
II-2-2	後期：授業改善アンケートへの教員の主な回答	
III	学科・専攻における FD 活動	11
1	人間関係学科	11
(1)	社会学専攻 （社会学専攻 FD 委員）	11
(2)	社会・臨床心理学専攻 （社会・臨床心理学専攻 FD 委員）	12
2	人間福祉学科 （人間福祉学科 FD 委員）	13
IV	保護者懇談会 （人間関係学科長・人間福祉学科長）	16
V	オフィスアワー （人間福祉学科長）	22
VI	クラス指導 （人間関係学科長）	25
VII	人間関係学部 FD 研修会 （社会・臨床心理学専攻委員）	26
VIII	学友会代表と FD 委員会・教職員との懇談会 （学部 FD 委員長）	32
IX	非常勤講師との教育懇談会 （人間関係学科長・人間福祉学科長）	34
X	人間関係学部における FD 活動の課題 （学部 FD 委員長）	37
【資料編】		
01	【オフィスアワー・クラス指導・教員個々の FD 活動：人間関係学部専任】	39
02	【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】 前期	47
03	【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】 後期	53
04	【授業改善アンケート・カテゴリ別集計結果】 前期・後期	59

I 令和4(2022)年度人間関係学部のFD活動について

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症が3年目となり、少しずつ対面授業等も回復してきたが、全学共通科目を中心にオンライン授業となるなどの影響が残る中、下記のFD活動の取り組みを行った。

1) 授業に関するアンケート

令和4年度においても、前期・後期の年2回、学生による授業改善アンケートを実施した。

2) 各学科・専攻におけるFD活動の内容の共有

教育方法に関する配慮・工夫に関しては、基本的にそれぞれの学科・専攻の専門的な判断にゆだねられるべき領域であるが、同時にある教員・ある専攻が行っている取り組みが、専門性の垣根を超えた普遍性を持つ場合もあり、そのような参考にすべきノウハウについては、学内の様々な機会を利用して全教員が共有できるようにしている。また、令和4年度人間関係学部FD報告書の中でも各学科におけるFD活動の内容を具体的に紹介しているが、そこで述べられた内容を各教員が参考にしながら、今後の教育内容の向上につなげることを期待している。

3) オフィスアワーの実施

学生が事前の予約なしに気軽に教員の研究室を訪ねることができる時間帯という趣旨で、本学部では全ての専任教員がオフィスアワーを設定し、大学のホームページ等でこれを公開している。本年度は対面でのオフィスアワーを基本としながら、一部オンラインを使用し、組み合わせにより実施した。

4) クラス担任制度

本学部においては、ほとんどの専任教員がいずれかのクラス担任として学生の指導にあたり、このシステムが学生の教育効果を高めるうえにおいても大きな効果を発揮している。ITCやオンラインシステムの活用等で、コロナ禍以前と担任と関わる方法が多様化している。

令和4年度人間関係学部FD報告書の中でも各教員が1年間のクラス担任としての活動を振り返って、今後の取り組みにつながるような提言や意見交換を行っている。

5) 学部FD研修会の実施

「今、教員が抱えているモヤモヤ」を、対面により実施した(令和4年12月9日)。研修会の内容と参加者の意見・感想等については、本報告書の中で詳しく紹介されている。

6) 非常勤講師との教育懇談会

例年前期に実施している非常勤講師との教育懇談会であるが、今年度は前期にオンラインで実施した。教育懇談会の内容については、本報告書の中で詳しく紹介されている。

7) 学友会代表とFD委員会・教職員との懇談会

教育の質の更なる向上に向けて、令和4年度においても、授業ならびに多摩キャンパスの設備その他について学友会代表との意見交換を行った（令和4年12月23日）。今年度もFD委員のみならず、多摩キャンパスの教職員において参加希望者を募り情報を共有した。また、学友会代表に専攻学科学年の偏りがあったため、各学科専攻の学友会委員も参加した。内容については、本報告書で紹介されている。

8) 各種委員会との連携

学生の教育内容・教育環境の向上のためにはFD委員会による取り組みだけでは不十分であるため、教学面の管理を担当する教務委員会、就学環境全般の改善を目指す学生委員会、健康面をサポートする保健管理委員会等の各種委員会が教授会・学科会議等の場で報告する事項を参考にしながら、FD活動の一層の充実を図っている。

Ⅱ－1 授業に関するアンケート

1. はじめに

学部授業の質の向上を目的に、本学部では平成 16 年度から、専任教員および非常勤講師が担当する授業について「学生による授業評価」（以下、授業アンケート）を実施している。授業アンケートは、2 ヶ年にわたって全担当科目（卒業論文指導とゼミナールは原則として除く）に対して実施し、授業改善に努めてきた。ただし、やむを得ない事由により実施対象から除外すべきと思われる科目の場合は FD 委員会において審議を行った上で、判断している（人間関係学部「授業に関するアンケート」の実施要綱）。また、現状としては毎年度担当科目のほぼ全科目を対象に授業アンケートを行ってきた。なお、一昨年度に実施方法の変更が 2 点なされた。まず、全学でアンケート実施を決めていくこととなり、前期の段階で、年間の授業アンケートを実施する科目を学部で取りまとめ、全学 FD 委員会で承認するという手続きとなった。また、授業中に紙媒体で行う形式から、Web の UNIPA（ユニパ）を用いて、授業中以外でも回答ができる形態に、実施形態が変わった。

例年、アンケート実施後、授業科目別集計を各担当教員にフィードバックし、授業評価の結果について意見と改善等（①科目名、②授業の改善点、③受講生への要望、④その他）について回答を求め、それらは本報告書並びにホームページにて公開してきた（ただし、各専任教員・非常勤講師は、書面により、アンケートの実施および評価結果ならびに意見・改善策等の掲載等を拒否することができる）。

2. 調査目的

授業に関するアンケートは、教員の学生に対する教育サービスの質と量の向上を図るとともに、よりよい教授法のあり方を考える基礎資料を得るための組織的活動である。

3. 調査概要

（1）実施時期および手続

前期は、令和 4 年 7 月 11 日（月）～7 月 23 日（土）の約 2 週間に実施し、後期は、令和 4 年 12 月 12 日（月）～12 月 24 日（土）の 2 週間に実施した。また、授業アンケートの実施にあたり、例年は、書面およびホームページ等を用いて、さらに、平成 24 年度からは大学行事予定表に授業アンケート実施時期を掲載し、4 月の段階から学生と各教員への周知と調査への協力を依頼してきた。今年度は、対面および Web の UNIPA 及び manaba などを用いて周知を行った。また、学生が率直に記入し、提出しやすいように無記名式で回答できるようになっている。加えて、「授業内容や授業方法の改善を図るために実施するものであり、調査結果は統計的に処理され、個人が特定されるものではないこと、さらに成績に影響することは全くないこと」をアンケートに明記して実施している。

（2）調査対象と回答率

前期の調査は、254 科目で実施した。調査対象者は、調査実施科目の履修者 9,374 名であっ

た。そのうち有効回答者は 3,593 名であり、回答率は 38.3%であった。後期の調査は、233 科目で実施した。調査対象者は、調査対象科目の履修者 8,730 名であった。そのうち有効回答者は 2,613 名であり、回答率は 29.9%であった。前期・後期合わせて、総科目数 682 のうち 487 科目で実施した。調査対象者は、調査実施科目の履修者 18,104 名であった。そのうち有効回答者は 6,206 名であり、回収率は 34.3%（昨年度 42.4%）であった。

（３）調査項目

一昨年度に、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、多くの授業がオンライン授業に切り替わった。このことを受け、一昨年度より、オンライン授業にあわせて、質問内容が一部変更となっている。授業アンケートには、以下の 6 カテゴリー「5. そう思う」、「4. ややそう思う」、「3. どちらともいえない」、「2. あまりそう思わない」、「1. そう思わない」「0. わからない／判断しづらい」の 6 段階評価によって回答を求める形式であった。

なお、回答ラベルにかんして、No.2（授業形態はどのような方法で実施されましたか）の回答ラベルは、「対面」「テキスト（教材）提示」「スライド（PPT）」「音声データとテキスト（PPT／PDF 等）」「動画視聴（YouTube 等）」「その他」とした。No.5（授業において manaba はどのように活用されましたか）の回答ラベルは、「予習復習（アンケートなど）」「小テスト」「レポート提出」「中間／期末テスト」「コースコンテンツ」「プロジェクト」「コースニュース」「掲示板」「個別指導コレクション」「レスポンス」「その他」「manaba 以外のツールを活用した」「活用していない」とした。No.7（この授業の授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどの程度ですか）の回答ラベルは「5. 3 時間以上」、「4. 2 時間以上 3 時間未満」、「3. 1 時間以上 2 時間未満」、「2. 30 分以上 1 時間未満」、「1. 30 分未満」「0. していない」とした。

また、6 段階評価の最後の選択肢について、No.3（授業はシラバスに基づいて行われていましたか）の 6 段階評価の最後の選択肢は「0. わからない／判断しづらい／確認していない」とした。No.6（質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか）の 6 段階評価の最後の選択肢は「0. わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった」とした。

調査項目

自由回答

- ① 授業改善に向けたあなたの意見や要望・希望を書いてください。

その他調査項目

- ② 授業形態はどのような方法で実施されましたか。＜複数回答可＞

※PPT：PowerPoint の略

- ③ 授業はシラバスに基づいて行われていましたか。
- ④ 教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。
- ⑤ 授業において manaba はどのように活用されましたか。＜複数回答可＞
- ⑥ 質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。

※ オンライン上での質問や意見等も含みます。

⑦ この授業の授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどの程度ですか。

※ 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。

⑧ この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。

⑨ あなたは授業に満足しましたか。

（４）授業アンケート結果の活用ならびに情報公開と情報保護

① 各教員の担当科目ごとの調査結果(授業科目別集計)は、年度内に各教員に個別に通知する。

② 教員は、授業アンケートの結果に対して、意見や改善策等を FD 委員会に提出する。

③ ②の意見や改善策等は、FD 報告書ならびに学部ホームページ上に掲載し、一般公開する。ただし、各教員は、書面により掲載等を拒否することができる。

④ 調査データの処理は外部業者に委託し、集計結果の分析およびデータ保管は、FD 委員会の責任において行った。なお、教員への配布物は、各教員が自己責任において管理・廃棄等を行うこととした。

本調査のアンケートを以下に示した

123456789 科目 A（教員 B）

令和 4 年度（後期）大妻女子大学 「授業改善のためのアンケート」

このアンケートは、授業内容や授業方法の改善を図るためのものです。無記名回答ですので、あなたの成績に影響することはありません。率直に回答してください。

1. 授業改善に向けたあなたの意見や要望・希望を書いてください。

2. 授業形態はどのような方法で実施されましたか。＜複数回答可＞

※PPT：PowerPoint の略（必須）

☐ 対面

☐ オンデマンド型：テキスト（教材）提示

☐ オンデマンド型：スライド（PPT）

☐ オンデマンド型：音声データとテキスト（PPT／PDF 等）

☐ オンデマンド型：動画視聴（YouTube 等）

☐ その他

3. 授業はシラバスに基づいて行われていましたか。（必須）

☐ ⑤そう思う ☐ ④ややそう思う ☐ ③どちらともいえない

☐ ②あまりそう思わない ☐ ①そう思わない ☐ ⑥わからない／判断しづらい／確認していない

4. 教員は学生の理解を深めるための工夫（小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など）をしたと感じることができましたか。（必須）

- ⑤そう思う ○④ややそう思う ○③どちらともいえない
○②あまりそう思わない ○①そう思わない ○⑩わからない／判断しづらい

5. 授業において manaba はどのように活用されましたか。＜複数回答可＞（必須）

- ☐ 予習復習（アンケートなど）
☐ 小テスト
☐ レポート提出
☐ 中間／期末テスト
☐ コースコンテンツ
☐ プロジェクト
☐ コースニュース
☐ 掲示板
☐ 個別指導コレクション
☐ レスポン
☐ その他 manaba 以外のツール(Google ドライブ等)を活用した
☐ 活用していない

6. 質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。

※オンライン上での質問や意見等も含みます。（必須）

- ⑤そう思う ○④ややそう思う ○③どちらともいえない
○②あまりそう思わない ○①そう思わない ○⑩わからない／判断しづらい／発言の機会がなかった

7. この授業の授業外学修の時間（授業 1 回あたりの平均）はどの程度ですか。

※授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PC やスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます。（必須）

- ⑤3 時間以上 ○④2 時間以上 3 時間未満 ○③1 時間以上 2 時間未満
○②30 分以上 1 時間未満 ○①30 分未満 ○⑩していない

8. この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。（必須）

- ⑤そう思う ○④ややそう思う ○③どちらともいえない
○②あまりそう思わない ○①そう思わない ○⑩わからない／判断しづらい

9. あなたは授業に満足しましたか。（必須）

- ⑤そう思う ○④ややそう思う ○③どちらともいえない
○②あまりそう思わない ○①そう思わない ○⑩わからない／判断しづらい

ご協力、ありがとうございました。

全学ファカルティ・ディベロップメント委員

4. 調査結果の分析

以下に、人間関係学部全体のアンケート集計結果の概要について報告する。具体的には、自由回答を除く 8 項目に関する評価平均点（5 点満点）について、今年度の結果を述べる。分析に際して、「0. わからない／判断しづらい」を除いて平均値を算出している。

① 「授業形態はどのような方法で実施されましたか」の評価

前期は、もっとも多かったのが、「対面」70.6であり、次いで、「動画視聴（YouTube等）」21.6、「スライド（PowerPoint）」12.7、「テキスト（教材）提示」8.2、「音声データとテキスト（PowerPoint／PDF等）」7.7、「その他」1.2と続いた。後期は、もっとも多かったのが、「対面」66.4であり、次いで、「動画視聴（YouTube等）」23.0、「スライド（PowerPoint）」12.7、「音声データとテキスト（PowerPoint／PDF等）」11.1、「テキスト（教材）提示」7.4、「その他」1.4と続いた。昨年度も「対面」がもっとも多かったが（前期50.0、後期51.8）、今年度は昨年度よりも対面の値が相当上昇している。

② 「授業はシラバスに基づいて行われていましたか」の評価

前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5点満点）は4.68であり、後期は4.67であった。前期後期ともに、4点以上であり、概ね授業がシラバスに基づいて行われていることを示している。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期4.62、後期4.63であり、若干の上昇が見られる。

③ 「教員は学生の理解を深めるための工夫をしたと感ずることができましたか」の評価

前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5点満点）は4.38であり、後期は4.36であった。前期後期ともに、4点以上であり、教員が工夫をしていることが示されている。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期4.35、後期4.40であり、概ね横ばい傾向にある。

④ 「授業において manaba はどのように活用されましたか」の結果

前期は、「予習復習（アンケートなど）」18.9、「小テスト」22.4、「レポート提出」57.6、「中間／期末テスト」8.0、「コースコンテンツ」35.2、「プロジェクト」3.7、「コースニュース」38.5、「掲示板」26.6、「個別指導コレクション」2.9、「レスポンス」6.5、「その他」1.2、「manaba以外のツールを活用した」2.8、「活用していない」11.0であった。後期は、「予習復習（アンケートなど）」20.9、「小テスト」25.2、「レポート提出」49.6、「中間／期末テスト」6.0、「コースコンテンツ」37.5、「プロジェクト」2.8、「コースニュース」43.4、「掲示板」27.8、「個別指導コレクション」4.3、「レスポンス」12.0、「その他」1.5、「manaba以外のツールを活用した」2.0、「活用していない」10.0であった。前期後期ともに、「レポート提出」がもっとも多く活用されている機能であり、次いで「コースニュース」「コースコンテンツ」「掲示板」がよく活用されていた。

これは昨年度と同様の傾向で、昨年度も、前期後期ともに、「レポート提出」がもっとも多く活用されている機能であり、次いで「コースニュース」「コースコンテンツ」「掲示板」がよく活用されていた（昨年度後期から「個別コレクション」機能が加わった）。

⑤ 「質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか」の評価

前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5点満点）は4.09であり、後期は4.07であった。前後期ともに4点を上回っている。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期4.04、後期4.14であり、概ね横ばい傾向にある。

⑥ 「授業外学修の時間（授業1回あたりの平均）はどの程度ですか」の評価

今年度の授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は、前期が 2.54 であり、後期は 2.43 であった。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 2.91、後期 2.63 であり、若干の減少傾向にある。

⑦ 「この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか」の評価
前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.52 であり、後期は 4.46 であった。昨年度の同じ項目と比較すると、昨年度は前期 4.46、後期 4.48 であり、今年度は前期については昨年度を若干上回ったものの、後期は昨年度をやや下回った。

⑧ 「あなたは授業に満足しましたか」の評価

今年度前期授業アンケートにおける学生による本項目の評価平均値（5 点満点）は 4.43 であり、後期は 4.39 であった。昨年度は前期 4.37、後期 4.42 であり、今年度は前期については昨年度を若干上回ったものの、後期は昨年度をやや下回った。

5. 授業アンケート調査結果の活用

例年、授業アンケート調査結果を今後の授業改善に活用することを目的とし、調査後に、授業科目別集計を各担当教員にフィードバックし、授業評価の結果について意見と改善策等（①授業の改善点、②受講生への要望、③その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Google フォームの使い勝手等、お気づきの点などあればこちらにお書きください））について自由記述による回答を求めてきた。さらに、その回答結果についても本報告書の【資料編】に掲載している。

Ⅱ－２ 授業アンケートへの対応

前期・後期と実施した「学生による授業評価アンケート」の結果を受けて、その対応として、改善点を各教員が提出した。以下は、その概要である（詳細は【資料編】参照）。

Ⅱ－２－１ 前期授業アンケートへの教員の主な回答

（１）授業の改善点

全体の傾向としては、過去２年間のオンラインやハイブリッドから対面授業へと戻っていく過程の中での「授業の構成・展開の工夫」や「授業資料・教材及び提供方法の工夫」に関する改善点が多く、具体的な内容が記載されていた。その他、「予習・復習の改善」「説明・説明方法の工夫」に分類された。

授業の構成・展開の工夫については、オンライン形態から対面でのアクティブラーニングやグループワークへの実施形態の変化による学生の授業に対する臨み方や姿勢の変化を促す工夫を検討する回答が多く見られた。具体的には、演習科目では、授業内での作業時間の不足や進捗が停滞するといった想定した進め方よりもより多くの時間を有する事があったりしたため、時間配分や授業の構造化などが改善点で上げられていた。その他、オンデマンドの授業においても、「学生同士のインタラクション（対話や議論）」を増やすための工夫や「学生の反応が読み取れない」といった点が今後の改善点としてあげられていた。

授業資料・教材及び提供方法の工夫については、資料の情報量が多すぎたため、情報を絞る工夫や、口頭での紹介内容（学生からのコメントなどの抜粋）を資料として提示する事での時間節約など、限られた時間の活用と活発な授業展開のための工夫が改善点としてあげられていた。

また、「予習・復習の改善」については、時間外学修の不足が見られた。「説明・説明方法の工夫」においては、学生の理解度やレベルの広がりに対応した説明の提供の仕方や説明の提示のタイミングなどについての工夫などといった改善点があげられた。

（２）受講生への要望

教員のほぼ半数は、学生に対して特に要望はない、あるいは学生の出席率の高さや授業態度・姿勢を高く評価する回答が提出されていた。一方で、半数の教員からは、課題の締め切り期日までの提出を守る事や、「授業後の質問」、「オフィスアワー」「Manaba 個別指導コレクション」など授業時間外にも積極的なサポートを求めキャッチアップを図るなど受け身にならず「主体的に学ぶ姿勢をもって臨んでください」といった回答が提出された。

Ⅱ－２－２ 後期授業アンケートへの教員の主な回答

（１）授業の改善点

後期も、前期同様に、「授業の構成・展開の工夫」、「授業資料・教材及び提供方法の工夫」「予習・復習の改善」に分類され、具体的な内容が記載されていた。

授業の構成・展開の工夫については、対面授業の科目において、学生の発言の機会の確保や、

アクティブラーニング、グループワークへの実施形態における工夫が顕著にあげられていた。特に、グループワークの実施そのもの以上に、ワークからの振り返りの時間の確保などをはじめ学生個人の学び・習熟度を捉える工夫が改善点として提示されていた。また、オンライン・オンデマンドにおいては、双方向のコミュニケーションの工夫が改善点となっていることがあげられている。前年までのオンライン・オンデマンドの状況と比して、教員発の一方通行な授業となってしまうっており、対面授業の増加に伴い学生のオンデマンドへの取り組み方・臨み方が変化している側面が考察されていた。

授業資料・教材及び提供方法の工夫について、配布資料（レジメ）などで見にくい部分の修正をはじめ、配布プリントに対しての加筆や簡略化を求めるものなど、学生からのニーズに沿った授業資料・教材のブラッシュアップなどがあげられていた。

また、「予習・復習の改善」については、時間外学修の不足が見られる科目があった一方で、多くの学生が時間外学修をしっかりと取っていることがみられるため、その内容の充実化（事前・事後学習課題の提供）を図るなどの改善案が提示された。

（２）受講生への要望

教員のほぼ半数は、学生に対して特に要望はない、あるいは学生の出席率の高さや授業態度・姿勢を高く評価する回答が提出されていた。一方で、半数の教員からは、オンライン・オンデマンドでの授業では、反応をする、または、授業で改善してほしいことなどを伝えてほしいといった学生からの声を求める要望が多くあげられていた。また、全体を通じて、教科書や配布資料をしっかりと読み、分からない点などは積極的に質問したり、「自ら学ぶ習慣」や理解を深める主体的な姿勢が要望としてあげられていた。

Ⅲ 学科・専攻におけるFD活動

1. 人間関係学科

(1) 社会学専攻

- i 例年にならい、今年度も5月21日（土）に授業担当者懇談会を開催した。昨年度に続き、新型コロナウイルスの影響を受けてZoom上での開催となった。非常勤の先生方のご意見をいただき、専攻としての取り組むべき改善作業の参考にした。毎年参加してくださる非常勤の先生もおられ、有意義な会となっている。
- ii 社会学専攻では、平成25年度から「社会学基礎セミナーⅠ」の平準化を行うことにした。共通のテキストを指定して、レジュメの作り方、図書館の利用法、テキストの輪読、グループワークの実施など、担当教員が行う授業内容を取り決めた。採点基準については、「社会学基礎セミナーⅠ」、「社会学基礎セミナーⅡ」とも、Sは1割以内、AとSの合計は5割を超えないという評価の分布の基準を設けるとともに、授業での報告を中心とした平常点と期末レポートの比重をそれぞれ50%とし、その合算によって成績評価を決めるということが確認された。この方針は令和5年度においても継続される。
- iii 社会学専攻では、2年次の「社会調査及び演習Ⅰ・Ⅱ」の授業の一環として学生による報告会を毎年12月上旬に開催している。今年度は、昨年度同様、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、manabaで連絡をし、Google Drive上に、発表のスライドを提示するという形での開催となった。この報告会の主たる目的は学生の発表であるが、このポスターセッションは社会学の教員も全員閲覧できる形となっており、そのため他の教員が演習という授業をどのように行っているのかが分かる形となっている。そのため、教員にとっては、次年度からの授業運営の参考になるという意味で、教員のFDにとっても有意義な会となっていると考える。

（２）社会・臨床心理学専攻

i 授業担当者懇談会の実施

例年に倣い、今年度も５月２１日（土）に授業担当者懇談会を実施した。実施形態は、Zoom上でのオンライン開催となった。初めに学部長の福島先生より挨拶があり、続いて、専攻からの話題提供として「次年度カリキュラム改編について」本田教務委員から説明がなされた。その後、専攻教員と参加された非常勤の先生方の自己紹介を経て、参加者全員でコロナ関連、欠席対応、学生対応、授業の課題点や工夫などについて意見交換が行われた。

ii 複数学年合同行事の実施

コロナ感染症による学年を跨いだ交流の隔絶を克服するため、複数学年合同行事を実施した。具体的には、前期には１～３年の合同授業を７月９日（土）に実施した。また、後期には、１１月９日（水）にゼミ説明会を実施し、主に３・４年生と２年生の交流の場を形成した。また、後期授業終了後、卒業論文の口述試験についても、１・２年生も参加できるものとした。いずれの行事も、感染症対策を十分に行いながらの対面での実施となった。総じて、各学生がこれからの大学での学び・これまでの大学での学びについて触れる機会をつくり、各学年時における適切な成長・発達となるよう工夫した。また、卒業論文については、昨年確認・見直しを行ったものを基に、対面での口述試験（１／２６）を行った。

iii 公認心理師養成科目：実習教育における活動

前期２回（４／１９、５／１７）、後期１回（１０／１８）に、実習教育について協議する会合「実習ミーティング」（参加者：古田雅明、香月菜々子、春日文、三好真、小野聡士）を開き、より質の高い実習を行うために求められる事項について検討した。また、心理実習におけるガイドやマニュアルが機能してきていることが確認された一方で、履修の枠組みなど学生の理解を深めるための対応の必要性など、今後の教育指導におけるこれら資料のアップデートの必要性などが協議された。

iv 専攻新カリキュラムの発展・展開へ向けた活動

昨年度より学部教育検討部会（参加者：田中優、堀洋元、本田周二、八城薫）から提案された新カリキュラムを専攻会議および調整会議（参加者：専攻の教員、平均月２回以上）にて、さらにブラッシュアップを図り、新カリキュラムとその広報・PR、AP／CP／DPそれぞれと今後の専攻の方針・魅力の一貫性と明瞭性を持たせる協議がなされた。今年度は、次年度からの新カリキュラム実装に向けて、広報活動を行った。

v その他

例年同様、継続的に全教員で学生対応についての課題や懸案事項を共有し、教員同士の連携を図ってきた。その結果、包括的な対応ができることができた。

2 人間福祉学科

(1) 福祉実習発表会・福祉実習教育懇談会

令和4年度は令和3年度は開催方法と同様に実施した。

福祉実習発表会はコロナ禍の影響で昨年度同様 YouTube の動画を閲覧する形式とした。閲覧期間は12月1日から24日まで、指定された授業の manaba を活用して公開した。この発表会は、1・2年生に対しては具体的な資格や実習選択について考える機会となることを、また3・4年生に関しては自分の実習や今後のキャリアを振り返ることを目的としている。社会福祉士実習からは4人、介護福祉士実習からは4名、精神保健福祉士実習1名、専門実習3名と13名の学生が発表することができた。

福祉実習教育懇談会は、12月1日5限の時間を活用し、オンライン会議の形式で開催した。懇談会の初めは合同で行い、その後、3分科会に分かれて実施した。精神保健福祉士は実習施設の出席のご都合で11月29日に行い、ジョブコーチ実習の分科会は後日、1月18日に実施した。参加者の内訳は、社会福祉士実習は、7施設7名の指導者、介護福祉士実習は、8施設11名の指導者、精神保健福祉士実習は、2病院/施設2名の指導者、医療ソーシャルワーク実習は2病院2名の指導者、ジョブコーチ実習は、9企業の指導者である。今後も、実習指導者と緊密な連携を保ちながら充実した実習実施を目指したい。

(2) 国家試験対応及び受験対策講座

人間福祉学科は、国家資格の社会福祉士・精神保健福祉士・介護福祉士を養成している。1年次から学科の必修授業に国家試験に係る指定科目を設置し、国家試験の取得希望に添った履修指導を行っている。2年次では主に社会福祉士、精神保健福祉士の配属試験等を行い国家試験の問題に触れている。国家試験対応委員会は、3年次から卒業時に国家資格を取得できるよう、国家試験の受験指導等を行っている。

本年も新型コロナ感染拡大により昨年度同様の取り組みとなったが、模擬試験は原則として3年生・4年生に対して、社会福祉士模擬試験は4回、介護福祉士模擬試験が3回、精神保健福祉士模擬試験を3回実施した。また、Zoom によるオンライン特別講座の開講と学科教員による直前講座を行った。また、国家試験の手続き及び個別学習指導及びグループ指導の支援を実施した。

(3) 複数教員で担当している科目における教員間の連携

①相談援助実習、実習事前・事後指導、相談援助演習

今年度は全ての実習系、演習系授業は対面で行われた。

社会福祉士の国家資格養成のため、相談援助実習、相談援助実習指導、相談援助実習事前・事後指導、そして相談援助演習においては20名以下のクラス編成が必要なため、複数教員で科目を担当している。

相談援助実習、相談援助実習事前・事後指導に関しては、主に地域・児童・障害・高齢の4分野に分かれて行っており、2年次科目の相談援助実習指導や2～4年次科目の相談援助演習

I～Vにおいては、分野で分けずジェネラリストソーシャルワーカーの育成に必要な基盤を授業で展開している。

非常勤講師の先生方が複数担当されている相談援助演習 I～V、相談援助実習指導においては、各担当する専任教員がシラバスや教育内容をまとめ、非常勤の先生方にお伝えし、情報の共有などを行っている。

相談援助実習に関して、授業担当者間での指導内容については、分野ごとの違いを理解しつつ、統一性が保たれるように、月 1 回実習委員会を実施することで補うようにしている。また、実習中に行われる巡回指導・帰校日指導の内容については、実習指導担当教員、実習担当助教で情報共有できるように、個別指導の内容はすべて教員が閲覧できる形で保管し、指導に活かされている。

②社会福祉学基礎セミナー I・II

本科目は、1 年次必修科目に設定されている。基礎セミナー I が前期科目、II が後期科目である。それぞれ 20 名以下の少人数クラスに設定されており、入学して間もない学生への個別的な指導が対面でできる授業となっている。各セミナーは専任教員と非常勤講師で構成されており、打ち合わせや配布資料の統一などを行い、情報共有にも努めている。

基礎セミナー I では 1 年前期に開講され、大学での学習に求められる各種表現力の基礎を身につけることを目的としている。内容は、(1)「福祉の世界の扉を開こう」(2)「利用者、援助者両者の立場で考察してみよう」(3)「福祉の現場を知り、自分の目で見て学んでこよう」の 3 つをテーマとして掲げている。担当教員が各々の専門領域について概説、車椅子や白杖などを用いた要支援者の体験を実施したり、福祉現場の実践者から話を聞くことができた。特に福祉・社会問題については、国立ハンセン資料館に依頼をして館内でのオンライン見学会を実施した。また、外部講師として少年院の法務教官や助産師の方の現場の声を取り入れた。福祉現場での多様性を知り、レポート作成やプレゼンテーションの基礎を学び、文章作成のルールや文献の活用、文章構成など基本的な部分を身に付けられるようにプログラムを構成している。そのため、上記 3 つのテーマそれぞれに対して「仮説」「検証」「結果」「考察」を意識したレポートを書くことができるようにしている。

基礎セミナー II では、前期の「基礎セミナー I」で大学での学びに必要な基礎的素養を身に付けたことをふまえ、本授業ではさらにそれを 2 年次以降の専門科目の学習へと発展させていくための橋渡しの役割を担っている。具体的には、「読む・聴く・書く・話す・考えるの基礎訓練」という共通テーマを掲げて、それぞれの担当教員が作成したシラバスに沿った授業を行っている。に入れている。また、この「基礎セミナー II」で修得した内容は、3・4 年次の「社会福祉学セミナー」における主体的学習を支える土台となるものでもあると考えている。この授業では 14 回目、15 回目の授業でグループ研究発表を行っている。7～8 回目の授業から、3～4 名で構成されたグループのメンバーが話し合って研究テーマを決め、それについて図書館やインターネットを使って資料を収集した後、グループ内で議論を行ない、資料の作成、プレゼンテーションを行い、クラス内発表を経て、1 グループが 14 回目の授業で履修生全員に対し発表を行う。また、最後の 15 回目ではポスター発表をすべてのクラスで行い、受講生全員がポスター

発表を聴く授業となっている。

③介護実習及び介護総合演習、生活支援技術・介護技術科目

介護福祉士養成のカリキュラムに合わせ、多様な施設で利用者の暮らしを理解することを目的とした「実習施設・事業等（Ⅰ）」と介護過程の展開を目的とした「実習施設・事業等（Ⅱ）」を実施した。

「介護実習入門」は1年次に5日間、「介護実習Ⅰ」は2年次に介護老人保健施設で12日間実施した。「介護実習Ⅱ」は、3年次に障害児・者施設で12日間、「介護実習Ⅲ」は、3年次に介護老人福祉施設で28日間、「介護実習Ⅳ」は、居宅介護サービス事業所で4年次に5日間実施した。コロナ禍の影響で延期などもあったが、介護実習は、1年次から4年次までの間に、計57日間、456時間実施される。各段階の実習目標が達成できるように、実習関連科目の連携を重視した組み立てで授業を展開している。

実習の事前及び事後指導科目として、「介護総合演習Ⅰ～Ⅳ」を2年次前期から4年次前期に配当している。「介護総合演習」では、グループ演習を通して、実習施設の法的根拠や目的、人員配置、利用者像、サービス内容などへの知識習得を目指すほか、実習後のフィードバックを通して介護施設や利用者支援への理解を深めている。介護過程の展開を目的とする「介護実習Ⅲ」の終了後に開講する「介護総合演習Ⅲ」では、実習で展開した介護過程をもとに、ケーススタディを行い、受け持ち利用者の状況や状態に応じた学問的・科学的根拠に基づく介護を学んでいる。また、この成果を「介護総合演習Ⅲ」の授業でケーススタディ報告書としてまとめることで、情報の共有や介護のあり方についての学びを深めている。

「生活支援技術」「介護技術」科目は利用者の尊厳ある日常生活支援や個別性を重視し、自立に向けた介護の展開ができる介護科目である。本学科では、2年次に生活支援技術 A-I、生活支援技術 A-II、生活支援技術 B、生活支援技術 C を配当し、3年次に生活支援技術 D、生活支援技術 E を配当することで、介護福祉現場での実習と連動させ、生活支援技術の体系的な学びを図っている。また、学生の理解度や習得状況を踏まえた質の高い授業展開のため、授業前・後に担当教員間で情報を共有し、連携を図っている。今年度は新型コロナウイルス感染症対策についても、教員間で情報共有を行い、学生の安全に配慮した授業を展開した。

IV 保護者懇談会

【人間関係学科】

令和4年度の保護者懇談会は3年ぶりに対面で行われた。10月29日午後3時半より、全体会ひ引き続いて、社会学専攻は7247教室、社会臨床心理学専攻は7214教室で開催された。参加者は社会学専攻が保護者29名、教員9名。社会臨床心理学専攻は保護者41名、教員7名である専攻事に内容をまとめた。

<社会学専攻>

1年生

Q：対面授業が少ないような気がする。

A：1年次は全学共通科目や学部共通科目がオンラインのためオンラインが多いが、2年以降は対面が増える。

Q：就職はどのような職種が多いのか。

A：一般職は減少しエリア総合が増えている。事務職は減少し、営業販売などが増えた。数は少ないが公務員にもなっている。

Q：マレーシア留学について聞きたい。人数は何人くらいか。

A：（英語教育委員久保田先生より）20人程度を予想している。（その後、留学プログラムや英語教育プログラムの詳しい説明がなされた。）

2年生

Q：社会学専攻の卒業生の就職先の業種や職種は、どのようになっているのか。

A：社会学専攻の卒業生の就職先の業種は、流通業（卸売・小売）が約3割、金融（銀行・証券・保険等）が約2割、IT業界が約1割で、製造業、不動産業等と諸々である。

Q：公務員として就職するためには、どうしたらよいのか。また、公務員志望者でも民間企業に就職できるのか。

A：本学では、地方公務員上級と国家公務員Ⅱ種の公務員合格を目標とした公務員対策講座が開講されているので、それを利用することを勧めるが、基本的に公務員になるためには、本人が参考書と問題集を使って毎日コツコツと受験勉強に取り組むことが必須である。民間企業に就職することが十分可能であり、むしろ企業としては、公務員試験の勉強をしてきた学生を優秀であると見なして積極的に採用する傾向があると思われる。

Q：社会調査士の資格は、就職に役立つのか。

A：民間企業は、社会調査士の資格を持っている学生を社会調査ができる能力があると見なし、業務の中でアンケート調査等の社会調査を任せることはあると思われる。

しかし、専門職として調査会社やシンクタンクに就職するためには、大学院に進学して専門社会調査士資格を取得することが必要。

Q：就職活動を3年生の夏休みから始めなければならないとすれば、マレーシアの留学に3年生で参加することはできないのではないか。

A：インターンシップに参加しないと就職ができないということでもないので、3年生の前期や夏休み中にマレーシアでの留学に参加することは可能である。

またクラス指導主任から、要配慮学生への支援体制についての説明があった。

3年生

Q：就職のため、インターンの申し込みをしているが参加してほしいという企業がなくて心が折れている。

A：今年からはインターンの成績を就活に使ってもいいという決まりになった。今はインターンに行くこと自体が厳しく、参加までたどり着けないことは多い。10個申し込んで1個2個いけるという状況であるし、まったくインターンをしないで就職していく人もいるため、まったく心折れる必要はない。

Q：就職も心配だが、大学で一生の友達ができるのか。

A：1, 2年生のときは、オンライン授業であっても英語の授業などを通して学生同士仲良くなっていた。かつてはゼミで合宿などもしていたが現状はできていない。卒業パーティーもどうなるか未定だが、徐々にでもゼミ同士の交流が増えていったらよいと思う。

<社会臨床心理学専攻>

1年生

Q：ある授業（授業名は不明）で、最終課題の manaba 提出期間が短くなっており、その後の対応も短かったため、学生が混乱&未提出になった事例があった。

A：課題の出し方等は大学より統一で伝えているが改めて学生の不利益にならないように先生方へお願いします。また、何か困った際にはクラス指導主任や共同研究室に相談するように伝えていただきたい。

Q：心理実習・心理演習と GPA の関連、2年終了時であきらめなければならないのか。

A：年生終了時での 2.80 という縛りがある。評価が低い科目が1つあったからといってそれで即履修できないということはない。

Q：台風による授業の休講の判断はどこをみたらよいのか。

A：UNIPA、大学ホームページに掲載される。基準は当該キャンパスの地域で2つの警報があった場合、授業開始2時間前までに解除されなければ休講となる。しかし、休講連絡が来るわけではないため、本人が情報を確認して判断する必要がある。

Q：体育祭や学園祭などのイベントの情報を学生が上手にキャッチアップできていないように感じる。

A：対面、メールなどいくつかの形で情報を出してはいるが、情報過多で整理できないこともあるのかもしれない。この点も不明なことがあれば、教員や共同研究室に相談するように伝えていただきたい。

2年生以上

Q：大学院後（公認心理師過程）の進路・就職はどうなっているのか？

A：大学院卒後の進路・キャリアについては、様々な現場に非常勤で学びながら進めることが多々ある。資格取得・卒後は、就職に有利な資格を有したというわけではなく、「専門家・職人」という歩みをしていく。そのなかで、卒後すぐに放り出すわけではなく、丁寧にサポートしている。また、大学院を目指す際には、「公認心理師の職責」「心理実習」にて、現場の心理師の先生方からライフスタイルも含めた学びがあるので、進路を決める際の参考として頂きたい。

Q：就職に向けてあった方が良い資格はあるか？

A：就職に向けた資格については、その職に就くために求められる資格と就職活動において+αとなる資格に分けられる。また、+αの資格は、ただ持っているだけではなく、その資格についてよく理解し、自身のアピールとなるのであれば価値は高いが、そうでない場合は、逆効果になる可能性もある。

Q：ゼミについて（院進学専門のゼミがあると聞いたが、本当か？）

A：大学院に入るための専門のゼミというのではない。実際に、様々なゼミから院進学をされている。ゼミ選びでは、教員との相性も考えながら検討してもらうよう情報共有した。

（教員からの話題提供）

インターンシップの時期について

インターンシップの次期は、例年3年前期前の春休みから始まる事が多い。一方で、その準備のために、今から活動しているという事も考えられる。

アルバイトと勉強の両立について

アルバイトは、社会性を持つためにとても貴重な機会と考えている。仕事に就く際のスキルとして、1・2年生で求められる/学ぶ内容は、そういったスキルの素地を作っているものでもあ

るので、上手く両立しているのはとても立派なことだと思う。

両専攻に共通するのは保護者の皆様の就職への関心の高さである。そしてコロナ禍による人間関係の希薄化を心配する声も共通に聞かれた。さらに心理の場合には、大学院進学と、その後のキャリアについての質問が多くみられたことも特徴的であった。

【人間福祉学科】

1 開催日：2022 年 10 月 30 日(土) 対面で実施

2 当日の予定

(1) 15:00～15:30 全体会：学部長挨拶、学科長挨拶

(2) 15:30～16:30 学科懇談会：学生の様子や就職状況等に関する説明、質疑応答

①学科全体会：学科長挨拶、教員自己紹介

教務関係：特に 1・2 年生 GPA について、コロナ関連公欠等

実習関係：実習の実施状況、特に 2 年生配属試験等

国家試験関係：受験動向、受験対策等

学生生活関係：配慮願い、大学行事

就職関係：就職率、進路状況、学内就職セミナー

②学年別懇談会

3 当日の保護者からの質問と回答を以下に示す。

【1 年生】

質問①コロナ禍での授業のすすめ方について

応答：GPA 等基本的な教務事項をお話し、授業形態の大学方針を全体会に続いて再度説明する。ただし、1 年生が多く履修する全学共通科目（教養科目：講義）については、原則オンラインとなっている現状も伝え、対面が少ない現状について説明する。

質問②リモート授業の成績評価はどのようにされるのか

応答：各授業担当者が、リモート授業での成績評価方法を対面授業とは変更しており、学生に周知している旨を説明。重要視される項目として、出席確認代わりのリアクションペーパー（感想文）やミニレポートの現状をお話する。

質問③来年度以降の履修科目登録について

応答：2 年次生からは、専門科目が中心になるため、対面が多くなる現状や英語科目は週 3 日になる状況を伝えた。また、キャリアに応じた 7 つの履修モデルを説明し、学生にも説明会を実施する旨をお話する。そのモデルによって履修科目や時間割が大きく変わることを伝える。また、上限履修単位数についても説明する。

質問④資格取得のための勉強について

応答：資格の概要と 1 年生向けの説明会の時期を全体会に続いて再度お伝えする。その上で、国家試験の全国模擬試験は、3 年生や 4 年生を中心に年 3～4 回実施している現状をお伝えする。1・2 年生の間は、大学の講義・演習、さらに実習をしっかりと考えながら取り組むことが基礎となる旨をお話した。また、国家試験対策の勉強会について、授業や 3・4 年生のゼミでの取り組み、有料の受験対策講座を用意し、学生には適宜紹介していることを説明した。

質問⑤就職先はどの様になっているか

応答：本学科の就職動向をお話した後、就職支援グループによる「就職セミナー」や、学年当初にある「就職総合ガイダンス」を紹介した。また、「福祉の就職ガイダンス」を学科で3年生を中心として実施していることを紹介。また、大妻マネージメントアカデミー（OMA）を紹介し、受講を薦めた。

質問⑥アルバイトの斡旋はあるのか

応答：学生就職支援グループでアルバイトの紹介をしたり、福祉職のアルバイト等は教員が紹介をしたりしている状況を紹介。まずは、学生就職支援グループで話を聴いてみることを勧めた。

質問⑦成人式について大学で行事などがあるか

応答：様々な地方出身者もいるため、学生はそれぞれの地域での成人式に出席をしている。大学では特別な行事はないが、地方に帰る学生等を考慮した学年歴となっている。

【2年生】

要望①1年間ほとんど対面の授業を行えていないため、後期の授業は教室あたりの収容人数に制限を加えるなどの工夫をしてできるだけ対面授業を実現してもらいたい。

応答：今の2年生は一番キャンパスでの授業を受けていない学年であるので、本来のキャンパスライフに戻して欲しいと切望している旨、大学側に伝えたと回答。

質問①UNIPAのIDとパスワードの再発行をしたい場合どうすればいいか。

応答：クラス指導主任では再発行ができないため、大学の事務に問い合わせをしていただくようお願いした。

【3年生】

質問①就職関連について

応答：一般就職に関しては就職支援グループの様々な講座を活用するよう伝えた。

質問②子どものIDについて、1年生の時にもらった記憶が無く、3年生でもらえますか？

応答：学生が申請することで対応できると伝えた。

【4年生】

質問①学生生活はあっという間であった。コロナ禍で国家試験に向けて、どのように準備しているのか聞きたい。

応答：11月に模擬試験を準備しているため、そちらも頑張ってもらいたい。しかし、11月の模擬試験の点数が低くても気にしないでほしい。得点がとりにくい問題でもある。例年、この時期に得点が低くても合格している人もいますので、不安に思わないでほしい。

質問②今後のスケジュールについて教えてほしい。

応答：卒論題目提出、卒論提出、卒論発表会、後期授業終了日程、卒業証書授与式、学位記授与式の日程についてお知らせした。

V オフィスアワー

はじめに

2022（令和4）年度は新型コロナウイルス感染症による影響はあったが、対面授業の比率が増えたことにより、オフィスアワーの活用もコロナ前にもどりつつある。

本来のオフィスアワーは、教員が学生の大学生活全般にわたる質問や相談を受けられるように研究室にいる時間のことである。学生は教員が設定している時間帯であれば、所属学科の教員だけではなく、どの学部、学科、専攻の教員の研究室を一人でもあるいはグループでも訪問してもよく、本学でも平成16年度からFD活動の一環として導入し、今年度で19年目を迎えた。

令和4年度の実施要綱は表1の通りである。

表1 令和4年度オフィスアワー実施要綱

活動目的	オフィスアワーは、学生の大学生活全般にわたる相談を通じて、学生がより良いキャンパスライフを送れるように支援する組織的な活動である。
相談内容	学生生活全般に関わる事柄であり、特別な制約は設けない。
対象者	本学の学生個人又はグループとする（学部・学科・専攻は問わない）
担当者	学生は、クラス指導主任やゼミ担当教員に限らず、人間関係学部の全専任教員（助手は除く）と相談することができる。
相談時間	①月曜日から金曜日までの1時限から5時限（昼休みを含む）、土曜日の1時限から2時限（昼休みを含む）のうち、原則として1コマ（90分間）を相談時間に当てる。 ②指定時間外は事前予約により相談する。
相談場所	原則として各専任教員の研究室とする。
実施方法	①教員はオフィスアワーとして設定した時間内は研究室に在室している。 ②教員は、学生が安心して相談できるように事前説明を行ない、特別なことがない限り他に漏らさないことを説明する。
周知方法	① 教員は、毎年講義開始時にオフィスアワーの利用を学生に伝える。 ②新年度毎に「人間関係学部オフィスアワー・スケジュール一覧表」を作成し、学生への配布および学部掲示板（1階）、各共同研究室掲示板（4階）に掲示する。 ③学部ホームページに実施要綱とスケジュール一覧表を掲載する。
FD 報告	担当教員は、オフィスアワーに関する意見・感想等を当該年度のFD報告書に掲載するため、報告書（年度末に別途配布）を提出する。

1 オフィスアワーの結果

今年度は対面授業が8割となり、それに伴いオフィスアワーの対面での実施も増えた。一方、メール、ZOOMなどを活用したオンラインでの相談も継続して多く利用されており、相談方法が多様になった。

本来のオフィスアワーの時間帯に相談を受けた教員もいたが、ほとんどの教員はそれ以外の時間帯にも対応した。もともと学生の相談がオフィスアワー以外の時間に入ることが多く、教員は柔軟に対応していたこともあり、加えて相談方法も対面、メール、オンラインと多様になったと言える。相談の内容も授業内容の質問、友人関係、進路相談などコロナ前にかなり戻ったことが窺える。

2 各教員からの意見や感想について

- ・今年度、対面授業が増えたことで、オフィスアワーの時間の相談が増えた。(複数回答)
- ・1、2年生は、授業の内容についての質問や、学習についての相談が主なものであった。
- ・授業の質問から進路の相談まで学年を問わずたずねてきていたので、やはり対面の方がオフィスアワーも活用しやすいのだと感じます。
- ・今年度は対面で実施することが増えましたが、オンラインと併用することで学生が相談しやすい環境になるように工夫しています。
- ・「オフィスアワー」であれば質問や相談できると来室者が多かった。
- ・今の学年はオフィスアワーをよく知っている学生の割合が過去の学年より高い感じがします。周知方法も良かったのではないかと思います。
- ・相談のしやすさ、アクセスのしやすさには、Manabaの活用が有効であると感じている。
- ・メールでのやり取りの方が、学生にとって気軽に行える。教員としても、メールでのやり取りは時間と場所に拘束されないので、空き時間を活用して適宜きめ細かく対応ができる。
- ・初回授業で必ず紹介していることもあり、対面での授業に関する質問や相談はオフィスアワーで行うのが浸透しているように思えた。
- ・来年度以降、対面とオンライン相談を併用していければと考えている。
- ・今年度のオフィスアワーでは就活に関する相談件数が、コロナ禍前の水準に戻った。

3 今年度のまとめ

新型コロナウイルス感染症を契機に、本来の研究室での相談に加え、メール、オンラインでの相談という選択肢が増え、学生、教員共に、それぞれ使い分けている。

また相談内容はコロナ以前にもどりつつあり、オンライン授業に対する不安、自粛生活での心身の不調の相談などは少なくなった。

2022(R4)年度 人間関係学部オフィスアワー 一覧【2022. 4. 1現在】

予約無しで教員の研究室を訪問し、相談できる時間帯です。気軽に活用して、大学生生活の充実に役立ててください。 時間外やオンラインでの相談は、UNIPAでお知らせしたメールアドレスまでご連絡ください。

	月	火	水	木	金	
1	9: 00 10: 30				通年 香月菜々子	9: 00 10: 30
2	10: 40			通年 八城薫	前期 蔵野ともみ	10: 40
昼 休 み	12: 10	通年 嶋貫真人	通年 福島哲夫	通年 上野優子	通年 井上修一	12: 10
		前期 牛山美穂	通年 松山博光	通年 小川浩	通年 齊藤豊	
		通年 尾久裕紀	通年 山本真知子	通年 金美辰	通年 田中俊之	
		通年 春日文		通年 久保田滋	後期 丹野真紀子	
		前期 丹野真紀子		通年 田中優	後期 古田雅明	
		後期 古田雅明		通年 原野かおり	通年 堀洋元	
3	13: 00	後期 牛山美穂	後期 蔵野ともみ	通年 千川剛史	通年 本田周二	
	14: 30			通年 本田周二	通年 牧野智和	
	14: 40	通年 小谷敏		前期 阪井裕一郎		
	16: 10	通年 阪井裕一郎				
5	16: 20 17: 50		通年 阪井裕一郎			16: 20 17: 50
	月	火	水	木	金	

- * メールで予約をとってください。
- * 件名 ⇒ オフィスアワー利用希望: ▲月▲日(方法: ○○)
- * ▲▲ ⇒ 希望日
- * ○○ ⇒ 対面 or オンライン
- * 本文 ⇒ 所属、氏名、学年、相談内容の概要、その他(何かあれば)
- * 対面の場合の場所は、原則、7号館4階の個人研究室です。

【 本件に関する問い合わせ先】
2022(R4)年度 人間関係学部FD委員会 ngenf d@nl . otsuma. ac. jp
福島哲夫(学部長)、小谷敏(学科長)、尾久裕紀(学科長)
社会/伊藤美登里、心理/三好真、福祉/山本真知子

	ヨミ	教員名	時期	曜日	時限等	時間帯
イ	イトリ ミドリ	伊藤 美登里	通年	火	昼休み	12:10-13:00
	イノウエ シュウイチ	井上 修一	通年	金	昼休み	12:10-13:00
ウ	ウエノ ユウコ	上野 優子	通年	木	昼休み	12:10-13:00
	ウシヤマ ミホ	牛山 美穂	前期	火	昼休み	12:10-13:00
オ			後期	火	3限	13:00-14:30
	オカワ ヒロシ	小川 浩	通年	木	昼休み	12:10-13:00
カ	カヅメ ヒロキ	尾久 裕紀	通年	火	昼休み	12:10-13:00
	カサガキ アツ	春日 文	通年	火	昼休み	12:10-13:00
キ	カサガキ アツ	香月 菜々子	通年	金	1限	9:00-10:30
	キタ シン	金 美辰	通年	木	昼休み	12:10-13:00
ク	キタ シン	久保田 滋	通年	木	昼休み	12:10-13:00
	クニノ ヒロミ	蔵野 ともみ	前期	金	2限	10:40-12:10
コ			後期	水	3限	13:00-14:30
	コバタ ケイジ	小谷 敏	通年	月	4限	14:40-16:10
サ	サカベ ユウキ	齊藤 豊	通年	金	昼休み	12:10-13:00
	サカイ ユウイチロウ	阪井 裕一郎	前期	木	4限	14:40-16:10
			通年	月	4限	14:40-16:10
			水	水	5限	16:20-17:50
シ	シマヰ マサト	嶋貫 真人	通年	月	昼休み	12:10-13:00
タ	タナカ トシキ	田中 俊之	通年	金	昼休み	12:10-13:00
	タナカ マサキ	田中 優	通年	木	昼休み	12:10-13:00
	タナノ マチコ	丹野 真紀子	前期	火	昼休み	12:10-13:00
			後期	金	昼休み	12:10-13:00
ハ	ハラノ ケイジ	原野 かおり	通年	木	昼休み	12:10-13:00
フ	フクシマ テオ	福島 哲夫	通年	水	昼休み	12:10-13:00
	フルタ マサキ	古田 雅明	前期	無し	(国内研修中のため)	
			後期	火・金	昼休み	12:10-13:00
			通年	火・木	昼休み	12:10-13:00
ホ	ホリ ヒロキ	堀 洋元	通年	金	昼休み	12:10-13:00
	ホリダ マサキ	本田 周二	通年	木・金	昼休み	12:10-13:00
マ	マサノ ヒロキ	牧野 智和	通年	金	昼休み	12:10-13:00
	マツヤマ ヒロシ	松山 博光	通年	水	昼休み	12:10-13:00
ミ	ミヨシ マチ	三好 真	通年	金	2限	10:40-12:10
	ヤシロ カル	八城 薫	通年	木	2限	10:40-12:10
ヤ	ヤマモト マチコ	山本 真知子	通年	水・木	昼休み	12:10-13:00

Ⅵ クラス指導

クラス指導主任（担任）制度は、本学独自の制度と言える。現在人間関係学部には、3つの学科専攻に1年から4年まで、それぞれ2クラスの計24クラスが存在し、各クラスに1名の指導主任が配置されている。学部全体の教員の約8割が、クラス指導主任の仕事を担当している計算になる。

クラス指導主任の主な業務は、指導下のクラスの学生の相談に応じることである。現在、クラス指導主任には、1学期間のGPAが1.5に満たなかった学生への履修指導が義務付けられている。さらに2019年度入学生からは、1年間のGPAが、0.75未満でかつ、その学年までの標準履修単位の3分の1未満の単位しか取得していない学生に対しては、学科長同席の上での履修指導を行うよう義務付けられている。これは人間関係学部だけではなく、全学的に実施されている。

クラス制度は、学生たちにとっては、高校時代までになじみの深いものであり、概ね好感をもって受け止められている。また、3年生にならないとゼミは始まらないため、クラスは学生たちにとっての大学内での所属集団＝居場所ともなっている。大学に入学してまずクラスの中で友だちをみつけ、在学時代を通して、さらには生涯にわたる交友を続けるケースも数多く見受けられる。

学院側では、千鳥会の補助を得て、学生一人当たり1500円の懇親会費をクラス指導主任に支給している。春の新学期が始まった直後に開催されるクラス懇親会は、メンバーの結束を確かなものとする場として機能してきた。しかし、2020年度と2021年度は、新型コロナウイルスの感染拡大によって、懇親会を開催することができなかったことは、悔やまれる。2022年度はコロナ禍は改善されたものの懇談会を開く教員は少なかった。2023年度は常態に戻ることが期待される。

対面での指導の方がよいと感じている教員が多数派であることは事実である。対面であれば、表情の微妙な変化等、オンラインでは読み取ることのできない情報を面談の中から得ることができる。また公式な指導ではない、立ち話のようなインフォーマルな語らいが、効果を発揮することも期待できる。

教員の中からは、オンラインの指導のメリットを指摘する者も多い。履修指導の対象になる学生の中には、そもそも学校を休みがちなる者も多い。大学に出てくる必要も、教員の研究室の扉を叩く必要もないオンラインの活用には、教員の指導を受けることの心理的な敷居を、大いに下げる効果がある。2023年度も対面と併用して、オンラインのクラス指導が行われることが予測される。

コロナ禍が収まり常態に戻ればすべての問題が解決するというわけでもない。むしろコロナ禍は、問題を抱えた学生にとっての福音であった可能性すらある。登校の困難なものでも学修をすることはできたからである。対面に戻れば対人関係等のトラブルは増える。それはクラス指導主任たちに悩ましい課題となるに違いない。

VII 人間関係学部FD研修会

今年度は、対面 8 割オンライン 2 割が混在する形での授業展開で、キャンパスでの対面授業が日常となった一方で、過去 2 年間は、オンラインでの授業実施により、教員同士の研鑽のための交流が限定的となり、大学教育・研究の質を向上させる十全な機会が得られなかった。また、今年度から新たに迎えた新任教員や助教・助手がいることから、教育・研究の場面で抱えている課題を学部内で横断的に共有を図る事を目的として、「今、教員が抱えているモヤモヤ」と題して実施した。

研修会は、多摩キャンパスにて対面で行われた。分科会では、3 つのテーマに別れて実施した。各分科会において、学部で実際に起きている問題・課題に向き合う活発なディスカッションが行われた。研修会終了後は、アンケート調査を実施した。研修会での意見や情報共有、アンケートでの回答に基づいて、今後は、生産的な開発・発展に向けた教育・研究、研鑽を含む各種活動に取り組んでいく事が重要となる。

令和 4 年度 人間関係学部 FD 研修会 [2022.12.9 (金)] (全体司会：山本 FD 委員長)

「今、教員が抱えているモヤモヤ」(全体会：7318 教室)

17:00～開会の挨拶(福島学部長) ➡ 17:15～分科会(各教室へ) ➡ 18:30～各分科会の結果報告(各分科会司会) ➡ 18:40～まとめ(福島学部長、小谷学科長、尾久学科長から講評) ➡ 18:55～閉会の挨拶(小川副学長)

	第 1 分科会	第 2 分科会	第 3 分科会
テーマ	「多様性のある学生への関わり方」	「ゼミの指導方法 ～授業の展開の方法、活動内容、キャリア教育など～」	「教員の研究と大学教育の両立や展開の方法」
教室	7313	7315	7386
司会 [FD 委員]	伊藤美登里	山本真知子	三好真
参加者 1	久保田滋	齊藤豊	干川剛史
参加者 2	小野聡士	牧野智和	田中俊之
参加者 3	山崎有望	阪井裕一郎	牛山美穂
参加者 4	香月菜々子	小谷敏	本田周二
参加者 5	尾久裕紀	八城薫	福島哲夫
参加者 6	藏野ともみ	堀洋元	丹野真紀子
参加者 7	嶋貫真人	古田雅明	藤本優
参加者 8	小川浩	田中優	飛田和樹
参加者 9	松山博光	原野かおり	山崎なる美

参加者 10	大坪美香	上野優子	
参加者 11	杉田雅治	井上修一	
参加者 12		金美辰	
参加者 13			

<アンケート集計結果>

*回答数：35 名

*実施時期・実施方法について：分科会に分かれての実施について好評であり、引き続き、対面での実施の希望もあった。

*研修会の内容：3 分科会とも、いずれも好評との結果であった。

*今後への希望・要望：分科会の内容によっては、事務部の参加も検討してほしい。より具体的な教授法・取り組み・関わり方についても議論できる場となしてほしい。

参加した分科会	今回行われた学部 FD 研修会の内容、実施時期、実施方法等について、ご意見、ご感想をお聞かせください。
第 1 分科会 「多様性のある学生への関わり方」 <7313 教室>	話題は多岐にわたりましたが、「モヤモヤ」を話せたことと、「共有」頂けたことと、「先生方の思い」をうかがえたので、大変勉強になりました。 特に他専攻の先生方のお話が伺えるので、自分の教育実践を振り返る機会となりました。 また、学生委員・障害学生支援・英語教育委員の先生がおられたので、様々な課題も教えて頂いたのも収穫でした。 とても良いテーマだったです。気持ちも楽だったので。 学生に身近な助手や助教（実習担当）の先生のご発言もあり、頑張ろうという気持ちも新たになりました。 実施時期はどうしてもこの時期になると思いますし、次回も可能なら対面でお話ししたいです。 同じでよいとおもいます。 多様性のある学生について、先生方のお話から、年々難しい学生が増えてきていること、また、対応に苦慮されている実態が共有されました。すぐに解決策が見出される問題ではありませんが、今回のような話し合いの場を設けることで、少しずつ、多様化する学生の対応について、改善策を見出していけるのではないかと思います。お忙しい中、FD 委員会の先生方、ご準備とご対応ありがとうございました。 開催頂きありがとうございました。他の学科専攻の先生方と情報共有ができ、大変有意義な時間となりました。学生に対する関わり方について、学科専攻や教員の専門性においても困っていることや対応が異なる点が大変興味深かったよ

	うに思います。学部 FD 研修会のような機会があったことで先生方の率直なお話が聞けたとおもいますので、貴重な機会を設けていただき誠にありがとうございました。実施時期も、実施方法についても適切であったと思います。今後ともよろしくをお願いします。
	特に精神的な問題や発達・能力に関する多様性が顕著になっているという問題を、学部や専攻で共有できてよい機会だったと思います。
	ちょうどよいと思います。
	実施時期はこのタイミングが定着しているので、変えない方がよいと思います。分科会のテーマは時宜にかなった、適切なものであったと思いますが、もう少し論点を具体的に絞り込んで（たとえば、「コミュニケーションが困難な学生を、グループ討議に取り込む方法について」 etc.）臨んだ方が、議論が深まって良かったのではないかと思います。
	「教員が抱えているモヤモヤ」というタイトルのおかげもあり、それぞれの教員が日常で遭遇したり抱え持つ「モヤモヤ」を、時間をかけて共有しやすい場となりえたので、とてもよかったです。第 1 分科会では、ぽつぽつと話がでてくる形で進んだのですが、先生方のご苦労や工夫をじわじわと共有しつつ、またトピックについて深く考え整理することができたので、大変勉強になりました。貴重な機会をありがとうございました。FD 委員の先生方、企画と取りまとめと本当にお疲れさまでした。
	特記事項無しです。
	先生方の対応とご苦労を聞けて良かったと思います。
第 2 分科会 「ゼミの指導方法～授業の展開の方法、活動内容、キャリア教育など～」 <7315 教室>	先生方のゼミ運営についてお聞きできてモヤモヤの一部が解消できました。貴重な機会をいただきありがとうございました。
	久しぶりに対面実施して、やはり対面での研修会はざっくばらんにお話しできて良かったです。新たなテーマも良かったですし、分科会もどれも魅力で順位決めにとっても悩みました。モヤモヤごとを通して、具体的に各学科・専攻間での取り組みの違いや共通点、工夫などを共有でき、コロナで分断気味だった学科・専攻間の交流が進みそうな気がしました。大変有意義な時間でした。ありがとうございました。企画から準備・進行をご担当くださった FD 委員長はじめ FD 委員の先生方に感謝いたします。
	実施時期、実施方法とも良いと思います。
	学科専攻を超えての情報交換は、貴重だと改めて感じました。2 つのグループに分けて意見交換でしたので、若干、教室が狭く声が届きにくい場面もありました。 今年は、事務部の参加はありませんでしたが、分科会の内容によっては、事務

	部の方々も参加頂けると宜しいと思いました。 実施の時期や、方法等は良かったと思います。
	12月の教授会の日に行う今年の日程が良いです。
	準備お疲れさまでした。学部先生方と自由にお話できる機会は貴重でした。 内容、時期ともに適切だったと思います。
	開始時間は、いつ変更になったのでしょうか？ 知らせていただきたかったです。
	久々に学科専攻間での意見交換ができ、それだけでモヤモヤが解消したように 思います。ゼミでの学びや指導は閉じこもりがちのため、オープンにする場とし ても有意義な研修会でした。
	普段、なかなか共有する機会のないゼミの指導方法について他学科、他専攻の 先生方からご意見を伺うことができ非常に貴重な機会となりました。また改め てコロナ禍が大学教育に及ぼした多大な影響を感じずにはいられませんでした。 他の分科会のテーマも興味があるので、来年も同じテーマで対面で実施しても良 いと感じました。実施時期ですが、卒論提出直前なので、正直出席前は大変だな と思ったのですが、かといって他に候補日も無いので結局現状維持で良いと考え ました。実施方法は全学FDをオンラインで、学部FDは対面で、ありがたい です。
	他学科の先生からゼミの進行や指導の工夫をお聞きでき貴重な機会となりま した。
	これまでTIPSの紹介が続いていましたので、今回のように幅広いテーマをと りあげて議論できたことは大変意義深く感じました
	久しぶりの対面開催ができ、先生方のいろいろな話を聴くことができ大変参考 になりました。特に卒論指導やゼミなど、学科や専攻によつての違いや共通点な どわかり、興味深かったです。他の分科会も参加したかったです。先生方、ご協 力ありがとうございました。
第3分科会 「教員の研究と大 学教育の両立や展 開の方法」 <7386教室>	他専攻、学科の先生とお話しできてよかったです。
	久しぶりの対面で、とてもあたたかな雰囲気分科会が展開されたので満足で す。お忙しい中、ご準備いただき、ありがとうございました。
	最初は3グループに別れ、意見交換をしました。20～30分意見交換をした後 に黒板にそれぞれのグループの意見を書き出し、その意見について質問や少し雑 談も混ぜながら話し合いをしていきました。 コロナの影響で、対面が少なく、他学科の先生方と中々話すことがなかったこ ともあり、対面でこのような機会があり、感謝の気持ちでいっぱいです。 コミュニケーションの大切さも対面を通し、改めて実感しました。

	ありがとうございました。
	今回、各専攻の先生方がお話しできるようにスモールグループに別れてお話し いただき、また、教育と研究を中心として、1 人の人間、ライフスタイルの変 化やワークライフバランスの難しさ、雑談を含めての横のつながりの大切さをよ く感じる時間でした。
	とても良かったです。やはり対面開催はいいですね。
	とても楽しく意見交換できました。対面での研修の方がいろいろ話が出来てよ かったと実感しました。FD 委員の皆様お疲れ様でした。
	分科会の中でたまたま同じグループにいた先生から子育てや家庭と研究、仕事 の両立の話を聞かせていただき、すごく勇気づけられました。 同じ分科会の中でも、その悩みについて共有していただきました。 「今は研究を諦める」ことも大切だけど、諦めることはマイナスな意味じゃな いと言っていていただき、自分の研究について今一度大切なことは何かを振り返るこ とができました。 今回、参加して本当に良かったです。 山本先生をはじめ、FD 委員の先生方に感謝申し上げます。本当にありがとう ございました。
	研究と教育との両立というよりは、家庭と教育の両立、という話題のほうで盛 り上がりました。今度、家庭と教育の両立、というテーマも開催していただけた ら面白いのではないかと思います。 また、実施時期が、社会学専攻の卒論提出日の直前（12 月 14 日が卒論提出日） で、忙しい時期にあたるため、時期をずらしていただけると（社会学専攻にとっ ては）よりありがたいかと思います。また、開催時間も、もし可能であれば 18 時 頃には終わるような形になると個人的にはありがたいです。（教授会の後である 限り難しいかとは思いますが。）
	学部 FD 研修会の内容・実施時期、実施方法については問題はありません。私 が参加した部会では、30 代と 40 代の若手の先生方は、コロナ禍による授業の 準備や学生の対応のための時間が増大する一方で、校務に割かなければならない 時間が非常に多く、また、男女を問わず子育て中の先生方は、さらに育児に多く の時間と労力をとられるために、研究費が十分あっても研究をする時間が非常に 少ないことが大きな問題であることがわかりました。次回の学部 FD 研修会で は、このような若手の先生方の苦境に対する解決策について意見交換ができたら よいと思います。
	【内容】いずれも魅力的で、他の分科会もお伺いしたいテーマばかりでした。参 加させていただいた分科会では、普段お話を伺う機会のない他学科・他専攻の先

	生方のお話も伺うことができ、大変参考になりました。 【実施時期・時間】特に意見はございません。 【実施方法】上記『内容』に記載させていただいたことを考慮すると Zoom（録画で後日配信できる）にもメリットはあると思いますが、その場での闊達な意見交換は対面のほうが促進されると思いました。
	各専攻のゼミの決め方について知ることができ、とても参考になりました。今回のように、テーマを緩くだけ決めるというやり方は、結果として議論のなかで教員がそのとき関心をもっていることを話すことになるのでよいのではないかと思います。
全分科会	3 つとも個性のある内容で、学科・専攻を越えた教員間の意見交換があって良かった。第 2、第 3 分科会では、さらに小グループにすることで、ディスカッションがより活性化されていたと思う。

Ⅷ 学友会代表とFD委員会・教職員との懇談会

今年度は昨年度に引き続き、多摩キャンパスの学生と教職員による懇談会として、様々な意見や要望等を全員で共有し、少しでもお互いが納得し、学生が充実した学生生活を送ることができるように、その一助となることを目指して実施した。

1. 日時：2022（R4）年 12 月 23 日（金） 12:20～12:55

2. 開催方法：対面 7 号館 4 階会議室

3. 出席者：

学生代表（学友会役員と学友会委員）

（学友会役員）酒井りな（大人心 1）・稲葉詠吏（大人心 1）・河原彩乃（大人心 1）

（学友会委員）ブラウン ヴァネッサ凜々香（大人社 1）・鎌形沙楽（大人社 1）

原田こはる（大人福 2）・齋藤夏風（大人福 2）・植田純香（大人福 2）

教員（FD 委員）

福島哲夫（人間関係学部学部長）・小谷敏（人間関係学科長）・尾久裕紀（人間福祉学科長）・伊藤美登里（社会学専攻）・三好真（社会・臨床心理学専攻）・山本真知子（人間福祉学科委員/FD 委員長）

4. 内容

＜設備等に関する意見＞

- ・ 7 号館ラウンジの雨漏りしている部分があると机を使うことができないので、早急に修繕をお願いしたい。
➡翌月 1 月の時点で修繕済
- ・ ウォーターサーバーの設置をしてほしい。
➡コロナになってから、感染症対策のため今使用できない状況であることが説明された。
- ・ 2 号館の和式のトイレを洋式に変えてほしい。
➡学部長より、要望があったので工事について検討したが 9000 万の予算が必要とのことで断念したことが説明された。
- ・ Wi-Fi を強く、安定したものにしてほしい。
➡来年度から出席管理をネット上で行うことも踏まえ、現在 Wi-Fi の改善を行っている段階であることを伝え、7127 にルーターの配置、6 号館の整備についても説明された。来年 4 月には改善されていると思うが、もし 4 月以降で Wi-Fi に関しての状況を知りたいので、要望があるようであれば、また教えてほしい。
- ・ 7 号館ラウンジの快適な気温の安定をお願いしたい。ドアの開閉によっての寒さ・暑さなどの変化や、冷房の場合は効きすぎて寒く、暖房は効かずに寒いという状況がある。
➡あたたかい空気が上に行って、冷たい空気は下に行くということもあるが、1 階の温度での調節が可能であるようならば、1 階の気温での安定を図れるように考えていきたい。

<購買や食事に関する意見>

- ・購買で売っている飲み物よりも自動販売機の飲み物方が安いので、購買部で買う機会が少なくなることもあるのではないかな。
- ・インスタント食品が多く、おにぎりや総菜・菓子パン、野菜のあるサラダなどは数が限られていてすぐに売り切れてしまうので、購入できる数を増やしてほしい。(お昼を少し過ぎてしまうと買うことができない。13 時ごろでも買えるようにしてほしいなど)
- ・交通系 IC カードにチャージしていないことや現金を持っていないことが多いので、電子マネー（特に PayPay）の導入をしてほしい。
➡学部長から学食の状況（経営の厳しさや学院が補助金を出していることなど）を説明し、購買部への要望については大学側へ伝え、学生の皆さんの希望などをできるだけ取り入れられるようにしていきたい。
- ・キッチンカーを定期的に入れて欲しい。学友会でキッチンカーを導入した時に大盛況だったことや、多摩祭やスポーツフェスティバルの際のキッチンカーも好評だったので授業のある日にも大学から呼んでほしい。
➡コロナ禍になる前はキッチンカーを定期的に入れていたので、学友会とも連携し、学食にないメニューでコロナ前のようにいれていく要望を出していきたい。

<その他>

- ・小田急線の遅延が多く、大幅な遅れのある時は大学側で把握して対応できないか。遅延証明書を配ってくれないことが多く、後で印刷していくのが非常に手間である。
➡遅延による遅刻の取り扱いについて、各担当教員に任せられていることがあるので、まずは相談して、後日でも構わないかどうか確認してほしい。また併せて専任教員には、教授会で1回目のオリエンテーションや manaba 上で、遅刻の取り扱いや遅延証明書の提出方法などを学生に周知するように伝えた。

IX 非常勤講師との教育懇談会

人間関係学科

令和4年度の授業担当者懇談会は、5月21日土曜日の午前10時から、社会学専攻、社会臨床心理学専攻ともZOOMにて行われた。参加者は、社会学専攻が、常勤7名と非常勤2名。社会臨床心理学専攻は、常勤6名、非常勤6名、助手助教核名が参加した。交わされた質疑は以下のとおりである。

(社会学専攻)

合理的な配慮の必要な学生に対してどのように対処すればよいかという質問が非常勤の先生よりなされた。その学生は、対面授業をオンラインに代えてほしいという。それに対して常勤教員は、その学生は対面に授業には出てこれない学生であって、先生の授業の根幹が変わらない範囲でご対応いただきたいとの返答をした。

またある非常勤の先生からは、知識の伝達をする講義系の科目よりもデータ分析に関わる実習系の科目のほうが、オンライン授業の効率がよいという指摘があった。それは一般に言われていることの逆なので、専任教員の側からの質問が相次いだ。それに対して、その先生からは、繰り返し画像をみることによって、機械の操作を覚える効果が高まるとの指摘があった。

本学の学生は、感性や表現力には優れているものの、抽象的な思考力や理解力には難があるが、それをどのように高めていけばよいかという質問があった。それに対しては、①抽象化の程度を見極めて助言をすること。②理論的には高度なものであっても、たとえば鶴見俊輔の限界芸術論のような具体的なイメージがしやすいものには関心を示す。③理論的思考の欠如は高校までの教育の結果であって、理論的な思考力を授けることが大学教育の責務である。等々の指摘がなされた。

コロナがまだまだ続く状況の中での学生への対応という具体的な議論から、大学教育の本質に関わる部分まで実りの多い話し合いの時間となった。

(社会臨床心理学専攻)

コロナ禍での対応が話題になり、密になることを避ける等の実践が示された。

課題提出がコロナ禍によってオンラインになったが、紙ベースの頃よりも質的に向上したという指摘があった。

本専攻の学生については、配慮学生の書類で保護者が書くべき欄に学生が書いてきたという興味深いエピソードが示された。また学生が自己理解を深めることを助けるスモールグループでの実践等が紹介された。

学生のレポートの返却について、返却される者とそうでない者とがいるという問題が指摘され、教育効果を高める返却の方法が話し合われた。

大学の施設設備の問題では、講義室でケーブルの問題や、ハイブリッド授業を行う際のカメラやマイクの機能について要望が出された。

GPA について非常に低学年のうちからナーバスになっている学生がいる。「S」をとるにはどうすればよいかという質問も受ける。成績評価のシステムについて、もう少し説明をした方がよいのではないか。また大学の授業は絶対評価でよいのではないかという指摘がなされた。

「心理学概論」を担当しておられる非常勤の先生からは、どのような内容を盛り込んでほしいかとの質問がなされたが、特に専任の側からの発言はなかった。

福島学部長が全体会で話した新学科構想に興味を示された非常勤の先生がおられたので、「共生」を基軸とした学科であることが示された。

最後に大学院の希望者が急増しており、これも非常勤の先生方の努力の賜物であるというお礼のことばが専任の側から述べられた。

人間福祉学科

開催日時：令和4年5月21日（土） オンライン

本学では、非常勤講師との教育懇談会を毎年5月末に開催している。新型コロナウイルス感染症の影響のため、昨年に引き続き今年度もオンラインでの実施となった。

はじめに、学科長より挨拶があり、本学科に対する協力への感謝の言葉が述べられた。その後、教務委員より「感染症による公欠の取り扱い」「緊急事態宣言発令時の授業形態について」、学生委員より「コロナ感染状況と大学の対応」「就職状況」、FD委員より「授業改善のためのアンケート」「成績評価：大妻女子大学の成績評価に関するガイドライン」をお話しさせて頂き、参加者から本学への意見や要望等を伺った。その後の意見交換で話題になった点について下記の通り報告する。

質問①：「医療的ケア」の授業について、厚労省通知に即して実施しなければならない内容と授業の組み方について工夫をお願いしたい。

応 答：教務委員及び介護専任教員で協議をしながら来年度に向けた工夫と、今後カリキュラム変更等も検討していく。

質問②：オンライン授業におけるレポートやリアクションペーパーの締切り等の工夫について知りたい。

応 答：専任教員及び非常勤講師からそれぞれ工夫をお話し頂き、共有した。

- 1) アンケート締め切り日の設定を前日にして、授業のフィードバックできるようにしている。
- 2) manaba の個別指導コレクションが大変活用でき、双方向のコミュニケーションを取りながら授業展開できる。ただし、24 時間いつでも教員に連絡が取れることからレポートを締切りに送れない等不安になると夜中でも連絡を取ってくる。授業時にルールを決めて伝える必要がある。学科としても学生指導をしていく必要がある。
- 3) オンライン授業であるが、最終レポート等を踏まえて Zoom で口頭試問を試みたことがある。学生の様子が分かり、直接フィードバックできる。

質問③：オンライン時は特に著作権に気をつけている。

応 答：本学のオンライン時の著作権物利用報告調査についてお願いをした。

質問④：基礎疾患等で対面の授業であっても一人だけオンラインを希望する学生等がいた場合の対応についてどうしているか。

応 答：障害学生含め配慮学生についての本学の手続きの仕組みを説明し、基本的には対面授業である現状をお伝えした。

X 人間関係学部におけるFD活動の課題

新型コロナウイルス感染症の影響は、当初の予想をはるかに上回り3年間にわたり様々なところに影響をおよぼした。今年度の授業は、対面授業が増えてきたものの、100人を超える授業はオンラインが継続している。そのため、全学・学部共通科目や必修科目の多い1年生の科目の多くがオンライン授業で行われており、コロナ禍以前のような大学生活とは異なったキャンパスライフのスタートとなっている。また、各種行事については、授業担当者懇談会は昨年度に引き続きオンラインでの開催となったが、スポーツフェスティバルや学園祭、保護者懇談会、学友会との意見交換会等の行事が対面で開催できたことは、非常に明るいことであつたと思う。

本学部は、各種の委員会や事務部の各部署、学生代表である学友会等と協働の上に成り立っている。昨年度から全学で取り組んでいる授業改善アンケートに対する改善策等の提出や研修会終了時のアンケート提出方法、各教員からのFDに係る数種 of 原稿提出やチェック方法については、新しい機能を使って効率の良い作業ができるようになった。新しい方法で行うようになった2年目の今年は、教員も徐々に慣れてきていると考える。しかし、授業における教員の意識や様々なコメントからは、学部FD委員会だけでは対応できないことやICT機器に関する事なども含まれており、これらに対する速やかな対応と各部署への連絡方法や共有方法をどのようにするかが、今後の課題の一つであろう。また、アンケート回収率はオンラインでの回答になってから年々減少していることなどの課題も残されている。今後も学部内だけではなく、全学および各部署との情報共有を進めることで、学生と教員がともに協働し、よりよい授業構築を目指していきたい。

今年度は、学部FD研修会を3年ぶりに対面で開催できた。オンラインの研修会の良さもあるが、新しく着任された教員だけではなく、学科・専攻を超え教員同士が雑談も含め対面で対話する時間の大切さを感じることができた。FD活動は教育内容・方法等をはじめとする研究や研修を大学全体として組織的に行うことであり、その内容は多岐にわたる。例えば、授業のより良い方法やアクティブラーニングの方法、配慮を必要とする学生への対応、研究を教育へつなぐ方法などである。魅力ある授業を行うためには一人のアイデアだけでは限界なこともある。その際、他の教員からの意見や悩みを共有できることで、その方法だけではなく、土台となる研究も含めて発展させていくことができるのではないかと考える。

3年間に及ぶコロナ禍の環境での大学教育で得られたものと失ったものそれぞれあるだろう。今年度よりも来年度は制限がなくなっていくと考える。コロナ以前の生活に戻るのではなく、この3年間で学んだことを活かし、魅力ある大学教育にしていく必要がある。

最後に、本学部は教員、助教、助手、学務助手で構成されている。各種の能力を生かし、いわゆる適材適所として学部を構成している。助教、助手、学務助手の方々のご協力やご尽力があつたからこそ、FD活動を行うことができた。この場を借りて御礼を申し上げる。

【資料編】 01

【オフィスアワー・クラス指導・教員個々のFD活動：人間関係学部専任】

氏名	★オフィスアワーに関する意見・感想	★クラス指導の現状	★クラス指導で工夫している点	★クラス指導に関する意見・感想	★参加または企画した学会・研修会等	★授業で活用するために作成した教材・テキスト等	★教育内容に関する質の向上に向けた取り組み
伊藤 美登里	現在1年生のクラス指導主任をしています。今の学年はオフィスアワーをよく知っている学生の割合が過去の学年より高い感じがします。（それ以外の時間ではなく）オフィスアワーに相談に来る割合が高いです。周知方法も良かったのではないかと思います。	コロナ関連の押印が多かったこともあり、比較的多くのクラスの学生さんと会話することができました。	聞き役に徹するよう心掛けています。	保護者からのアシストをあまり受けることができない、かつ問題をかかえている学生さんへの接し方や助言の仕方をどうすればよいか、悩ましい問題で、考えています。	.	講義科目では毎回A3表裏にできるだけ収まるような配布資料を作成した。セミナー等では、レポート執筆など課題を学生さんが行うときの助けになるようなマニュアルを適宜作成し配布した。	学会等の他の研究者の発表、本や論文、新聞ネット等でできるだけ最新の情報を集め、授業内容に反映させている。学生からの授業アンケートの要望もできるだけ次回は反映できるよう心掛けている。
井上 修一	対面とメールを活用して相談を行った。今年度はZoomを活用した相談はなかった。来年度以降、対面とオンライン相談を併用していればと考えている。	クラスのメンバーに対して、資格取得の相談、奨学金の紹介、就職活動、学生生活等の相談を行った。今年度は対面とメールを併用して行った。	対面とメールを併用して行ったが、zoomも適時活用していきたい。	できるだけ早い時期に名前を覚え、教室での様子、学内での友人関係等を把握しながら、個別に対応できるように工夫している。今年度は、地域イベント等への参加も呼びかけることができて、その成果が少しずつ見られた。また、気軽に相談できる雰囲気が出てきた。	令和4年度 人間関係学部FD研修会〔2022.12.9(金)〕「今、教員が抱えているモヤモヤ」に参加した。	著書『入門 高齢者福祉』（ミネルヴァ書房）内容：「第3章 高齢者福祉の歴史」を執筆した。担当した章では、高齢者福祉の発展過程をたどりながら、高齢者福祉の理念として、人権の尊重、尊厳の保持、老人福祉法から介護保険法における理念の変遷をまとめた。近年、自立支援や重度化防止、介護予防の取り組みにおけるアウトカム（結果）評価が見られることをあげた。	（授業におけるリアクションペーパーの活用）内容：毎回の授業においてmanaba上でリアクションペーパーを書いてもらい、その中の質問に対して次回の授業でフィードバックし、授業内容の理解および授業改善に役立てた。
上野 優子	オフィスアワー時間外も、適宜、対応した。対面授業に戻りつつあるが、オンラインを活用し早く対応できることは大変有効だと思う。	4年生のため、就職関連の相談が多かった。新聞記事などは、manabaを使って情報提供した。	相談があった際は、できる限り早い対応を心がけている。	学年によっては、ゼミ担当の教員と連携をはかる事は重要だと思う。内容によっては、専門の部署、スタッフへつなげることで、できるだけ早く解決することが重要だと思う。	学内開催の学部FD研修会、全学FD研修会、日本体育・スポーツ・健康学会第72回大会、第77回日本体力医学学会に参加	年度に合わせた資料の見直し、理解を深めるためには、動画の活用は大変有効であるため、他大学の教員と連携をはかり相互に活用した。	オンデマンド授業は、意見交換等が難しい場面もあるため、問題提起を促し多様な方面からの意見や考えをシェアできるように取り組みたいと考えている。
牛山 美穂	今年度は、対面授業が増えたことにより、オフィスアワーに学生が訪れることがまた少し復活し、よかったと思う。	今年度は、書類に印鑑を押したり、お菓子を配ったりとちょっとしたことで学生と触れ合う機会があった。	できるだけ学生が話しやすい雰囲気を作ろうと心掛けている。	ゼミ生の学生のほうが、クラスの学生よりもかわる機会が多く、クラスの学生についてはそこまで密接に指導する機会がない。	FD研修会に参加し、大学の仕事と研究の両立についての分科会に参加した。	レジュメの作り方、レポートの書き方、卒業論文の書き方、エクセルやGoogleドキュメントの使い方等について、教材を作成し配布した。	授業の最後に独自にアンケートを取る、空いた時間に学生から話を聴くなどして、学生の意見を汲み取り反映することが質の向上につながると考えています。
大坪 美香	担当無し	担当無し	担当無し	担当無し	日本ソーシャルワーク教育学校連盟が主催する「2022年度社会福祉士・精神保健福祉士実習演習担当教員講習会」に参加し、精神保健福祉士基礎分野講習と精神保健福祉士実習分野講習の修了証を取得した。学会参加は、日本地域政策学会（地域福祉計画分科会の総括と今後の展望）分科会に参加し国と市町村の視点から地域福祉計画の機能について討論した。	特になし	全学FD研修会の参加や精神保健福祉士実習分野講習会の受講を通じて、相談援助実習の授業の在り方について取り組んだ。
小川 浩	千代田での業務の関係で、オフィスアワーの時間帯に在室できないこともありました。次年度からは、メールで申し込んでZOOMでコミュニケーションを取るなど、他の代替え的な方法を初回授業等で説明したいと思います。	クラスは持っていません。	クラスを持っていないため、特になし。	クラスを持っていないため、特になし。	全学FD、学部FD研修会に参加しました。	障害特性論、ジョブコーチ論、障害者福祉論の講義は、授業で用いるバウボを改訂しました。ジョブコーチ論では、演習が必要なため、演習で用いる事例の内容を変更しました。	障害者福祉や障害者就労支援に関わる授業は、理論と実践のつながりを学生に伝えることが重要と考えている。そのため、基礎的な知識・理論を講義で伝えた後、ビデオやゲスト講師の講義等によって、学生が実際の現場の様子をイメージできるように工夫した。リアクションペーパーにおいても、こちらの意図通りに学生がつながりを持って消化している様子が伺われたため、次年度も継続をしていきたい。
尾久 裕紀	授業に関する質問等はオフィスアワー以外でも受けていた。	担当なし	担当なし	担当なし	【研修会・研究会参加】 1) チャイルド社 福山市私立認可保育施設協会専用研修番組「保育士さんのためのメンタルヘルス」に講師として参加。 日時：令和4年7月29日～令和4年9月30日配信。 2) シンポジウム「経営者の健康 Santé du Dirigeant—コロナ禍におけるフランスAMAROKの取り組みと日仏共同調査の結果」にシンポジストとして参加。 日時：令和4年7月4日 3) 日本キャリアアカウンセリング学会スーパーバイザー養成講座に講師として参加。日時：令和4年9月10日（オンライン） 4) ニューエア 次世代リーダー育成プロジェクトR3 第7回「カウンセリング」に講師として参加。 日時：令和4年10月27日（オンライン） 5) 第90回産業保健研修会「社会の変化から考える職場環境配慮義務」に講師として参加。日時：令和4年11月21日 6) 人間関係学部FD研修会 第1分科会「多様性のある学生への関わり方」に参加。日時：令和4年12月9日 7) 人間関係学部 学友会代表とFD委員会・教職員との懇談会に参加。 日時：令和4年12月23日 8) 第63回交通安全国民運動中央大会で基調講演「メンタルヘルスと交通安全」を行う。日時：令和5年1月17日 9) 東京法哲学研究会2023年1月例会に参加。 日時：令和5年1月21日（オンライン） 10) チャイルド社 オンライン管理職研修「新任・若手保育者のメンタルヘルスを考える」に講師として参加。 日時：令和5年2月21日（オンライン） 11) 九州大学人社系協働研究・教育コモンズ「なぜ今、ELSIが求められているのか？」に参加。 日時：令和5年3月13日（オンライン） 12) オンライン政治理論研究会 OPTF第6回定期研究報告会に参加。 日時：令和5年3月20日（オンライン）	オンライン授業が主だったため、オリジナル資料をすべてオンライン用に作成し、内容もアップデートし、配布した。	1) manabaを活用し、オリジナルのドリルを作成し、実施した。 2) 授業の積極的学びを推進するための工夫を試みた（参考図書、文献の紹介など）。
小野 聡士	担当無し	担当無し	担当無し	担当無し	1.参加「公認心理師養成機関連盟第10回(6月19日)・第11回（10月9日）・第12回（2月19日）研修会(オンライン)」、内容：心理演習と心理実習の指導法などについて最新の情報を得た。2.参加「令和4年度人間関係学部FD研修会（12月9日）」、内容：「第1分科会「多様性のある学生への関わり方」」へ参加し学生への対応について教員間で情報共有を行った。	公認心理師養成課程科目「心理実習」において学ぶべき内容、受講する上での留意点などを記述した『心理実習ガイド』を2022年度版へ更新・配布し、実習生の適切な学習の促進に役立てた。	4月19日、5月17日、10月18日に、社会・臨床心理学専攻の実習担当教員らと、本学における実習教育について協議する会合を開き、より質の高い実習を行うために求められる事項について検討した。
春日 文	対面で面会希望の学生が利用しやすいようでした。約10名程度の学生の利用がありました。	担当無し	担当無し	担当無し	①日本遊戯療法学会第21回研修会「遊戯療法とトラウマ」②日本遊戯療法学会第20回研修会「発達障障児のプレイセラピー」、③筑波大学エクステンションプログラム「感情と関係を育むスキルアップ講座AEDPを実践的に学ぶプログラム」全5回、④第34回発達心理学会大会「公認心理師における『教育・発達』的観点の意義と可能性—その4：感情・社会性の発達と教育・支援の展望—」の、合計4企画に参加いたしました。	授業資料としてパワーポイント、配布資料は適宜作成しておりますが、教材やテキストなどまとまった形では作成しておりません。	ゼミの授業では、個々の学びを深める事に加え、協同的な学びになるように、卒業論文の内容について聴きあい、関連資料を探しあい、お互いのテーマについての理解を深めました。自分とは異なるテーマについての興味・理解を深めるために、他者のテーマについての先行研究も探索し、他の学生が持ち寄った複数の先行研究について議論するなど、一人では達成できないような学びになるように取り組みました。

氏名	★オフィスアワーに関する意見・感想	★クラス指導の現状	★クラス指導で工夫している点	★クラス指導に関する意見・感想	★参加または企画した学会・研修会等	★授業で活用するために作成した教材・テキスト等	★教育内容に関する質の向上に向けた取り組み
香月 菜々子	今年度はオンラインと対面とで実施。大学院進学についての相談が多く見られた。	担当無し	担当無し	担当無し	日本学生相談学会第40回大会よりシンポジウムの指定討論者として招かれ、コロナ禍での遠隔相談の実践についてコメントを述べた。新たな面接様式を模索し実践に励む心理職の姿と、新様式の効果的な定着が印象に残った。スイスで開催された国際ロールシャッハ学会では「Changes in a compulsive woman through her psychotherapy in Rorschach Test」 と題した研究発表を行い長期心理療法による相談者の成長変化の詳細が心理検査に明示され示唆を与えとの問題提起と意見交換を行った	「人間関係総論Ⅱ」ではオンライン授業用動画を作成。作業ワークを入れて学生の主体的な学びを促進する内容に仕上げた。「キャンパスライフ・メンタルヘルス」では自著テキスト（2019）の内容を遠隔授業用に補強するため、書き込み式のレジメを作成。重要なポイントを空欄とし、学生自ら書き込むことで理解が深まるようデザインした。大学院授業ではニーズに応え「新・心理所見の作り方」「知能検査による見立て」の教材を新たに作成	毎回の授業でリアクションペーパーの提出を求め、クラスで寄せられた感想や意見について次の回でフィードバックすることで双方向のやりとりを可能にし授業内容の理解を深めることに役立てた。オンライン授業では主にresponと盲声対話を活用し、講師と学生の間、学生同士の間を有機的に繋いで感想や意見の共有を可能にしたところ活発な議論が可能となった。また学生の要望に耳を傾け、環境改善への取り組みも行われた
金 美辰	今年度は対面で実施することが増えましたが、オンラインと併用することで学生が相談しやすい環境になるように工夫しています。オフィスアワー外の時間でも学生の要望に合わせて随時実施しています。	資格取得やモデルに関する相談、各種委員会活動、実習に関する相談・指導を行っています。	コロナの影響で対面で相談しにくい学生に対しては、オンラインで指導する等、学生のニーズに合わせて指導しています。また、ご父兄からの要望にも対応した学生指導を行っています。	特にございません。	第22回人間福祉学会の実行委員として、「Human Well-Beingの本質への追及―つながりの実践、「コラボレーション」の可能性―」をテーマとした学会の企画、実施に携わりました。また、月に1回開催される韓国高齢者研究会に参加しています。	毎年、学生の理解度を考慮しながら教材を作成しています。	福祉の実践現場や制度・政策等の社会的な変化に対応した教育が展開できるように、各種研修会や研究会に参加し、教育の質の向上に向けて取り組んでいます。
藏野 ともみ	例年になく、クラス指導の学生や授業担当の学生が、「オフィスアワー」であれば質問や相談できると来室者が多かった。4年生や3年生の一部の学生はオフィスアワー以外でもアポイントを取りに来るが、他の学生の中には「オフィスアワー以外はダメかと思っていた」と言う者もあり、浸透してきたようにも感じる。ただ、授業の質問や行事の相談等であれば時間内に対応できるが、多様な相談については時間を別に設定する必要もある。また、ハラスメント対策の一環から、「個別指導はドアを開ける」ことも必要のため、相談者が外から見えないようにする研究室の工夫も求められた。	履修指導の中でも課程履修に関わる個別指導も多かった。相談に来てくれる学生は良いが、こちらからの働きかけがかなり必要な学生もいるため、夕方や夜にご自宅にご連絡するなどに時間が必要であった。クラス会はコロナ禍の影響で、以前のようにはできなかったが、千鳥会の補助を活用してABクラス合同でのお弁当会を実施できたのは、経済的に昼食を支援できたと考えられ、千鳥会に感謝している。学生からも「お弁当一食でも助かります」「来年もお弁当会だと嬉しい」と声が上がっている。	情報発信が大切だと思い、授業やmanabaを通じて教務関係・学生生活・その他関連する事項を細かに伝えている。manabaの活用は閲覧者をチェックできるため有効であるが、学生間にも連絡網(情報網)があり、一人の学生が閲覧してSNSを通じて情報をシェアしているようである。そこに加わっていない学生もいることが徐々に分ってきたため、来年度は3年ゼミの教員への協力を得ながら、学生にとって必要な情報を伝えたいと思う。	ークラス50名を超えて担当しているため、指導や関わりに偏ることもある。保護者会でのフォローとともに、統一した対応を心がけている。	①日本ソーシャルワーカー協会主催 社会福祉士・精神保健福祉士の演習教員研修講師担当(3日間) ②日本社会福祉士会主催 認定社会福祉士認定研修講師・ファシリテーター 4日間、③第51回全国社会福祉教育セミナー 分科会5「ソーシャルワーク教育における合理的配慮―実習をめぐる現状と課題を共有する―」コーディネーター担当	新カリキュラムが始まったこともあり、全ての科目について教材(レジメ等)を一新した。また、対面での授業実施のため、教材は配布するが、学生の学習環境を考慮してmanabaにもデータをアップするようにしている。また、ソーシャルワーク実践入門等、課程履修に続く導入科目では知識のブラッシュアップが必要で有り、毎コマ、予習問題(50問)・復習問題(5問)・小テスト(10問)を作成しmanabaを活用して学習できるようにしている。	特に来年度は、新カリキュラムへの移行が進み、非常勤の先生方にも多くご依頼しながら専門教育課程を作り上げる一年となる。科目間の整合性や教授内容のバランスも必要のため、演習や実習科目だけでなく、講義科目についてもより一層他の教員との連携が求められる。授業案やレジメの開示、学生の進捗状況の共有をこまめにするように計画を立てている。また、同一シラバス・教材での授業については、今年度に引き続き毎回打ち合わせを行う予定である。
小谷 敏	利用は多くありませんでしたが、他専攻の学生さんが何人かみえていました	1年生の担任でしたが、基礎セミナーをもっていなかったためにあまり実感がありませんでした	とくにありません	とくにありません	日本メディア学会、日本社会史学会、日本社会学会等に参加しました。	とくにありません	とくにありません
齊藤 豊	今年度のオフィスアワーでは就活にかんする相談件数が、コロナ禍前の水準に戻った	クラス指導は4年生が対象であったが、卒業が難しい学生との連絡・相談が多く、卒業が見込める学生に対するものでは、推薦書の作成などがあった	対面によらずともメールなどでのコミュニケーションのチャンネルを用意した	特になし	東京新世界経済研究会に参加した。	B4が印刷できるプリンターを研究費で購入し、活用することで、講師控室にあるオフィスを使用しないで、大量の授業資料の印刷を可能にした。	担当する授業がすべて対面に戻り、オンライン授業では把握が難しかった受講生のリアクションが把握できるようになり、授業の充実度が増した。
阪井 裕一郎	年間を通じて訪問する学生が多くなかったもので、相談がある際に学生が気軽に来られるよう自分からも伝えるようにしたい。	担当なし	担当なし	担当なし	7月の講演では、配慮の必要な学生への対応について大きな学びを得ることができた。12月の学部研修会では、先生方と授業に関する悩みや工夫を共有できたことが非常に役立った。1月の学生の主体的な学びに関する講演は、自分がどのように工夫すべきか悩んでいた部分でもあり大いに参考になった。	授業は、自分が作成したレジュメ（Wordで作成）を配布し、パワポを使っておこなっている。パワポ版は、写真やグラフなどを多く掲載し分量が多いため、PDFにしてmanabaにアップロードしている。また、内容に関連した新聞記事や学術文献のコピーなどを配布することで、より理解を深められるように工夫した。	演習科目では、学生がもっと積極的に発言できるような工夫が必要だと思っている。コロナも落ち着き始めたので、グループディスカッションを多く取り入れたい。またすべての科目で、学生が自分で文献を読んだり、資料を調べる作業を増やすようにしていきたいと思う。
嶋貫 真人	研究室を訪ねて来る学生の中で、オフィスアワーの利用を意識している者は非常に少ないと思われる。	2022年度中は、今後の履修計画、休学の相談、実習に関する相談等が多かった。	例年と同様、相談を受けた際には必ず記録をつけて、指導内容の継続性を保つことに留意した。	3・4年生については、ゼミ担当教員とのコミュニケーションが中心となり、クラス指導の制度は形骸化してくるので、「クラス指導主任は2年生まで」とするのでも良いと思う。	「反貧困ネットワーク」電話相談員研修会に参加。コロナ禍において低所得世帯がおかれている状況の分析を行なう。	「社会福祉学セミナーⅠ～Ⅳ」で使用する教材の改訂を行う。最新の制度の動向をふまえて、新しいテーマを扱った教材を作成。	「実習事前指導」の授業では、実習先指導者の意見を参考に、現場実習ですぐに活用できそうな知識・技術の解説を優先的に行うべく、シラバスの一部改訂を行なった。
杉田 雅治	担当なし	担当なし	担当なし	担当なし	第29回日本介護福祉教育学会 学会にて発表した。	教材・テキストは作成していません。	介護技術の練習がいつでもできる環境があると良いと思います。試験前は実習室を使い、練習しています。
田中 俊之	学生が積極的に活用してくれない。	GPAの低い学生が複数おり、事情も様々で対応が困難である。	廊下で会った際にも顔を覚えている学生には挨拶をする。	学生の支えになれるよう努力したい。	なし	オンデマンド授業の動画作成に力を入れた。	大人数の授業でも双方向性を意識する。
田中 優	1. 2年生は、授業の内容についての質問や、学習についての相談が主なものであった。3. 4年生は、ゼミの教員としての様々な相談が主なものであった。適宜、メールやzoomなどを活用して、臨機応変に対応できた。	担当の学年が3. 4年生であったため、コロナ関連の欠席届等への押印や休学、退学に関する相談の対応が主なものだった。	学生とのやり取りについては、学生に不要なプレッシャーを与えないように、メールなどでの文章表現を工夫したり、クラス全体へのメッセージなどに形を変えるなどの配慮をしている。	3. 4年生の4クラス分の学生からのコロナ関連の欠席届や休学、退学に関する対応が非常に多く、一人で多くのクラスを担当することになった。学生への便宜を考えれば、1学年（2クラス）程度が妥当であると思う。	人間関係学部FD研修会 令和4年12月9日(金)「今、教員が抱えているモヤモヤ」／全学FD講演会 令和4年12月16日（金）Zoom テーマ：学生の主体的・協働的な学びを実施できる授業-大学におけるPBL-	心理学概論Ⅰ・Ⅱ、心理学研究法、心理学基礎実験等、授業で使用する資料をパワーポイントで作成し、PDFファイルで配布した。	講義において、manaba等で、学生の意見をできるだけ吸い上げ、授業の中でフィードバックし、それを元に討議する形を取り、学生の考える時間と双方向のコミュニケーションを多くする努力をした。
丹野 真紀子	今年度は対面での個別相談が増える者の、Zoomを利用した個別面談も実施した。ZOOM相談に関しては、オフィスタワーの時間にこだわらず、学生に要望に合わせて、時間を調整し、対応した。今後も学生に合わせて必要であれば、対面・Zoomを活用して学生指導を行っていきたいと考えている。	4年生の担当であったので、ゼミの先生との情報共有を意識した。対面授業よりもオンラインを希望する学生の相談を受けることが多かった。Zoomを活用した個別面談を行い、指導した。	学生の希望によって、対面とZOOMを併用した。なるべく、じっくりと話を聞くよう心掛けた。	4年生だったので、就職のこと、卒業に関する相談が多かった。就職については、学生就職支援グループの方の相談し、学生の相談にのっていただくことも多く、その相談から就職につながった学生もいたので、とても助かった。	参加した研修 1. 思いがけない妊娠相談事例から学ぶセミナー 2. 東京大学バリアフリー教育開発研究センター主催：「国連はなぜ日本の特別支援教育の中止を勧告したのか」等 企画した研修 1.DV・性暴力被害にかかわる支援者のための研修講座2022 実施した講演 1.福島県高齢福祉課主催「介護支援専門員の専門性と役割」 2.日本医療ソーシャルワーカー協会の基幹研修Ⅰ「事例検討の方法と実践の検証」 3.東村山市介護保険課主催介護支援専門員研修 等	【市販されている教材・テキスト】 1. 著書「相談援助」（建帛社） 2. 著書「周産期医療が求めるソーシャルワーカーの専門性と独自性」 【市販されていないが授業で活用するために作成した教材・テキスト】 「ソーシャルワークⅡ-A」「ソーシャルワークⅡ-B」「社会福祉援助技術論Ⅲ-A」「保健医療サービス」の4科目については、社会福祉士国家試験受験科目のため、新しい知識や改正された制度等が網羅できるように、教材を作成した。	どの授業でも、授業中にもmanabaを活用した。学生に課した個別課題に関しては、manabaのレポート機能を活用し、個別指導を必要とする学生については、manabaの個別指導コレクションを活用した。 相談援助演習Ⅲについては、共通シラバスを作成し、教育内容の共通化、授業展開の共有化を試み、学生がどの教員が担当することになっても一定レベルの教育の質を確保できるよう調整した。
原野 かおり	オフィスアワーに限らず、履修や今後の方向性に対する相談があった。研究室に在室中は適宜相談に応じる予定である。	前期は全員に対して対面による面談を行った。後期はGPAと本人の希望により対面による面談を行った。	配属試験があるため、その前後に進路の相談が多かった。また、体調不良を訴える学生も多く、適宜学生相談室に連携した。	コロナ禍、友人関係づくりの困難さがある様子であった。 2年生になっても友だちができないという悩みも多かった。	健康生きがい学会第12回大会（オンライン）学内FD研修会	授業の補足資料をその都度作成して配布した	授業計画の見直し、各授業のルーブリック評価の見直しを行っている。また、可能な限りアクティブラーニングを実施している。
飛田 和樹	担当なし	担当なし	担当なし	担当なし	学内では、学部FD研修会、全学FD研修会に参加した。学外では、全国社会福祉教育セミナー等に参加した。ほか、所属学会(日本地域福祉学会、日本老年社会科学会、日本社会福祉学会、人間福祉学会)大会に参加して最新の知見を蒐集するとともに、一部の学会で自身の研究成果を発表した。	介護福祉士国家試験受験対策委員会編（2022）『介護福祉士国家試験過去問解説集2023』中央法規 において、第34回国家試験問題の一部解説や科目別ポイントを執筆した。	介護実習入門-IVおよび相談援助実習について適宜学生の相談に対応し、実習目標立案の助言・指導、実習巡回指導、実習報告書作成に際しての指導等を行った。

氏名	★オフィスアワーに関する意見・感想	★クラス指導の現状	★クラス指導で工夫している点	★クラス指導に関する意見・感想	★参加または企画した学会・研修会等	★授業で活用するために作成した教材・テキスト等	★教育内容に関する質の向上に向けた取り組み
福島 哲夫	2年生からのゼミに関する相談、4年生の大学院進学に関する相談など、数件あった。	担当無し	担当無し	担当無し	全学FD研修会、人間関係学部FD研修会。また心理臨床学会への参加および発表委員は、大学院教育のための研修ともなった。	心理療法について具体的に教授するために、実際の心理療法場面の動画とその逐語録を5事例、15セッションについて作成した。	臨床心理学領域は、内外の研究成果や社会情勢の変化によって、新しい情報が常に必要なため、日ごろから最新情報の取得を心がけている。その結果、新しい心理療法とその効果研究、新たな病理概念、社会情勢の変化による心の傷つきや心の病の状態の変化などについて、最新の情報を学生たちに伝えることができていると自負している。
藤本 優	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし	1.第49回職業リハビリテーション学会宮城大会 2.学内FD研修会 3.農村RMO研修会 に参加した。1.に関しては、職業リハビリテーションに関する知見を深めるために様々な取り組みについての発表を拝見した。2.については、人間関係学部の先生方と一緒に教育と研究についてどのように両立するのかということを拝聴した。3.に関しては、農村を維持していくために、地域でできることについての知見を得て、農業を主とする障害者就労継続支援事業所を地域の中に位置づけていく方法について模索した。	相談援助実習事前指導に関して授業補助として、授業に参加し、学生の資料作成を補助した。	実習事前指導、事後指導において学生の資料作成、報告書作成を適宜補助した。また、資料作成においては、学生の学びが深まるように自らの知識を深めるべく高齢者福祉に関する支援関係者に話を聞くなどした。
古田 雅明	今年は後期のみでしたがゼミ生が進路や卒論の相談で研究室に来ることがありました。また公認心理師養成に係る必修科目の質問も一定数ありました。昨年と比較すると対面相談がかなり増えましたのでやりやすかったです。	担当無し	担当無し	担当無し	1.企画「論文抄読 ハンスの会」年12回、内容:生と大学院修了生、精神科医と共に精神医学、臨床心理学の専門書を抄読した。2.企画「多摩精神分析セミナー」11月・2月 内容:臨床心理士・公認心理師を対象にした事例検討などの研修会。3.企画「ロールシャッハ研修会」12月 本学を修了した臨床心理士・公認心理師を対象にロールシャッハテストの事例検討会を企画した。	1.「心理実習ガイド」「心理実習引率指導マニュアル」、内容:公認心理師養成に係る実習の学生向け実習ガイドと、教員向け指導マニュアルを臨床心理学系の教員と共同で作成し、心理実習の授業に使用した。	心理実習・心理演習について担当教員間で適宜情報共有を行った。また「日本公認心理師養成機関連盟研修会(オンライン)」に参加し心理演習と心理実習の指導法について最新の情報を得て担当教員間で情報共有を行った。
千川 剛史	新型コロナウイルス感染防止のために、社会学専攻では、manabaを通して教員のメールアドレスを周知させ、メールで対応する方法で、オフィスアワーを実施した。 そして、授業や卒論について多数の学生からのメールでの取り合わせがあり、manabaを併用して随時対応した。 前年度までのオフィスアワーでは、研究室を訪ねてくる学生は、1、2名しかいなかったが、それに比べて、メールでのやり取りの方が、学生にとって気軽に行えるため、問い合わせの件数が大きく増えたと思われる。 教員としても、メールでのやり取りは時間と場所に拘束されないので、空き時間を活用して適宜きめ細かく対応ができたと思う。	GPA1.5未満の学生に対しては、学期初めにメールで呼び出して履修指導を行った。また、休学を希望する学生については、学生本人と直接話すのが困難なため、保護者に確認をとった上で書類に署名捺印を行った。	担当クラスで問題を抱えている学生については、適時、社会学専攻会議で状況を報告し、専攻全体の教員で情報を共有しながら、専攻主任と教務委員を中心に対応するようにしている。	精神疾患等の困難を抱える学生やGPAの低い学生の人数が、これまでと比べて、担当クラスに多い印象を受ける。	1. タイトル:2022年度人間関係学部FD研修会「今、教員が抱えているモヤモヤ」日時:2022年12月9日(金)17:00~19:00 場所:全体会7号館7338教室 内容:「分科会での議論」第3分科会(司会:三好FD委員)7386教室 教員の研究と大学教育の両立や展開の方法―千川参加	1. タイトル:『現代と社会学』千川剛史著・同友館・2016年) 内容:○「社会学概論Ⅰ」(前期火1時限・4時限)・「社会学概論Ⅱ」(後期火1時限・4時限)で使用 ○「社会学基礎セミナーⅡ」(後期水3時限)で使用 2. タイトル:『デジタル・ネットワーキングの展開』千川剛史著・晃洋書房・2014年) 内容:○「現代社会論セミナーⅠ」(前期木2時限)で使用	講義では、manabaを使用し、授業の課題を「コースニュース」で提示し、Google Driveに資料を掲載した。受講者は、課題の解答を「レポート」に提出し、質問は、メールで随時受け回答した。授業の講評を「コースニュース」で提示し、受講者にそれを読んで復習するように指示した。演習・実習では、manabaを使用し、発表者が「掲示板」に掲載した報告内容について対面で質疑応答を行った。
堀 洋元	初回授業で必ず紹介していることもあり、対面での授業に関する質問や相談はオフィスアワーで行うのが浸透しているように思えた。	諸提出書類についての承認が最も多く、ついで単位履修の方法や成績についての指導・助言、クラスの学生に必要と思われる事項についての指導・助言が多かった。	1年担当ということもあり、学内行事(文化祭やスポーツフェスティバルなど)を担当するクラス委員に事前に説明を行い、取りまとめがスムーズに行われるよう助言した。	悩みや問題を抱えた学生への対応はクラス指導主任だけで対応しきれないものが増えてきたように感じる。支障のない範囲で共有し、専任教員や授業担当者、職員で学生をサポートする体制ができればよいと思う。	学部FD研修会、全学FD研修会に参加した。その他、2022年9月11日(日)に日本心理学会第86回大会にて開催されたウェビナー『心理統計教育の標準カリキュラム・シラバスはいかにあるべきか―「ベシスタ」シラバスを叩き台とする検討―』に参加した。	対面、オンラインとも授業用スライド資料を作成した。オンデマンド授業はスライドをもとに講義動画を作成した。	全学共通科目や他学科他専攻の学生が履修可能な専門教育科目では、多くの学生ができるだけ共通して理解できる内容から授業に入れるよう工夫した。VR動画など、学生が興味を持ちそうな素材を資料とするように取り組んだ。
本田 周二	授業の質問から進路の相談まで学年を問わずたずねてきていたので、やはり対面の方がオフィスアワーも活用しやすいのだと感じます。	コロナ関連での欠席に関する対応が多い一年でした。	対面、メール、オンラインのどの形でも指導できるような体制をとったこと	相談しやすい雰囲気をはじめの頃に作っておくことが大切だと感じます。	本学での全学FD(障害学生に対する合理的配慮の実践/学生の主体的・協働的な学びを実施できる授業)および学部FD(今、教員が抱えているモヤモヤ)と、教育フォーラム「EDUtech Japan2022(教育DXの最前線を知る)」への参加	1年生必修科目である「基礎統計学Ⅱ」において、冬休み期間中に各自が学び直しができるためのオリジナル課題を作成し、manabaにて配信した。本取組みについては、授業評価アンケートの自由記述において、「ありがたかった」との声がいくつも見られ、有意義であったと考えている。	科研(研究分担者)において、高大接続や深い学びに関する研究を行っている。そこでは高校生を対象としたデータを収集しているが、そこで得られた知見を授業にて活用している。
牧野 智和	オフィスアワーに来る学生もいるものの、コロナ以後はアポイントをとって来る学生も多くなっています。	年度初めのガイダンスを担当し、履修手続きも問題なく済んだと思います。	4年生の指導主任なので、そもそも指導の機会がありません。	特にありません。	日本教育社会学会に参加し、高等教育や大学生の現状に関する研究報告を拝見しました。	対面授業がかなりの程度再開した年度であったため、授業全般にわたって、オンライン化していた教材の対面用のアップデートを行いました。	セミナー系の授業では、ワード資料を作成しての報告だけでは学生の体験効果が乏しいかと考え、パワーポイント資料での報告を複数回、それぞれに課題を設けて行ってもらう形式の授業に取り組み、一定の成果をあげることができたと思われます。
松山 博光	今年度は、人間関係学科から2名の来談(友達関係、身体容姿)があった。	担当無し。	担当無し。	担当無し。	「健康生きがい学会第12回大会」(実行委員長 松山博光)をオンデマンドで開催。また第4分科会「地域共生と健康生きがい」の座長も担当。	教材(動画含む)は、認知症高齢者等とのコミュニケーションを効果的に図る支援法について作成した。	相談援助に係る講義・演習・実習では、さまざまなニーズを持つクライアントを理解し、支援するための教材(人と環境)を考え、言語化(文字)だけでなく、「可視化」した教育内容に取り組んだ。
三好 真	オフィスアワーの利用率は、決して高くない。一方で、主体的な学生にとっては非常に有益な制度である。また、オンライン・オンデマンドにおいては、Manaba個別指導コレクションなど代替のもので活用している。相談のしやすさ、アクセスのしやすさには、Manabaの活用が有効であると感じている。	前期・後期において、指導・相談・助言を求めた学生への対応があった。そのほとんどが、感染症に関する必要書類対応であったが、その他にも欠席に関する相談や休養・休学、進路に関する相談などもあった。一方で、今年度からスポーツフェスティバルの復活などで、クラス単位での委員へのサポートなどを、学生支援グループと連携した。	対面にこだわらず、メール・Manabaを含めたオンライン対応によって、より臨機応変に学生との連絡を取れるようにした。一方で、指導においては、現状把握を第一として、不必要な場合は、性急な答えを出させないように配慮している。	クラス指導で上がった内容は、教員間の学生情報として、担当授業教員、教務委員などと共有・連携を図っています。個別の授業だけでなく、学生生活・履修の仕方などに繋がる面が多いため、教員が学生にとってのサポートチームとなっており、指導・支援していく体制になっていると思います。	全学FD研修会及び学部FDの参加。学部FDについては、FD委員として企画・ファシリテーションを行った。	1年次用のリアクションペーパーの書き方をはじめ、卒論執筆へ向けての論文の構成・チェックリストなど、学術的な理解を深めるための教材を作成した。	前年度作成した資料のブラッシュアップ、成績評価のための基準やループリックのアップデートに努めた。また、オンラインにおいては、Manabaでの個別指導コレクションによる指導・呼びかけを増加させた。
八城 薫	オフィスアワーを設定してもその時間には授業があり、結局その後の昼休みの時間に学生が来るのがしばしばありました。指導主任をしているクラスの必修時間にオフィスアワーを設定しないようにする必要があったと感じました。	対面授業も増え、また2年生クラス指導主任だったため、3年生以降のゼミの相談や進路の相談を受けることが多くありました。	できるだけ専攻教職員と情報を共有しながら、全体でサポートしていける体制を作っています。	配慮学生の個別対応も徐々に増えてきていると感じますが、本人、学生相談室と連携して対策を考えていくことが出来ており、よい関係が築けている気がします。	学内開催のFD講演会およびFD研修会に参加/専攻内FD活動として社会心理部会を継続	「基礎統計学Ⅰ」テキストを作成/「社会心理学調査研究法」テキスト改訂版の分担執筆(2023年度3月発刊予定)およびweb調査向けデータ分析資料の作成/「心理学統計法」授業資料の改訂など	新カリキュラムの実践・融合科目で実施予定の内容を現行の授業に取り入れ、教育方法および教育効果の検討も進めています。また、授業を絡めた他学年との交流の場を増やすことで、学生自身の学びの動機づけやリフレクションの機会を増やしました。他学年の授業交流を増やすことは、教職員間の交流を増やすことにもつながり、結果として専攻内全体で自然と統一感のある教育体制の整えにもなり、質の向上につながっていると感じます。
山本 真知子	今年度、対面授業が増えたことと同時に、週に二日お昼休みに設定したことで、オフィスアワーの時間の相談が増えた。その他、メールやmanabaでの相談にも応じて対応している。	クラスの学年を担当する授業が今年度がほとんどなく、メールやmanabaのクラス別、学年別コースの個人指導別コレクションやコースニュース等を使用し情報の共有や困っていることがあれば相談するように伝えた。状況に応じて、個別面接、zoom面接等も実施した。	manaba、メールを使用し、些細な事で相談できるように声をかけている。就職や実習等の相談などにも応じられるようにした。また、ゼミの先生、学生相談センターや健康センターとも連携を取りながら対応するように努めている。	メールは既読がわからないので、manabaの個別指導コレクションはクラス指導にも非常に役立った。また、3年生・4年生はゼミでの連絡事項が増えるためクラスで何かをする機会があればと考える。	全学のFD研修会、前期・後期どちらにも参加した。また今年度はFD委員長として人間関係学部のFD研修会を企画した。参加した学会は日本子ども虐待防止学会。	『クエスチョン・バンク社会福祉士国家試験問題解説2023』概要:2022年2月に実施された第33回社会福祉士国家試験の解説を行った。担当した解説部分は「児童や家庭に対する支援と児童・家庭福祉制度」の4問である。	manaba・リアクションペーパーを使用したフォローアップを行った。毎回、リアクションペーパーで質問や感想を受けた後、質問に対して回答できる機会を作った。小テスト機能を使用した復習の機会やresponの使用を行った。

【資料編】 02

【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】 前期

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等）
伊東 一郎	認知症の理解	特にありません。	最初の数回の授業ではテキストを持っていない学生が多かったので、初回の授業から持参してほしい。	
伊東 一郎	介護の基本B（生活と文化）	特にありません。	最初の数回はテキストを使用した授業を行ったが、テキストを持っていない学生がいたので、持参してほしい。	
伊藤 美登里	恋愛と結婚の社会学	同音異義語など聞き取りにくい部分があったと指摘があったため、他の授業の含めて、聞き取りやすい話し方をより心掛ける。大人数の講義で個人の発言を順番に求めるのがつらかった学生さんもごく少数ではあるがおられたので、授業選択の判断基準としてシラバスに個人の発言を求める旨、（チェックリストへのチェックに加え）目に付き易い部分にも、明記するようにしたい（個人の発言が辛い学生さんはこの授業を避けるという選択肢を予めはっきりと提示するため）。	特にありません	特にありません
井上 修一	高齢者福祉論	参加型の授業展開を工夫する。わかりやすく、問題意識を深める授業に努めたい。	特になし。	responのアンケート機能について、「全問解答」しなくても提出できるようになると授業運営がスムーズかと思いました。1問ずつリアルタイムで確認したい場合でも、全ての問いに答えきってからでないとグラフ等にデータが反映されません。もし、適切なやり方があれば教えて頂きたいです。
井上 修一	権利擁護と成年後見制度	できるだけわかりやすく、問題意識を深める授業に努めたい。	特になし。	
井上 公人	職業とコミュニティ特論II	学生の理解度やレベルが広がっているように感じられるため、授業のレベル設定や展開方法に苦慮した。学生の興味関心を引き出せるよう、引き続き工夫をしていきたい。	真面目ではあるものの、受け身で、主体性が見えてこない学生が多いように感じる。主体性をもって授業に取り組んでもらいたいと思う。	
上野 奈初美	スポーツB レクリエーション実技	学生の理解度を確認するうえで、前期の途中で一度振り返りの機会を設けることも必要かと考えました。（授業内容や課題の量等）	皆さん非常に熱心である。学生の運動欲求は強いものがあると考えます。	特にありません。
上野 優子	社会福祉学基礎セミナーI	この授業は、新入生にとって福祉の基本となる授業です。演習の授業も取り入れています。もっと演習の部分を時間をかけてやってほしい。この授業が複数ありましたので、担当者間で解決していきます。	特にありません。	特にありません。
上野 優子	スポーツA	スポーツテストを実施しているが、その結果の返却にやや時間がかかっています。理由は、欠席者のデータを回収するためですが、フィードバックはなるべく早くできるように検討します。	特にありません。	5号館の体育館には冷房がないため、前半ばかりは暑さとの勝負です。学生からは、体育館に冷房が無いとは思わなかったと言われますが、滝のような汗をかくて久しぶりの感触と言った声もあります。冷房設備の対応は、なかなか難しいと思われませんが、いつの日か設置対応頂けますと良いなと思う次第です。
牛山 美穂	社会学基礎セミナーI 現代社会論セミナーI 文化表象分析入門 医療と社会	「文化表象分析入門」の冒頭で、前回の授業で出した質問について、学生の回答のなかからいくつかピックアップして紹介するのだが、それで長く時間を取られてしまうため、学生のコメントの抜粋をスライドに貼ったり資料として配布すればよいのではないかという意見をもらい、それはよいアイデアだと感じた。	出席回数ギリギリになってしまう人が毎年必ずいるので、余裕をもって出席してほしい。	
浦尾 和江	介護技術	本科目は対面による実技演習の授業である。7割の学生が授業への積極的参加は見られたものの、満足度について半数は「そう思う」「ややそう思う」であったが、後の半数は、「どちらとも言えない」「そう思わない」と回答しており、ばらつきが見られた。今後は、学生の満足度が高められるよう、個々の学生の理解度に合わせ、授業内容を充実させていく。	アンケートは、授業内容や授業方法の改善を図るためのものです。アンケートに回答してほしい。	特になし
大西 典子	生活支援技術C	自立に向けた運動移動について、利用者自身の動こうという意識が重要であるという点を強調するため、麻痺を設定して自分で動く体験を重点的に行った。今後は、利用者の意思と介助のずれとはどのようなことを考える時間をつくる。	指導内容を1度演習できれば、それ以上繰り返して考えようと思わない学生もいた。授業の進め方についても考えたいが、受講生の意欲が途切れやすくなっていることも課題だと感じている。	片マヒで車いすの人の生活体験を行い、今回は他の授業に迷惑をかけてしまって反省している。今後は、利用者体験では様々な生活体験や、介助者としては坂道などを安全に体験させたく、場所や天候に左右されない方法などを考えたい。
大西 典子	生活支援技術E	人生の最終段階に向けた介護では、個々の死に対する考え方を認めることと、介護者としてどうかわるのかということについて、視点や考え方の違いで変化することを理解する必要がある。そのためには複数の仲間と話し合うことが重要であるため、グループワークの機会を増やしたい。	対人関係に課題のある学生もいるため、グループワーク自体が課題になることもあった。	この科目では特にありません。
小川 浩	障害特性論	manabaを活用し、毎回のリアクションペーパー、外部講師への感想等を求めることによって、以前よりも自学自習の時間が増えたように感じる。今後もmanabaで自学自習の課題や資料等を提供することで、事前・事後学習を促進していきたい。	特にありません。	
小川 浩	ジョブコーチ論	ジョブコーチ専門実習に進む学生と、そうでない学生の双方に適した授業内容にすることに難しさを感じています。厚生労働省のモデルカリキュラムに沿った内容にしなければならぬので、専門的な知識・技術の習得を目指したやや難易度の高い授業にならざるを得ないことを理解して下さい。	特にありません。	

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Google フォームの使い勝手等）
荻野 美佐子	発達心理学特論	大学院生として概説的な内容のみならず、もっと深めていきたいと思いつつ、いつも時間不足となり、未消化のところが多々あるように思います。もう少しトピックを厳選してと思っています。	大学院生のための科目ですので、それぞれよくやっており、特にありません。	授業でのプレゼンに際して、各自のパソコンを持ち込んで行うのですが、設定が異なるのかうまくいかない事が時々あり、パソコンとプロジェクターやディスプレイとの接続設定について、簡単な案内等があると助かります（リーフレットのようなもの。パワーポイントの画面の比率がディスプレイと合わない、発表者用のモニターとプロジェクターの表示とを別にしたい場合、など）。他の場ではほとんど問題なく使えるのですが、教室のものだとうまくいかない事がよくあり、原因がわからずにあります。
尾久 裕紀	医学概論 精神疾患とその治療 精神保健支援	引き続き最新のアップデートしていきます。	Wi-Fiの調子もあるので、ドリル、レポートは、締め切り間際ではなく、早めに提出しましょう。	
小幡 正子	コンピュータ基礎	学生からの個別の質問を時系列で授業中に全体に周知する。	熱心に取り組んで理解してほしい。	
加藤 浩治	コンピュータ基礎A	レポート課題を作成中に解説を加えることに抵抗のある学生がいることがあったので、タイミングを考慮することとしたい。	レポートの指示事項、教科書の記述に目を通し、そのうえで不明なことがあれば、はっきり挙手して質問してください。	良好だと思います。
金子 毅司	精神保健福祉援助演習（基礎）	特にありません	特にありません	コロナ禍ではありますが、もろもろの配慮をいただきありがとうございます。
菊池 真弓	家族支援論	さらなる学びにつながるような授業展開を心掛けていきたい。	特になし。	特になし。
金 美辰	介護の基本A	オンデマンド型授業であることを踏まえ、今後わかりやすい授業になるように工夫していきたいです。	特にありません。	特にありません。
久保田 滋	社会学基礎セミナーI	評価は概ね良好であったが、学生の授業への積極的な参加を更なる工夫を検討したい	特になし	
久保田 滋	社会調査及び演習I	授業評価は概ね良好だったが、授業の更なる改善に望みたい	特になし	
久保田 滋	社会調査特論I	授業評価は概ね良好だったが、授業の更なる改善に望みたい。特にテキストの使用方法について丁寧な説明を行いたい。	特になし	
久保田 滋	音楽の世界	授業評価は概ね良好であったが、授業方法と内容について更なる改善を検討したい。	特になし	
蔵野 ともみ	ソーシャルワーク実践入門 精神保健福祉論Ⅱ 精神保健福祉の原理Ⅰ 精神保健福祉援助実習指導	ソーシャルワーク実践入門については、90名強の学生に対して、グループ学習とプレゼン、実践講師の講話等、多様な形態での授業を行い、毎時間の小テスト、予習・復習等を課したため、manaba等もフル活用したが、多くの学生が真摯に取り組んでくれたと考える。しかし、グループ学習の過程については、十分なフォローができていないわけではないため、途中で学生からの相談があるなど、誰かに負担が偏ることのないよう、今後はより一層の工夫が必要である。精神保健福祉論Ⅱは少人数の受講者のため双方向と他者とのコミュニケーションを入れた形式、精神保健福祉の原理Ⅰは中規模人数のため動画や新聞記事等トピックになるものも含めて多様な教材を活用するように心がけた。今年度は、「通学中にバットを活用しながら予習・復習をしたいため、manabaで授業資料の配信や小テスト機能等を活用して欲しい」という要望があった。受講生規模にあわせた、授業形態の柔軟な対応と、資料配信等に今後も工夫をしていきたい。また、予習・復習は学生にも評価できる形で提示する工夫も学習意欲を維持するファクターだと考えたため、継続・開発していきたい。	予習・復習は重要な授業の学びの一環だと思っています。それらを各自が学んでいることを前提に授業を進めますので、ぜひ積極的に取り組んでください。	・学生がmanabaを活用した学習に慣れてきたように思います。個別指導(コレクション)の導入等、ご対応頂き、ありがとうございます。 ・学生がメールを使う機会は少ないようで、LINE等とリンクできるような工夫はできないでしょうか？
小久保 信幸	レクリエーション論	オンデマンドという枠の中で、学生ができる限りアクティブラーニングできるように、より一層構成を検討。学生の目線で、前向きに集中して、興味を持ちながら視聴できるように動画の質を高める。	特にありません。	得にありません。
小谷 敏	人間関係総論Ⅰ	特段ありません	熱心に聴講してくれているようで喜んでます	とくにありません
児玉 関	図書館情報資源特論（2） 図書館基礎特論	演習を組み込んだが、学生の作業がこちらの想定より時間がかかってしまった。円滑に作業できるよう、時間配分や資料を見直したい。	とくにありません。	とくにありません。
是澤 博昭	博物館概論	少人数の授業だが、満足度の低い学生がいたので、より授業内容を精査していきたい。	なし。	
齊藤 豊	産業と経営 コンピュータ基礎A キャリアデザインⅡ	時間外の学修時間が少ないが、宿題や予習を増やすと授業評価が下がるので、悩みどころ。授業内で、通学時間などすきま時間にできるスマホのメモを利用した情報収集方法や社会生活での利用方法などを教えているが、それが実践されていないのか、それを時間外の学修と見なしていないのかわからない。担当科目が授業で行った内容を社会生活の中で無意識に使って習熟していく科目でもあるので、アンケートでは新しい知見を得ているが時間外の学修が少ない、という結果になっているとも考えられる。また、時間外の学修時間が増える期末テストや期末レポート時期の前にアンケートが取られることも時間外の学修時間が少ない理由とも思える。よって、積極的な改善は行わないが、授業内で得た知見を社会生活で利用することが授業の復習になることをアピールする。	コロナ禍で対面授業が少なかったせいか、コロナ禍前よりも受講態度は真面目なので、要望は特になし。	小さい教室のPCの性能、使い勝手が良くない。UNIPAの出席確認や出席修正登録をリアルタイム（授業内）でできるようにしてほしい。
阪井 裕一郎	現代家族論 社会調査講義Ⅰ 社会学セミナーⅠ 社会学基礎セミナーⅠ 現代社会学セミナーⅠ 社会調査及び演習	現代家族論や社会調査講義のような大人数の講義科目でも、オンラインを活用し、学生が意見を出し、共有、議論できる工夫をしたい。演習科目では、学生を司会にするなど、学生の議論の活発化のための工夫をしたい。	特になし	
阪本 真一	職業とコミュニティ特論Ⅰ	毎回授業後にフィードバックを提出させて次回以降に反映させており、特にありません。	指示を待たず自分で考える癖をもっとつけてほしい。	講師控え室のPCが二台しかなく時々困りました。

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等）
佐藤 史緒	パーソナリティ(感情・人格心理学)	振り返りの時間が長いときがあるという指摘があった。振り返りの時間にも新しい情報を提供しているが、その時間を学びの時間とは捉えていない学生がいるということだと思う。振り返りの時間も学びの時間になるように提示の仕方を変えたり工夫をしていきたい。	冷房が寒すぎているが教員が気づいていないという指摘があったが、前と後ろでは温度も違うし、座っている場合と立っている場合でも感じ方は違う。申し訳ないが、その辺は受講生が自ら動いて自分で学習環境を整えてほしい。	
澤田 唯人	アイデンティティ論	今年度、本科目は2年ぶりの対面授業への復帰となり、教員も学生も対面でのやりとりのリハビリのような面がありました。とくに教員の反省点としては、授業運びのぎこちなさが目立ったと思います。またコロナ禍でのオンライン授業で新たに活用してよかったと思った映像資料などを対面授業にも盛り込んでみた結果、そのぶん授業の進捗が遅くなり、やはり対面には対面のリズムやモードがあるのだなという点も改善点のひとつです。そんなぎこちない授業でしたが、アンケート項目の8番と9番（新しい考え方の習得や授業への満足度）で95%以上の受講生が肯定的な回答であったため、今年度の内容は基本線で維持しつつも、対面の良さを活かして受講生のみなさんにも発言してもらったり、グループワーク（ディスカッション）も少し増やしていければと思います（今年度は比較的多い人数の対面授業が久しぶりで受講生のみなさんにマイクを向けることはもちろん、近づくことさえ、やや遠慮気味になっていました）。加えてどんな人でも無理なく安心して受けられる授業であることも考慮に入れながら、毎年の受講生のみなさんに合わせたアレンジをしていきたいと思います。	アイデンティティ論という授業の特性上、ケーススタディではときに深刻な場面や語りを扱う回があります（性被害の問題、虐待の後遺症など）。同時に、そうした問題を生き延びたり、そこからのアイデンティティをめぐる〈回復〉の歩みのプロセスも扱いますが、もし聴くことがつらい場合は遠慮なく教室を出てもらって構いません。教員も事前に次週のトピックについて告知できるように心がけていきたいと思います。受講に不安がある場合はいつでも気軽に連絡してください（その回のぶんを別の課題に代えるという対応をとります）。そのうえで、この社会がどのような人びとの、どのようなアイデンティティ上の苦しみや喜びのうえに成り立っているのか、自分自身もまたそこに無関係ではられないことを学び取ってほしいと思います（授業を通じて自分が変わることを一方では恐れないでほしいです）。	重症化リスクのある受講生1名のために、ハイフレックス（対面形式ながらオンライン同時配信）での授業形態となりました。ただ、板書が配信上映しているかどうか都度調整や確認が必要だったり、教員がパソコンのある教卓から動けないなど、かなり不自由でした。またオンライン受講の学生に声をかけても無反応なことがあったとき、配信状況に不備があるのか、当該学生が寝ていたり、離席してたり（あるいはzoomに入室だけして別のことをしているのか）、ビデオオンを強制できないため、かなり対応に時間をとられ、授業の進捗に影響がでるだけでなく、神経をそのぶん削がれ、教室にいる学生への影響がでた。
渋谷 研	民俗学B	なし	なし 受講者は学芸員資格取得という目的をよく自覚して受講している	6号館の講師控室もWiFiが使用できるようになればいいと思います
嶋貴 真人	社会保障 I	自由記述意見のほとんどが、対面かオンラインかという授業・試験の運営方法に関するものであったが、これについては大学全体の方針に則って決定しているため、教員個人としては改善の方法がない。	特になし	特になし
嶋貴 真人	福祉行財政と福祉計画	自由記述意見のすべてが、対面かオンラインかという授業・試験の実施方法に関するものであったが、これについては大学全体の方針に則って決定しているため、教員個人が改善できるものではない。	特になし	特になし
嶋貴 真人	相談援助実習事前指導	回答件数が非常に少ないが、回答してくれた方にとっては高評価であったと思われる。	特になし	特になし
嶋貴 真人	公的扶助論	授業に双方向性の意思疎通を取り入れることを希望する、という意見が複数見られたので、来年度以降この方法を意識的に取り入れていきたい。	特になし	特になし
杉本 昌昭	集団と組織	ニュース動画の利用など、講義内容の理解を促す工夫をしているつもりであるが、いまひとつ効果が乏しい。学生の興味を喚起するように講義テーマ・講義内容を見直すとともに、ペアワークの導入なども検討し、学生がさらに主体的に学ぶことができるように講義スタイルも改善していきたい。	とくにない。	今年度の教室の黒板は、方眼がかすれており、やや板書がしにくかった。
鈴木 江津子	神経・生理心理学	manaba上でのグループディスカッションはやりにくいという意見があったので次年度は別の方法に変更します。	なし	
鈴木 孝子	文学の世界 全学共通科目	使用教材の充実、manabaを活用した双方向の教育指導に取り組みます。	いつも新しい問題提起を頂いております。教える事は最高の学びと言われますが、それは本当だと実感しております。能力が高く学ぶ意欲の強い学生を担当出来て感謝です。	受講生の応答から、専任の先生方の日頃の教育指導の高さが窺われます。頭が下がる思いです。素晴らしい職場で教える事が出来て感謝です。本当にありがとうございます。
須藤 麻紀	保育原理	なし	なし	
高橋 努	相談援助演習Ⅲ	特にありません。	特にありません。	特にありません。
高橋 努	相談援助演習Ⅴ	特にありません。	特にありません。	特にありません。
田中 究	家族心理学(社会・集団・家族心理学)	本科目では、初回を除いてすべての授業内容を論文文化し授業に先立ってmanabaから配布しているが、曖昧な箇所や不十分な記述について修正、補足等を行う必要がある。	なし	なし
田中 俊之	ジェンダーの社会学	学生に最新の情報を伝えられるように努めたい。	特にありません。集中して授業を聞いてくださり、感謝しています。	
田中 優	心理学概論Ⅰ	・話し方のトーンが一定なので抑揚をつけて欲しいとの要望があったので、改善したい。	・出席に関する不正しないようをお願いしたい。	特にありません
田中 優	心理学研究法	実習であるので、各授業の目的、前後の授業の関連をわかりやすく提示するように努めたい。	疑問点、質問は、遠慮せずに申し出て欲しい。	特にありません。
丹野 真紀子	相談援助演習Ⅲ	多くの学生が積極的に参加してくれました。次年度も学生が取り組みやすい授業を心掛けたと思います。	支援プロセスを俯瞰的に考えることは実習前の良き学習になりますので、今後も積極的な意見交換を望みます。	
丹野 真紀子	ソーシャルワーク論Ⅱ-A	授業については満足している学生が多いので、そのまま続けたいと思います。授業後に提出をお願いしているコメントに関しては、期間を延長する配慮を考えたいと思います。	社会福祉士国家試験科目です。教科書は復習として活用してください。	
丹野 真紀子	医療福祉論	社会福祉士の国家試験科目であり、また、点数の取りにくい科目でもあるため、内容的に難しい部分があります。学生がわかるように複数回に分けて説明する工夫を加えたいと思います。	教科書は復習として活用してほしいと思います。	
丹野 真紀子	相談援助実習事前指導	実習計画書を考えることは、実習の全体像を自分の頭で思い描くことが求められます。学生自身で全体像を描きやすいように、資料など工夫したいと思います。	実習は、施設利用者とそこで働く方たちの協力の下で出来ることです。実習生としてどのようなかわり方をすればよいのか、しっかり考えてほしいと思います。	
千田 若菜	心理学と心理的理論	次年度担当なし	次年度担当なし	大学の雰囲気かわからない中での、オンデマンド・オンライン授業は、難しさを感じました。

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Google フォームの使い勝手等）
中條 桂子	スクールソーシャルワーク論	学生の熱心な態度にさらに応えられるよう、視覚的にとらえやすい資料を心がけようと思います。	これからも、遠慮せず積極的に発言をしていただきたく思います。	今後manabaのもっと活用していこうと思います。
土野 瑞穂	女性史	オンデマンド授業のため、受講生とのインタラクションが十分ではありませんでした。後期は工夫をして、授業に臨みたいと考えています。	オンデマンドでも一生懸命取り組んでくれる受講生が多いので感謝しています。	manabaの小テスト機能に制限時間を設けていただければと思います。ご検討のほど宜しくお願い致します。
飛田 綾子	法律と現代社会	学生とのやりとりをもう少し密に行うべきでした。manabaでの質問の受付やミニレポートは実施しました。しかし、ミニレポートまでは行かない、簡単な感想を書いてもらう機会を何度か設けるとよかったかと思っています。	特にありません。	manabaでの資料提示やテストの実施、レポート提出は非常に使いやすかったです。個別指導も連絡をとりやすかったのが助かりました。
豊倉 尚	ドイツ語ⅠⅡⅢⅣ	教科書に書き込みを施したPDFファイルをUSBスティックに入れ、それをPC経由のプロジェクトに映しながら授業を行うようになりました。	年度変わりの際に継続受講してもらいたい...と願っております。	manabaに掲載の「お知らせ」等への受講生の既読を確認できる機能があるので助かっております。
中條 共子	社会福祉発達史	講義だけでなく、ディスカッションの時間を取り入れる。	4年生は就活のために休むことが多いように思います。その旨事前に言っていただければ、別途課題を用意するなどして、学習機会を確保します。	教室の黒板がプロジェクターのスクリーンですべて隠れてしまうので、パワポ資料を投影しながら補足事項を板書することができません。これは不便です。
中西 達夫	オフィスマネジメント論Ⅰ	致し方ないとは言え、対面授業に比べてオンデマンド授業には限界があると感じました。学生の反応が読み取れないため、サポートが困難でした。	特に無し	
仁科 薫	ケアの社会学	授業で使用する教材を早めに仕上げてより見やすいものにしていこうと思います。	授業内容に関心を持ち参加してくださる方が多くはげみになっております。これからも意欲を持って学んでいただければと思います。	
原野 かおり	社会福祉学基礎セミナー	内容的に薄い感じた授業があったという意見が1名あった。オムニバスの授業でどの授業なのか分からないが、1年生の前期の授業であるため、入学したばかりの学生が興味を示すような内容に検討していく必要がある。毎回のレポート等を活用しながら検討していく。	なし	
原野 かおり	介護総合演習Ⅲ	学生からの要望はなく、満足度は100%であった。本授業は、実習の前後の演習であるが、コロナ禍において、学生の実習進捗状況が異なり、実習での学びをタイムリーに共有することが困難であった。このことについて、どのタイミングで学生と実習の学びを共有していくかについて検討していく。	なし	
原野 かおり	介護総合演習Ⅳ	実習目標の到達度に合わせて指導していく。	なし	
原野 かおり	介護過程Ⅰ（介護過程の基礎）	個別対応しながら授業をすすめたが、難しいという意見もあったため書き方の見本を示しながら進めていく。次回もアクティブラーニングの形で進めていく。	なし	
深水 浩司	図書館情報技術論	回答数が1件のため改善点を思いつきません。	アンケートへの積極的な回答をお願いします。	特にございません。
深水 浩司	情報サービス演習（2）	回答数が少ないため具体的な改善点が思いつきませんが、より理解を深める工夫が必要だと感じています。	アンケートへの回答協力をお願いいたします。	特にございません。
深水 浩司	図書館情報資源概論	理解をより深める工夫が必要だと感じました。また、授業外の学修時間が少ないので、何らかの方策を講じる必要も感じています。	アンケート回答への協力をお願いいたします。	特にございません。
深水 浩司	情報資源組織演習	回答数が少ないためはっきりはしませんが、より質問等の機会を作る必要性を感じています。	アンケートへの回答協力をお願いいたします。	特にございません。
藤川 信夫	日本国憲法	「日本国憲法」について、国家試験、公務員試験、教員試験などに十分対応できるように、単なる「一般的教養」（例えば、「社会と憲法」、「家族と憲法」などのレベル）に留まることなく、どこでも適用するように、十分な内容を講義してきたつもりであるが、反面で、「裁判例の判例演習」、ディスカッションを通じて法的思考力の醸成には、半期15回では時間が十分とはいえない面がある。工夫しつつ、毎回授業の中で、考える時間も設定してきてはいる。「判例演習」に、もう少し時間を振り向けるよう、更に改善に向け、検討中である。	本学は、基本的にまじめで真摯な学生が多い。コロナ禍のおかげで、従来のように、何度注意しても私語を交わす、といった学生は減少してきた。2022年前期は全員、問題なく出席、レポート提出を受け、大変よかったが、従前は、ごく少数ではあるが、出席を放棄して、期末レポートも提出してこない学生が散見され、当然であるが、単位の付与もできないこともあった。授業の早めの段階で、何とか指導できないか、単位を付与する段階まで引き上げていきたい、と思っているので、教育支援センターなどの方でも、ご検討いただければと思う。	平素、お世話になっております。UNIPA、manabaとも、他の大学のPortalに比して、非常に使い勝手がいい。来期も、引き続き、「判例演習」など、授業の効果を向上させる上でも、対面授業継続を希望している。
千川 剛史	社会学概論Ⅰ（火1・4） 社会学基礎セミナーⅠ（水3） 現代社会論セミナーⅠ（木2）	「社会学概論Ⅱ」（火1・4）については、manabaを使用したオンデマンド方式のオンライン授業でありZoomを使用したリアルタイムの講義は行っていない。「3.シラバス」、「4.理解を深めるための工夫」、「8.新しい知識・技能・ものの見方や考え方の習得」、「9.授業への満足」については、「⑤そう思う・④ややそう思う」を合わせて7割～9割であり、まずまずの出来であると思う。また、「7.授業外学修の時間」は、「③1時間以上2時間未満」が約半分であり、受講者は都合の良い時に長時間じっくりと学習に取り組んでいることがわかる。しかし、自由記述については、「オンデマンド型なので自分の好きな時にじっくりと理解しながら取り組める」と評価がされる一方で、「図等についてのわかりやすい説明を動画でしてほしい」という要望があるので、動画は使用しないが、manabaとメールを併用して受講者からの要望を取り入れて授業に反映できるようにしたい。なお、毎回の授業では、レポートの課題と資料のmanabaによる配付だけでなく、manabaの「コースニュース」で前回の授業の課題に対する受講者のレポートに記載された根拠的な解答を紹介しながら、適宜、担当教員がそれらの解答についてのコメントや追加説明を記載した「第〇回授業の課題についての講評」というタイトルでのPDFファイルを添付して、前回の授業の課題についての講評を行い、受講者へ毎回フィードバックを必ず行っている。「社会学基礎セミナーⅠ」（水3）と「現代社会論セミナーⅠ」（木2）は、manabaとメールを併用した対面授業を行った。各項目の評価については、「社会学概論Ⅰ」と同様である。課題の分量が過大にならないように心がけている。	講義科目もセミナー科目も、教科書を読んで十分時間をかけて予習した上で、manabaの掲示板に質問や見解を書いたり、メールで質問するなど積極的に授業に参加してほしい。	なし

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Google フォームの使い勝手等）
堀 洋元	社会心理学実験研究法（心理学実験）	グループ学習が中心の授業であるが、個々の修得度にも目を向けて取り組めるよう課題や教員の役割を工夫したい。	心理学研究法のひとつである実験法を身につけるために、主体的に学ぶ姿勢をもって授業に臨んでください。その積み重ねによって、卒業論文を自分の力で取り組むことができるようになります。	manabaでは複数教員によるコースリンクが可能のため、有効活用しています。
堀 洋元	安心・安全の社会心理学	manabaやrespon、Web上で入手可能な動画など、授業時だけでなく事前・事後学習時に個々で学べるツールを充実させていきたい。	災害や防災は日々の生活からは離れた存在であったり、薄れがちな存在であることが多いかも知れません。しかし、日常とリンクさせることでだれにとっても身近な存在になります。応用心理学のひとつである災害心理学について、半期の間向き合ってもらえると嬉しいです。	授業内でAEDや消火設備、非常口や避難器具、エレベータの防災キャビネット等に触れる機会があり、学内の設備を大いに紹介させていただきました。
本田 周二	社会心理学実験研究法(心理学実験)	授業外学習時間の割合も多く、実習として学生が良く取り組んでくれていたことが伝わってきました。今後はレポートの問題部分と考察部分について学生の力を向上させるための工夫を考えていきたいと思います。	特にありません。	
本田 周二	心理学研究法	さらに授業内容を構造化することで、より理解を深めてもらいたいと思っています。	特にありません。	
本田 周二	キャリア心理学セミナー	グループ活動が中心なので、活動の進捗を今以上に把握し、活動が停滞しているグループへ早期に介入できるような枠組みを作りたいと思います。	自分の強みを活かして活動する他の授業とはタイプの異なる特徴的な授業です。是非積極的に活動してもらえると嬉しいです。	
牧野 智和	基礎統計学Ⅰ	統計ソフトを使い始めるにあたって、かなり丁寧に説明をしたつもりだったが、より丁寧にしてほしいという要望があった点	特になし	
牧野 智和	日常生活論	レジュメに多く情報を載せすぎると、授業を聞く姿勢が崩れるかと思う、レジュメには授業の要点しか記載していないが、もう少し情報を掲載してほしいという意見があった点	特になし	
間嶋 健	SW演習Ⅰ	なし	なし	
松山 博光	人間関係総論Ⅲ	受講生からの意見・要望・希望は無し。	毎回、リアクションペーパーにて意見等は講義に反映させています。	特記事項無し。
松山 博光	社会福祉学基礎セミナーⅠ	受講生から意見・要望・希望は、特になし。	授業は、毎回、リアクションペーパーにて要望等は、アナウンスしています。	特記事項無し
松山 博光	相談援助演習Ⅴ	回答した学生は少ないものの、特に要望等の意見はなく、技能の習得や満足度においてほぼ100%の回答が得られている。	受講生は、毎回真摯に受講していた。	
松山 博光	相談援助実習事後指導	受講生は少ないものの、学生からの要望等は無く、特に改善点等はないです。	受講生は、事後の課題に向き合い真摯に受講していた。	特記事項無し。
馬淵 聖二	心理的アセスメント	前年度に比べて、授業外学習の時間が減少していたため、課題設定を改善する必要があると考えられる。1時間以上2時間未満の比率が高かったため、もう30分×15回＝450分＝7時間分ほどの課題設定を行うことが望ましい。	特になし	
宮崎 大佑	スポーツC	コミュニケーションをもっと重要視する。	特に無し	
三好 真	T14124090 社会・臨床心理学基礎セミナー	特になし。	特になし。	
森 功次	ポピュラーカルチャーの世界	授業資料の情報量が多すぎたかもしれない。もう少し情報をしぼってもいいかもしれない。	高学年にも関わらず、参考文献の挙げ方、引用の仕方についてまだ理解できていない学生がたまにいます。割愛と判断されてもおかしくない形で参考文献の表現を利用してくる学生もしばしばいます。こうした注意点は、本来は初年次教育などでしっかり教わるべきことなのですが、もしかしたらその手の教育をまだ受けたことがないのかもしれない。気づいた学生についてはそのつど授業内で指導はしますが、割合を考えると、学術的な書き方について理解がないうまま卒論執筆に進むであろう学生も一定数いるような気がして、心配になります。さいわいMaruzen eBook Libraryで「レポートの書き方」をテーマにした本は読むことができますので、まだこの手の本をひとつも読んでいない学生にはぜひ読んでほしいと思います。	wifiが使えない部屋がまだたまにありますので、使えるようにしてほしいです。授業中に電子機器での調べ物をさせたいので。
森 功次	ポピュラーカルチャーの世界	リアルタイムでディスカッションができない場合にslackを使うのが難しかったので、来年は工夫したい	特になし	
八城 薫	基礎統計学Ⅰ 社会・臨床心理学基礎セミナー キャリア心理学セミナー 教育心理学	実習系科目は講義系の座学とは異なり、積極的に体験して学び、感じ、考えてもらうことが大事なのですが、そのような授業の到達目標がしっかりと伝わっていないのかもしれないと感じる回答がありました。授業内容の趣旨をしっかり理解してもらい、満足度を高めてもらえる工夫をしようと思いました。	実習系の科目は、各自の進み具合にばらつきが大きく、少人数にして目を配っていても進捗のペース配分が難しい点があります。授業後の質問や、オフィスアワー、manaba個別指導コレクションなど多様なルートを用意していますので、時間外にも積極的にサポートを求めているので、キャッチアップしていただきたいと思います。	人数の多い授業ではレスポンスを使って全体で意見交換を行うのが学生から好評です。しかし6号館、7号館とも1階の大教室のWi-Fi環境が悪く、レスポンスで回答に参加できない人が多く出ます。コロナの感染対策としても、話さずに意見交換できるのは安全ですので、もう少しWi-Fi環境を充実させていただきたいと思います。
山口 育子	こころとからだのしくみA・B	こころとからだのしくみに関する知識を伝える授業であるため、なかなか皆さんと双方向でのディスカッションなどがしにくい科目ではありますが、皆さんが学んだ知識をアウトプットできるような工夫をしていきたいと思います。	一生懸命授業を聞いてくれ、確認小テストにもしっかり取り組んでくれてありがとうございます。引き続き、頑張ってください。	特になし
山本 真知子	児童・家庭福祉論	100名以上の講義のため、意見を話す機会をつくるのが難しいこともあったので、manaba等を利用して、それぞれの受講生の意見を聞くことができるようにしていきたいと思う。	1限の授業が多く大変であると思うが、できる限り授業で取り扱った箇所の教科書を再度自分で読む等復習をしてほしい。manabaや授業の中でリアクションペーパーに書かれた要望は回答しているので、要望があればその都度教えてほしい。	
山本真知子	相談援助実習事前指導 相談援助演習事後指導	更に学生の皆さんが理解しやすい授業や実習や資格取得のために役立つ授業を展開していきたい。	特にありません。	特にありません。
吉方 りえ	女性と健康	特にございません。	特にございません。	特にございません。
吉澤 良美	グループワークⅠ・Ⅱ	授業目的が効果的に行われる様、毎回参加人数に応じてフレキシブルに内容を調整している。	実習科目であるので出来る限り欠席せず、また振り返りの課題も記憶の薄れないよう締切期日までに提出してほしい。	多摩校舎は立地条件から仕方ないと思うが、夏の暑い中、長い階段を一気に登るのは厳しいものがあるかと。
吉野 薫	キャリアデザインⅠ キャリアデザインⅢ	特にありません	特にありません	教室に携帯電話の電波が入りやすいようにしてほしいです。
李立冰	中国語	特にありません。	特にありません。	特にありません。
李立冰	中国語	特にありません。	特にありません。	特にありません。

【資料編】 03

【授業改善アンケート集計結果に対する授業担当者の対応】 後期

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Googleフォームの使い勝手等）
池見 正剛	環境と社会心理学	Q4理解を深める工夫、Q6積極的授業参加は平均を上回ったが、Q8新しい考え方やQ9満足度はわずかに平均を下回った。興味深い授業コンテンツの作り込みに腐心したつもりだったので、この結果には落胆した。一般教養科目で高得点を獲得している諸先生のアドバイスを聞きたいです。	特にありません。学生の受講態度に問題があるにしても、その原因の本質はむしろ教員、大学組織、社会、教育政策にあると思いますので。	授業アンケート結果が学部平均と一目で比較できるとありがたいです。その際の平均値は必修科目や実技科目、一般教養科目など、有意差がありそうなカテゴリー別に算出してあればより参考になります。
伊藤 みちる	地域と文化	オンデマンドオンライン授業におけるコミュニケーションの取り方でしょうか。対面授業も増えてきて、オンデマンドオンライン授業への学生の集中の仕方や取り組み方が明らかに変わってきたように感じます。以前はオンデマンドでもmanabaの掲示板上で議論がされていたりしましたが、今期は特に一方通行の授業だったと感じました。	manabaに上げている資料はすべて見て、読んで欲しいです。何かしらの反応をして欲しいです。	
伊藤 美登里	社会学基礎セミナーⅡ、社会調査及び演習Ⅱ、社会学史、身体とファッションの社会学	配布プリントについて、内容の加筆を求めるものと、簡略化を求めるものがあり、それぞれの要求に応じたものに変更してゆきたい。また、学習意欲の高い学生へより手厚い指導を行うよう心掛けたい。	特にありません。	特にありません。
井上 修一	社会福祉学概論Ⅱ	毎回学生の質問に答えながら、双方向の授業に取り組みたい。	特になし	特になし
今井 信治	現代における宗教	人間関係学部全体と比して、知識の提供や満足度については見劣りしないものの、積極性や学習時間のスコアが著しく低いことが分かりました。宗教というテーマは非常にセンシティブなので、それなりの履修者数を抱える現状ですと、授業内で個々人の意見を問うことは難しいように思います。ただ、今後の授業では知識を伝達するだけでなく、「問い掛け」を強く意識したく存じます。死生観等を含めた宗教に拠って立つ問いを投げ掛けることで、自主学習の足掛かりを作れればと思います。	本年度は授業内容に関するご質問をほとんど頂けませんでしたが、受講生の理解度に関する自己認識がアンケート項目にないのが判断が難しいのですが、自由記述にて「少し難しく感じた」と仰るのであれば、理解の追いつかなかった点をご質問いただければと存じます。同じく自由記述にて「オンライン授業でも良いと思った」とありますが、ご質問が全く無いならば、当方も同じ感想です。講義を対面で行う利点を考え、教員を活用してください。また、端末に「学生証をかざして、そのまま帰る人が多数いた。また、その人たちへ指摘がなかった。そのため、対面でも必要がまったくないのではないかと考えてしまった」「学生証をタッチして帰る人も多くいるので、授業にしっかり出ている人が損しないような形式にしたら良いと思います」というコメントに対しては、当方としても思うところがございます。まず、きちんと聴講している方と退室してしまう方で、同等の出席点が与えられることに不公平感があることは理解できます。そして、当方がそうした方々を捕まえてお説教をすれば出席率が下がるのかも知れません。ただ、それが貴重な講義時間を削ってまで行う事柄であるか疑問です。「抜き打ちで出席カードを配布し、出席システムと照らし合わせる」等の対応策も考えられますが、当方の手間を差し置いても、無断退室なされた方に対するペナルティをどの程度重く課すべきか判断に困ります。履修態度について注意しないのであればオンライン授業でも構わないのではないかとこの指摘はこもともなから、「授業にしっかり出ている人が損」をしていると捉えられる表現はいささか不本意です。聴講する利得については学生個々人が考えることだと思いますが、授業内容に大きな瑕疵がないならば、「損」をしていないのではないのでしょうか。学びよりも単位取得を気にすることについては当方も問題視しておりますが、それは半世紀前から論じられている大学の官僚化に連なる問題です。根本的な解決を図るにはマクロな問題です。先述したように、授業時間を削ってのミクロな対応には疑問です。受講生から伺った限りでは「学生証をかざして、そのまま帰る人」は本授業に限らず見受けられるようですので、本件は各授業単位ではなく、まずは大学の管理システム上の問題として提言していただければと存じます。	まずは本「授業改善のためのアンケート」について所感を回答するにあたり、人間関係学部全体の集計結果とUNIPAで閲覧できる結果の平仄が合っていないことが気になります。システムの都合上、様式を合わせることは望みません。ただ、全体集計にてaverageとSDが提示されているにもかかわらず、個別集計では値と比率のみですと、こちらで分析結果を出して突き合わせねばなりません。また、現状は主なWebシステムがUNIPAとmanabaで並列しておりますが、時折、どちらが何の機能を担っているのか混乱いたします。manabaはまだしもUNIPAはUIも古びておりますので、可能であれば統合環境への移行を検討していただければと存じます。
上野 奈初美	スポーツA	本科目を受講している学生は積極的に身体活動（運動量）を求めている。それらの要望を満足させよう、プログラムの改善を図りたい。	なし。学生は積極的に授業に参加しており、熱心な学生が多いと思います。	
上野 優子	スポーツと健康	予習・復習にかけた時間について、30分～3時間程度と個人差が大きかった。各回のテーマについても、興味の有無などが影響していると思われる。この時間差を埋められるように、課題の提示を検討する。	特になし	特になし
牛山 美穂	社会学基礎セミナーⅡ 現代社会論セミナーⅡ 社会調査特論Ⅱ 文化人類学	「社会調査特論Ⅱ」に関しては、今年度初めてだったが、学生からスケジュールがタイトだったという回答があったため、来年度はスケジュールの見直しをしたい。	授業で改善してほしいことなどを伝えてもらえるかと助かります。	特になし
浦尾 和江	生活支援技術D	全学の平均より全体的にやや上回った結果であった。しかし、授業外学修時間については、「していない」から「2時間以上3時間未満」までとばらつきが見られ、授業外学修時間の確保が課題である。学生が学修習慣を身につけられるよう、毎回の授業で事前課題を提示、シラバスを確認するように促し、参考文献の提示や資料等を配付する。	課題のワークシート、実技の振り返りシートの提出期限を守ること。	
小川 浩	障害者福祉論	レジメが見にくい部分があるとの指摘があったため、次年度に向けて修正を行う。全体に満足度は高かったので、授業内は維持しつつ、manabaを通した双方向（特に質問や意見に対する教員からのリアクション）を増やすよう努力したい。	特になし。	特になし。
尾久 裕紀	医学概論	オンライン授業（オンデマンド）の方が「繰り返し見る、聞くことができる」という意見が多く、より分かりやすい内容にしたい。	なし	
尾曲 美香	ジェンダーと社会生活	体調不良や自宅PCの故障などが重なり、動画配信が遅くなったことが数回ありました。深く反省しております。	とくにありません。	
番月 葉々子	キャンパスライフとメンタルヘルス	オンライン（リアルタイム）授業のため、学内で受講する学生の一部が学内Wi-Fiのつながりにくさで苦労している面がありました。システムが整備される予定とお聞きしているので、来年度は安心して受講できるだろうと思います。	とくにありません。	④に記載のとおりです。よろしくお願いたします。
加藤 浩治	コンピュータ基礎B	毎回の授業で目標とする水準を明確にするよう努めたが、それによって何に活用できるかというような実践例を示すことが不足だったと考えられるので、改めてゆきたい。	良好な受講姿勢だったと思いますが、提出前に作成した課題を見直す習慣を身につけて他の授業でも実践してほしい。	教育のためのシステムは要行き届いていて感心に思います。7237教室のエアコン故障では学生たちが寒さに耐えていました。
金子 毅司	実習指導 社会福祉学特別講義Ⅱ 精神保健福祉援助各論Ⅱ 精神保健福祉援助演習	特段ありません	特段ありません	授業資料の印刷について学生から要望があった（印刷が負担である）。印刷について他の教員の先生がどのように対応しているかについて知りたいです。
木下 朋美	児童サービス論	特にありません。引き続き学生の学びに資することができるよう努めてまいります	特にありません。	多摩キャンパス6号館講師控室の、印刷環境を整えていただければ幸いです（コピー機、プリンターの修理・交換など）。

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Google フォームの使い勝手等）
金 哲夫	宇宙の科学	質問受付はmanaba掲示板を使っていたが、「個別指導コレクション」を活用する予定である。	オンデマンド形式で受講生からの質問がなかった。残念である。	
金 美辰	介護課程Ⅱ－B	今後も予習・復習やマナバ等で学生の理解度を踏まえた授業を展開していきたいと考えております。	真面目かつ積極的に取り組んでいるため、特にございません。	特にございません。
久保田 滋	社会学基礎セミナーⅡ	回答者が少なく、判断が難しいが、文献購読とライティング指導とのバランスについて再検討したい。	授業への積極的な参加を希望する。	
久保田 滋	社会調査講義Ⅱ	学生のオーラル授業に対する理解力の低下に対応した、授業の再構築について検討したい。	口頭での伝達を理解し、記録する能力を意図的に高めることに日頃から心がけて欲しい。	
久保田 滋	社会調査及び演習Ⅱ	1年次や前期の授業との連動を学生に意識させること、個々の分析だけでなく、グループワークを再導入することなど。	ほとんどの学生は積極的に課題に取り組んでいた。	
久保田 滋	サブカルチャーの社会学	学生の理解力の低下に対応した授業のスタイルの再構成を検討したい。	この授業は単に定型の知識を学ぶのではなく、文化に関する思考方法を理解し、実践することを試みて欲しい。	
蔵野 ともみ	精神保健福祉援助演習Ⅰ 精神保健福祉制度論	講義科目では、毎回予習と復習を具体的に示し、提出は任意としたにも関わらず、複数の学生が提出したため、毎回コメントを書いて返却を行った。学習のポートフォリオをとして効果があると思われるので、来年度は提出を求めていくこととしたい。演習科目では、事例を取り扱い、グループでの検討等を行った。少人数の授業とはいえ、各自が宿題として取り組まなければならない点について、個人差が大きかったと言える。少人数だからこそ、さらに各人の進捗状況に応じた指導を取り入れたい。	特にありません	manabaを活用した自己学習(ドリル等)や、予習・復習に教員も学生も慣れてきた様に思います。manabaからの通知がメールに限定されるため、学生との時差が生じることもあります。学生がよく使うツールであるLINE等との連携機能等は取れないものではないでしょうか。
小久保 信幸	レクリエーション論	*動画視聴の間に個人で取り組むワークの改善 ／*動画作成時の音声(録音)の質の向上	特になし	
小久保 信幸	福祉レクリエーション援助論	*グループワークの充実(特に振り返り)／*ワークシートの改善(特に振り返りの焦点化、見える化の促進)	特になし	
小谷 敏	人間関係総論 1 社会調査及び演習Ⅱ 社会学セミナー2	ユーチューブの画像が不評でしたが、老人にそれを求められても困ります	まじめに授業に取り組んでもらえてありがたかったです。	とくにありません
齊藤 豊	現代企業論	授業外学修の時間が少ないので、この時間を増やす工夫を行う	なし	
飯井 裕一郎	ライフコース論	学生が授業外でも学習できるように工夫をする必要がある。授業内容に関連した簡単な課題を課すようにしたい。	なし	
渋谷 研	民俗学B	ありません	ありません	6号館の講師控室にもwifiが使用できるようにしてほしいです
嶋貴 真人	刑事司法と福祉	授業評価が学部全体の平均値よりも低かった設問は6である。これに対する改善策として、半期の間に数回アクションペーパーを配付して、その中に質問や意見を記入してもらう方法を検討している。	特になし	
嶋貴 真人	社会保障Ⅱ	回答内容が学部全体の平均より低かったのは、設問4と6である。前者に関する改善策として、授業中の小テスト導入を検討している。後者に関する改善策としては、半期の間に数回アクションペーパーを配付して、その中に質問・意見を記入してもらう方法を検討中である。	特になし	
下尾 直子	発達障害と子育て支援	課題の明確な提示	特になし	なし
鈴木 文子	健康・医療心理学	オンデマンドではあるが、学生が考えや意見を伝えられる工夫をしていきたい。manaba等のツールをさらに活用して、学生の課題に対するフィードバックや、授業内での意見交換などをしていきたい。	レスポンスを使用した出席確認を行っていたが、レスポンスでの回答が少なかった。決められた出席確認方法で回答できるとよい。	オンデマンド授業であったため、manabaを中心に使用していたが、レスポンスでの出席確認があまりできていなかった。(学生の回答が少なかった) レスポンスをどのように活用していくべきか、教えていただけますと幸いです。
田代 光輝	情報社会論	特にありません	みなさん真面目に聴講していただき、テストでの正答率も高く、安心しています。	manabaの提出物に関して、提出状況を一覧でダウンロードできるようにしてほしい(いまは毎回分をダウンロードして、マージする必要がある)
田中 優	心理学概論Ⅱ	学生の興味を引き立たせるような工夫(授業の導入など)	積極的に考える、想像する、議論するという姿勢で授業を受けてほしい	
田中 優	心理学基礎実験	学生の理解度に沿った授業内容を工夫することと、基礎統計等の関連授業との連携を考えた授業内容を検討すべき。	④とも関係するが、他の授業との関連を意識して受講すると理解が深まると思う。	この授業の担当は今年度までなので、次年度の授業展開を楽しみにしています。
丹野 真紀子	ソーシャルワーク論ⅡB	満足度が高いので、同じように授業を行っていきたい。	授業に対するコメントを求めているので提出してほしい	
丹野 真紀子	ソーシャルワーク論ⅢA	回答数が少ないことを踏まえるが、もう少し図式化し、実際の支援のイメージができるように工夫したい	受講生の書くコメントを見て、授業の理解度を判断しているので、授業に対するコメントを記述してほしい。	
豊倉 尚	ドイツ語ⅠⅡⅢⅣ	ドイツ文化を理解する一助として映画を用いてきましたが、それに加えてドイツ音楽の紹介も視野に入れるべきであったかな...と感じています。一緒に歌うことができ、加えて歌詞への興味がドイツ語、ひいては背景にあるドイツ文化への親しみをもたらすことが期待できるからです。	受講生は総じて真面目に取り組んでいます。敢えて要望を言えば、一冊の教科書を先結させる。言い換えれば2年間の連続受講への意欲を各自が持っていて欲しい、ということでしょうか。	ここ2〜3年でしょうか。6号館(非常勤)講師室のコピー機で、両面コピーが出来ないのがやや不便に感じます。
中條 共子	相談援助演習Ⅱ	事例を真剣に考える頼もしい学生たちでした。今後も、担当教員と学生とで協力し合ってより良い授業展開を考えていきたいと思います。	積極的な授業参加に感謝します。今後もよろしくお願い致します。	特にありません。
中村 道子	介護の基本DとE	グループワークを増やして欲しいというご意見がありましたので、次年度はグループワークの時間を増やす予定です。	特になし	特になし
西口 守	社会福祉基礎セミナーⅡ	課題達成にグループワークを取り入れています。が、そのセッションにおける個人の到達をどのように評価すればよいか私の課題です。参加貢献度を含めて	まじめな学生さんが多いです。その反面、欠席が目立つ(受験資格はぎりぎり確保しています) 学生さんの情報を専任の先生方とどのように共有すればよいか、どうぞよろしくお願いいたします。	機械が不得意なのですが、manabaの講習会みたいなものは実施されませんか？
西谷内 博美	環境社会学	整理されたメリハリのある構成であること、そして学部生にとって取り組みやすい道筋であることを目指して毎回改善を重ねています。	今回は優秀で熱心な学生が多く、授業を楽しく進めることができました。今後も、ただ教室に居るだけではなく、学ぶ熱意の高い受講生に生まれてほしいです。	
早坂 めぐみ	子どもの世界 C10022820	学生の発言の機会やフィードバックについて、改善したい。	特になし	特になし
早坂 めぐみ	子どもの世界 C10022830	学生の発言の機会や、ていねいなフィードバックについて、改善をしていきたい。	特になし	特になし
早坂 めぐみ	子どもの世界 TD1000610	オンライン授業であるため、受講生の発言の機会をどのように保障するのかを考えていきたい。	特になし	特になし
原野 かおり	社会福祉学基礎セミナーⅡ	質問項目8.9がそう思うとややそう思うを占めていたためなしとする。	なし	

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Google フォームの使い勝手等）
原野 かおり	生活支援技術A-1	新しい知識等習得できたが、そう思う・ややそう思うで100%を占めているが、満足度に対してどちらともいえない、そう思わないが各1名いたことから、演習時、さらに個別対応できるように配慮する。	なし	
原野 かおり	介護過程Ⅲ	介護過程の仕上の授業であるため、事例の内容等工夫していく。	ディスカッションしながら進めていくため、積極的な参加をお願いします。	
原野 かおり	医療的ケアⅠ	習得についてどちらともいえないが2名、満足度でどちらともいえないが1名であった。本授業は、厚生労働省に従った内容を教授するため、アクティブラーニングには適さないが、確実に理解できるよう確認テストを行う。	本授業を履修しなければ医療的ケアⅢを受講できない。また医療的ケアⅠ～Ⅲで50時間の座学と確実な技術の習得のための演習があるため計画的な履修をお願いします。	
原 葉子	女性史	学生の理解を深めるため、授業外学習への働きかけをより多く行う。	とくに無し。	
深水 浩司	図書館サービス概論	回答者数が少なかったの何とも言えませんが、より積極的に授業に参加できる環境を作りたいと考えています。	特にございません。	特にございません。
深水 浩司	情報サービス演習（Ⅰ）	回答者数がとても少なく、来年度からは積極的に回答を求めるようにいたします。	特にございません。	特にございません。
深水 浩司	情報資源組織論	回答者数が少なかったのですが、より積極的に授業参加できるような環境を作りたいと考えています。	特にございません。	特にございません。
深水 浩司	情報資源組織演習	授業に満足したかの設問で、わからない/判断しづらいとの回答が1件あり、次年度からはより分かりやすく判断しやすい演習によるよう努力いたします。	特にございません。	特にございません。
干川 剛史	社会学概論Ⅱ（火1・4） 社会学基礎セミナーⅡ（水3） 現代社会論セミナーⅡ（木2）	「社会学概論Ⅱ」（火1・4）については、manabaを使用したオンデマンド方式のオンライン授業でありZoomを使用したりリアルタイムの講義は行っていない。「3.シラバス」、「4.理解を深めるための工夫」、「8.新しい知識・技能・ものの見方や考え方の習得」、「9.授業への満足」については、「⑤そう思う・④ややそう思う」を合わせて7割～9割であり、まずまずの出来であると思う。また、「7.授業外学習の時間」は、「30分以上2時間未満」が9割であり、受講者は都合の良い時に長時間じっくりと学習に取り組んでいることがわかる。しかし、自由記述については、「社会学の考え方を深く学ぶことができた」「学生の感想にしっかりと回答されている」と評価される一方で、「教材がアップロードされる時間が不定期」「感想や意見の基準となる文字数などを設定してほしい」という指摘や要望があるので、受講者からの指摘と要望を取り入れて授業に反映できるようにしたい。なお、毎回の授業では、レポートの課題と資料のmanabaによる配付だけでなく、manabaの「コースニュース」で前回の授業の課題に対する受講者のレポートに記載された模範的な解答を紹介しながら、適宜、担当教員がそれらの解答についてのコメントや追加説明を記載した「第〇回授業の課題についての講評」というタイトルのPDFファイルを添付して、前回の授業の課題についての講評を行い、受講者へ毎回フィードバックを必ず行っている。「社会学基礎セミナーⅡ」（水3）と「現代社会論セミナーⅡ」（木2）は、manabaとメールを併用した対面授業を行った。各項目の評価については、「社会学概論Ⅱ」と同様である。学生同士の直接的な交流ができるように心がけたい。	講義科目もセミナー科目も、教科書を読んで十分時間をかけて予習した上で、manabaの掲示板に質問や見解を書いたり、メールで質問するなど積極的に授業に参加してほしい。	なし
堀 洋元	心理学基礎実験	多くの受講生が1時間以上の授業時間外の学習を行っていたので、知識やスキルがより身につくような事前・事後学習課題を提供したい。	この授業は卒業論文を自分の力で書くために必要な授業のひとつです。毎回授業のねらいや到達目標を意識して取り組んでください。	6号館の大会室（6113）を使用しました。教室後方のディスプレイ画面は小さい文字が見にくいので、ひと回り大きい画面の採用を検討していただきたいです。
堀 洋元	心理学統計法	課題の個別フィードバックが効果的だったが、コンスタントにフィードバックできなかった。フィードバック方法を工夫して対応していきたい。	この授業では、心理学研究でのデータ解析と結果の記述に「必要な情報」は何か？」「必要な情報を読み取れているか？」そして「必要な情報を漏れなく記述できているか？」を意識し、分析のしかたとまとめ方のスキルを身につけてほしいと思います。	
堀 洋元	産業・組織心理学	今回のアンケート結果だけでなく、授業後のリアクションペーパーや個別の質問や要望に応じて、適宜改善していきたい。	オンデマンドでの受講期間（次の授業が始まるまで）が決められていましたが、視聴だけでなく課題に取り組む時間も含まれるため、計画的に受講するよう心がけてください。	
堀 洋元	人間の成長と心理	初回授業ガイダンスでmanabaとresponを使って課題提出することを周知したが、今回のアンケート自由記述でrespon情報の周知方法に関する要望がみられた。システム上の限界もあるため、授業担当者ができる範囲で改善していきたい。	このオンデマンド授業では課題の出題・回答にresponとmanabaを使用しています。responはmanabaとは異なり、リマインダー機能がないため自分から取りに行く情報です。その特性を理解して「自ら学ぶ」習慣を意識づけてもらえればと思います。	
本田 周二	基礎統計学Ⅱ	本授業の満足度は、4.62であり、学部全体よりも高い数値であったため、授業の構成や進度は今回の受講生にあっていただと考えています。自由記述において、自主課題へのポジティブな内容がいくつも見られたので、次年度はさらに充実させたいと考えています。	特にありません。	
本田 周二	対人コミュニケーション	本授業の満足度は、4.77であり、学部全体よりも高く、内容が今回の受講生にあっていただと考えています。次年度はよりディスカッションやグループでの活動を充実させる構成にしたいと考えています。	特にありません。	
松下 優一	映像・演劇の世界	特にありません。	特にありません。	
松山 博光	人間関係総論Ⅲ	授業の取り組み方や内容は、特に問題無いです。板書の文字が小さいとのクレームがありましたが、大教室の前席は、常に空席。ほとんどが後部座席から聴講しています。	講義は時間通り開始します。1時限の講義とは言え、遅刻が目立ちます。毎回、講義開始20分前に来ている学生が数名います。	
松山 博光	相談援助実習事前指導	無し。回答率は50%と半数ですが、4.理解を深めた工夫：50%（ややそう思う）8.新知識・技能・ものの見方・考え方習得100%（そう思う、ややそう思う）9.授業の満足100%（そう思う、ややそう思う）と、特に改善する必要は無いと考えられます。	特に無し。皆さん毎回、真摯に授業に取り組んでいます。	

氏名	科目名	授業の改善点	受講生への要望	その他（本学の施設、設備、UNIPA、manaba、Google フォームの使い勝手等）
松山 博光	相談援助演習Ⅳ	特に無し。1名だけの回答でしたが、理解を深めた工夫：100%（そう思う）、8. 新知識・技能・ものの見方・考え方や習得100%（ややそう思う）、9. 授業の満足100%（ややそう思う）から改善点は無いと考えられます。	特に無し。受講生の皆さんは、毎回、真摯に課題等取り組んでいた。	
三好 真	心理学特別セミナーB	今回の授業においては、授業の進め方は概ねシラバス通りに進めてきた。英語文献の基本的な読解・理解に関する基礎的な知識への理解はあったものの、英語の語彙量や辞書の使い方の慣れ、学術的な用語の理解といった課題も一方では大きい。この学習のニーズをどのようにバランスを持たせるかが、肝要であると考ええる。本授業では、質的・量的研究の論文をそれぞれ1編ずつ、そして、各個人が読んでみたい論文を1編読むこととしているが、場合によっては、課題論文の数を減らし、学術的な用語の理解や段落レベルではなく1文レベルでの読解力強化を図る時間の確保が必要となるだろう。したがって、授業の中間時点で、学習ニーズを把握するためのアンケート若しくはディスカッションの時間を設けていきたい。	各課題に取り組んでいく中で、英語が理解できない（文法や語彙が少ない）、心理学の基礎的知識が充実していない、もしくは、その両方など、課題に取り組むうえで何がハードルとなっているか考え、振り返りながら参加しましょう。また、課題に関する質問は、オフィスアワーやManabaの個別指導コレクションを活用してください。	
三好 真	公認心理師の職業	公認心理師の職業に関する基本的な知識・姿勢などについて学ぶカリキュラムにおいて、教員の心理支援の実践経験エピソードを交えた学びとし、公認心理師および大学院教育課程に属している諸先輩方へのインタビューなど、受け取る知識や内容の濃さには非常に定評があるものと考えられる。また、グループワークの導入により学生自身のよりリアルな主体的な学びが図られている。しかしながら、授業の内容的に進路選択にも大きな影響を与える側面があり、学生の権利でもある履修取消がグループワークへ大きな影響を及ぼしてしまう事が明らかになった。履修取消の権利は認めつつ、グループワークへの影響を最小限にするため、班決めの適切なタイミングを図るためにも、各授業において、学生自身が現在の学びをどのように捉えているかを探るディスカッションの時間、若しくは、リアベの時間の充実化を図りたい。	この授業は、その後の専門科目と続いて進むため、非常に忙しい中スケジュールの中で進んでいきます。したがって、授業の前後のみではなかなか授業に関する相談に対して十分な時間を確保することが難しい場合があります。授業の内容・課題・履修登録に関してはもとより、どんなことでも気軽に相談してください。その際は、オフィスアワーやManabaの個別指導コレクションを是非活用してください。	
三好 真	人間関係総論Ⅱ【人・社・福】	授業の内容・カリキュラムについては、シラバス通りに進められていた。また、学生からの反応もそのように感じていると思われる。一方で積極性に関しては、オンラインでの実施となっているため、発言の機会が少ないことが、学生自身がどれだけ積極的に参加出来ていたかという感（手ごたえ）を制限していると考えられる。個人としての学びや振り返り、周りに協力を求める形でのワークなど、まさに「人間関係」を学ぶ工夫はしているが、人数の多い授業の中では、このオンラインの制約は非常に大きく、自由闊達な意見交換が制限されている。この点については、今後授業に実施方法の変更など改善策が必要とされている。	各回の課題については、レポートの書き方を抑えておく必要があります。これは、書いていれば満点というわけではなく、文章の構成や文体（敬体・常体・箇条書きなど）の適切さが求められる。基本的な方針を抑えたうえで、指定の様式に則って記すとさらに評価があがることになりますので、是非、トライしてください。また、質問に関しては、オフィスアワーや個別指導コレクションなどを活用すると、細かい指導や助言ができます。こちらも是非利用してみよう。	
守屋 敬子	生活の化学	学生の理解度を確認して内容の難易度を調整する必要があると感じた。	中学生が習う理科の知識はあって欲しいと思った。	UNIPAとmanabaがもう少し連携できると良いと感じる。
八城 薫	社会心理学概論	今期中盤くらいで教室のWi-Fi環境が整ったため、その後は授業中にレスポンの意見交換が多くなりました。次年度はさらにレスポンを多用し、受講生個々の発言や質問の機会を増やしたいと思います。	この授業は教科書がありますので、授業で示すスライドは補助資料です。しっかり教科書を読み、授業を聴いていたために、時どきランク入りのスライドを配布しますが、完全版はお配りしません。わからないことがある場合には積極的に質問して欲しいと思います。	6113教室のWi-Fi環境も迅速に確認し、調整していただきましたので、大変有難かったです。
山口 育子	発達と老化の理解	授業アンケートに回答いただきありがとうございます。私のほうから知識の伝授をするばかりでなく、授業内で学生さんに質問や発言をしていただく機会をもう少し作れるとよいと感じました。今後、改善していきたいと思います。	受講生の皆さん、いつもしっかりと受講して毎回の確認小テストにもちゃんと取り組んでくれました。大変すばらしい取り組みだったと思います。	特にありません
山本 真知子	ソーシャルワーク論Ⅰ-A	社会福祉の基礎となる授業であるが、1年生に対してはわかりにくい部分もあると思うので、responなどでの相互の意見を取り入れられるようにさらに精査して取り組んでいきたい。	この科目は教科書の範囲も毎回提示しているので、わからないと思ったことを教科書を読むなりして復習してほしい。	
山本 真知子	社会的養護論	相互の意見を言い合えるようにresponなどを利用していききたいと思う。	リアクションペーパーへの記入を毎回していただいてこちらも授業の内容を踏まえるにあたって非常に参考になっています。	特にありません。
山本 真知子	社会福祉学基礎セミナーⅡ	1年生がグループで発表するのが初めてであることなどを考慮し、今後も授業を展開していきたい。	グループで話し合って発表し合える時間を大切にこれからも取り組んでほしい。	特にありません。
山本 真知子	相談援助演習Ⅱ	引き続き学生の質問等に答えられるようにmanaba等も使用し行っていきたい。	積極的に授業に参加してくださっているので、今後も継続してほしい。	特にありません。
吉方 りえ	女性と健康	学生とのコミュニケーションの改善が必要と考えているが、オンデマンド授業のためのリアルタイムでの交流が難しく、悩むところでもある。	特になし	特になし
吉澤 良美	グループワークⅠ・Ⅱ	人数に合わせた授業を、更にブラッシュアップする。	出来れば、前期に履修した学生が後期を続けて履修してもらえると、グループワークとして前期に学んだ経験がさらに具体的な体験的として深められると考えています。	今の所、授業に関しては事務の方々がご協力して下さるので、困っていることはありません。

【資料編】 04

【授業改善アンケート集計結果：学部全体・カテゴリ別】 前期・後期

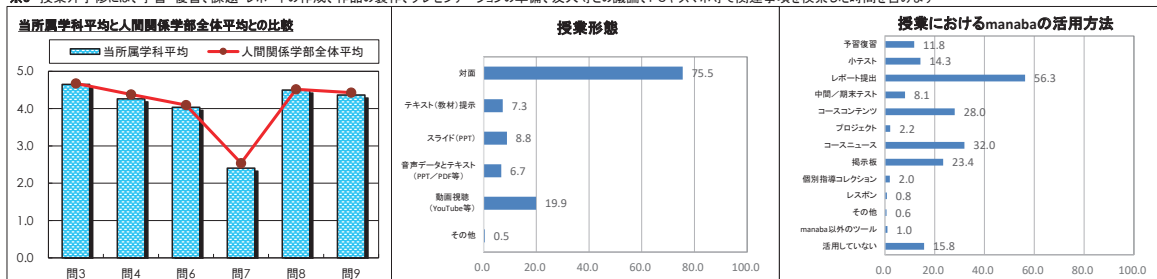
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間関係学科 社会学専攻						受講者数		-	
								回答者数		1,255	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			75.5	7.3	8.8	6.7	19.9	0.5			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.65	67.5	21.1	2.5	1.8	0.3	6.8	0.66		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.26	47.6	30.8	11.6	2.7	2.0	5.3	0.93		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			11.8	14.3	56.3	8.1	28.0	2.2	32.0		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			23.4	2.0	0.8	0.6	1.0	15.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.04	33.5	27.3	15.9	4.4	1.9	17.1	1.01	区分 平均値	4.08
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.40	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.13	全体 平均値	4.13
			4.2	8.8	23.4	24.9	20.6	18.0			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.50	59.9	30.5	6.0	1.2	0.8	1.6	0.74		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.36	56.5	29.9	8.3	3.1	1.9	0.3	0.90	※関3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



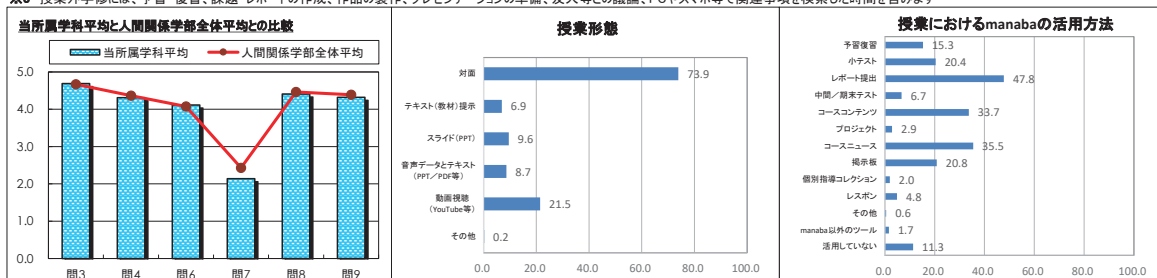
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間関係学科 社会学専攻						受講者数		-	
								回答者数		908	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	70.0	6.9	9.6	8.7	21.5	0.2	0.59		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.31	48.1	33.1	8.4	2.6	1.8	5.9	0.89		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			15.3	20.4	47.8	6.7	33.7	2.9	35.5		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.12	35.0	30.3	12.7	3.2	2.1	16.7	0.97	区分 平均値	4.04
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.14	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.06		
			3.2	5.0	18.8	28.4	26.8	17.8			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.41	50.6	39.8	5.8	1.2	0.8	1.9	0.73	全体 平均値	4.10
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.32	50.1	36.9	7.2	3.5	1.3	1.0	0.86	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



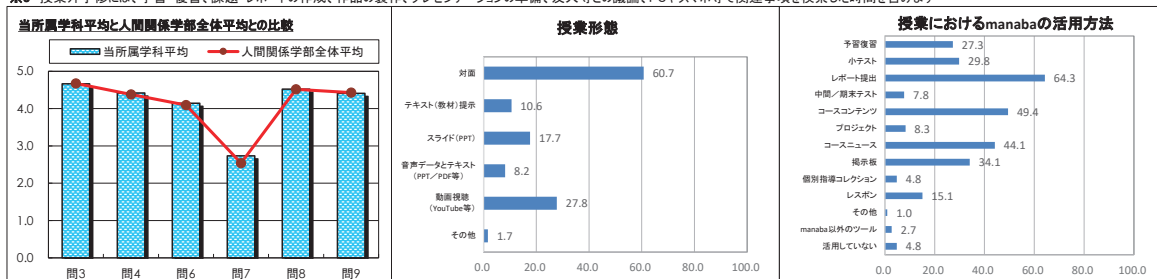
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間関係学科 社会・臨床心理学専攻							受講者数	-		
									回答者数	1,133		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT・PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			60.7	10.6	17.7	8.2	27.8	1.7				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	69.9	23.6	1.9	0.5	0.9	3.2	0.64			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.42	56.8	31.7	7.0	2.1	1.3	1.1	0.82			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			27.3	29.8	64.3	7.8	49.4	8.3	44.1			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			34.1	4.8	15.1	1.0	2.7	4.8				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.14	39.7	29.7	14.0	4.5	1.3	10.7	0.96	区分 平均値	4.16	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.74	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.11			
			7.2	13.5	33.6	26.0	13.3	6.3				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	61.0	32.2	4.5	1.5	0.4	0.4	0.70	全体 平均値	4.13	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	57.6	30.4	7.8	2.0	1.8	0.4	0.86	※問3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



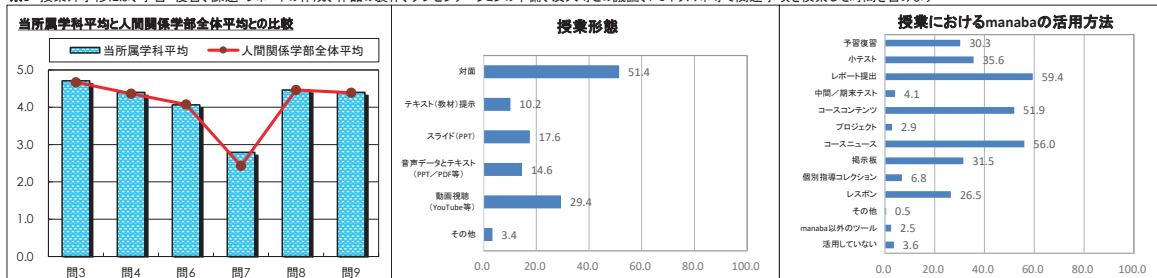
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間関係学科 社会・臨床心理学専攻						受講者数	-		
								回答者数	803		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			51.4	10.2	17.6	14.6	29.4	3.4			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.71	70.7	24.3	1.9	0.1	0.0	3.0	0.50		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.40	55.5	30.6	9.5	2.4	0.6	1.4	0.81		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			30.3	35.6	59.4	4.1	51.9	2.9	56.0		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.06	36.5	6.8	26.5	0.5	2.5	3.6			
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.79	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05	区分 平均値	4.14
			6.0	15.4	38.7	24.3	11.6	4.0		全体 平均値	4.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.47	56.5	34.5	6.0	1.5	0.5	1.0	0.72		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.40	55.2	32.3	7.8	2.5	1.0	1.2	0.82	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



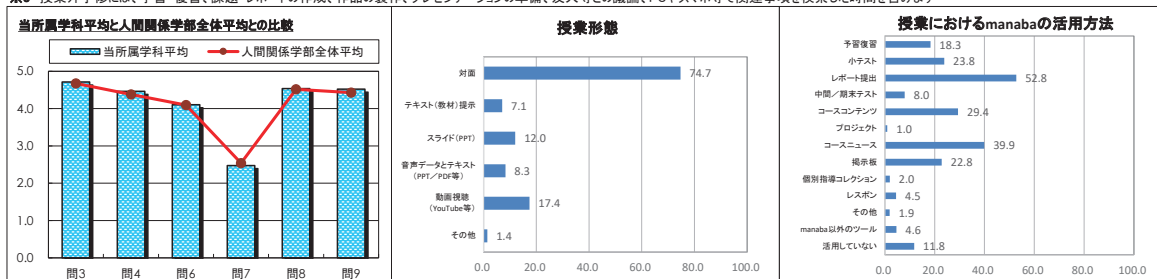
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間福祉学科						受講者数		-	
								回答者数		1,205	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			74.7	7.1	12.0	8.3	17.4	1.4			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.71	70.4	18.0	2.6	0.6	0.3	8.1	0.58		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.46	61.9	24.8	6.6	2.2	1.9	2.6	0.87		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			18.3	23.8	52.8	8.0	29.4	1.0	39.9		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			22.8	2.0	4.5	1.9	4.6	11.8			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.10	41.9	26.1	12.9	4.4	3.7	11.1	1.08	区分 平均値	4.17
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.47	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10	全体 平均値	4.13
			4.3	9.0	28.4	25.1	18.9	14.3			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.54	64.4	26.3	5.4	2.0	0.7	1.2	0.75		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.52	66.3	22.8	6.6	2.1	1.2	0.9	0.81	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



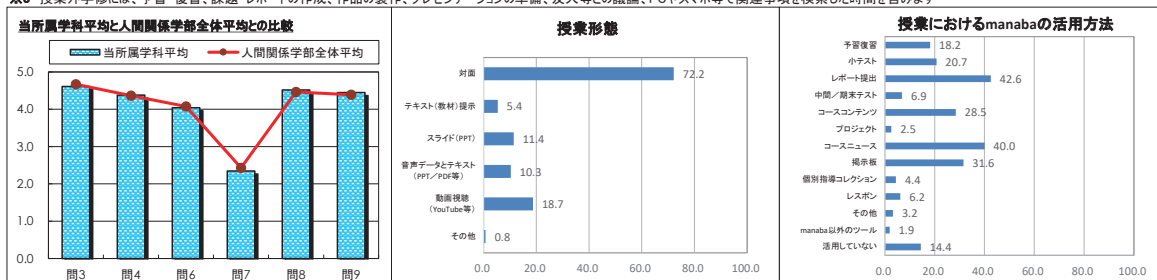
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(所属学科別)

大妻女子大学

所属学科		人間福祉学科						受講者数		-	
								回答者数		902	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			72.2	5.4	11.4	10.3	18.7	0.8			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	64.5	22.2	2.4	1.7	0.9	8.3	0.72		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.38	58.8	25.9	7.1	2.4	3.2	2.5	0.96		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			18.2	20.7	42.6	6.9	28.5	2.5	40.0		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			31.6	4.4	6.2	3.2	1.9	14.4			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.04	40.0	26.8	12.0	5.4	4.5	11.2	1.14	区分 平均値	4.11
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.35	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.04		4.10
			1.8	8.9	25.3	24.7	20.3	19.1			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	64.3	26.3	4.2	2.3	1.4	1.4	0.81	全体 平均値	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.45	63.2	24.6	6.4	2.1	2.7	1.0	0.91	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

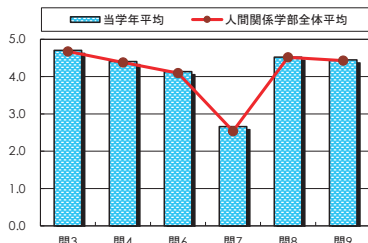
大妻女子大学

学年		1年		受講者数		-					
				回答者数		1,404					
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			65.7	9.4	14.3	8.4	20.0	1.1			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	70.8	21.0	2.2	0.6	0.3	5.1	0.57		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ等、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.41	56.6	29.6	9.3	1.8	1.3	1.5	0.83		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			23.6	19.9	66.7	8.0	28.0	1.0	25.8		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			22.6	3.8	9.1	1.3	3.1	6.3			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.14	39.0	29.1	16.5	3.1	1.4	10.8	0.94		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.66	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	区分 平均値	4.16	
			6.3	12.5	31.5	28.3	14.2	7.1			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	61.3	30.5	5.5	1.4	0.5	0.9	0.71	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.45	59.5	29.0	7.9	1.7	1.2	0.6	0.81	※問3,4,6〜9の平均値	

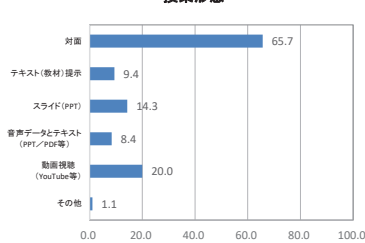
※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

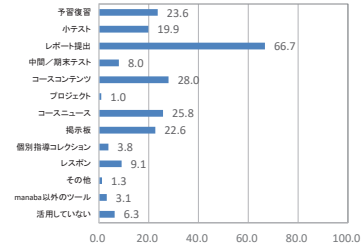
当学年平均と人間関係学部全体平均との比較



授業形態



授業におけるmanabaの活用方法



2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

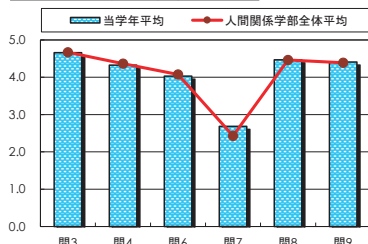
大妻女子大学

学年		1年							受講者数		-	
									回答者数		937	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			55.9	9.9	17.4	17.2	26.4	1.2				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	68.3	21.2	2.6	1.2	0.5	6.2	0.65			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.33	52.4	31.6	10.4	2.2	1.8	1.6	0.89			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			25.5	27.2	58.0	6.2	31.8	1.5	41.9			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			26.4	5.1	20.0	0.5	2.5	7.7				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.03	36.2	29.7	16.8	4.9	2.2	10.2	1.02	区分 平均値	4.11	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.68	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05	全体 平均値	4.10	
			4.9	13.3	34.2	27.2	12.5	7.9				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.47	58.2	32.4	6.2	1.3	1.1	0.9	0.76			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	56.6	31.3	7.5	2.1	1.5	1.1	0.84	※関3.4.6～9の平均値		

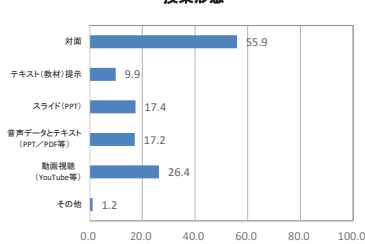
※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます

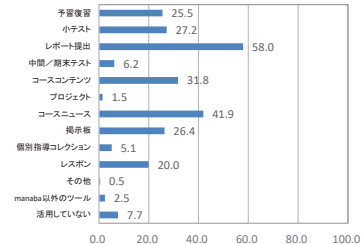
当学年平均と人間関係学部全体平均との比較



授業形態



授業におけるmanabaの活用方法



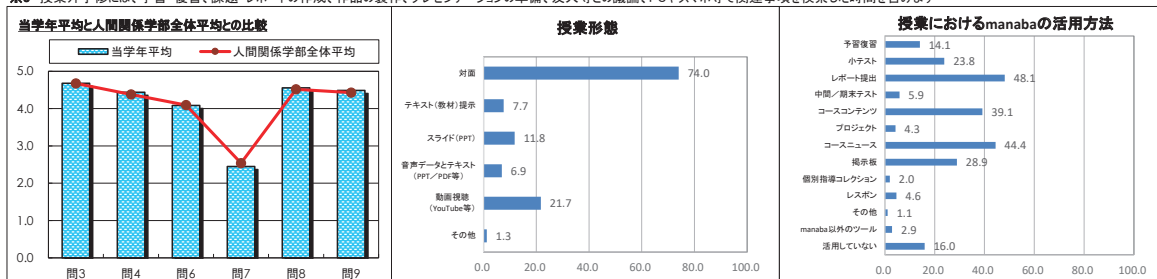
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		2年		受講者数		-			
				回答者数		1,359			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/ PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			74.0	7.7	11.8	6.9	21.7	1.3	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	68.4	20.6	1.9	1.3	0.4	7.5	0.62
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.44	57.0	29.3	7.4	1.5	1.4	3.5	0.82
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			14.1	23.8	48.1	5.9	39.1	4.3	44.4
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	38.1	27.1	14.3	5.0	2.2	13.3	1.03
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.45	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.12
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.56	63.6	28.1	5.2	1.4	0.3	1.4	0.69
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.49	63.5	25.7	6.5	2.5	1.1	0.7	0.82
			※問3.4.6～9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



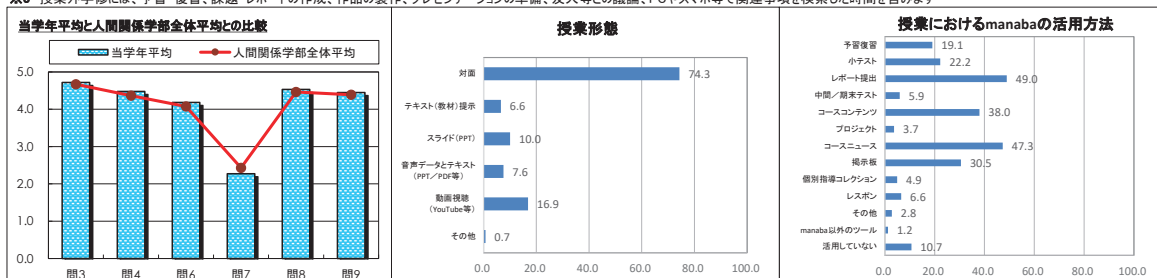
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		2年		受講者数		-			
				回答者数		976			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			74.3	6.6	10.0	7.6	16.9	0.7	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.72	71.2	20.9	2.2	0.3	0.1	5.3	0.53
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.48	60.6	27.5	5.7	1.9	1.5	2.8	0.82
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			19.1	22.2	49.0	5.9	38.0	3.7	47.3
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			30.5	4.9	6.6	2.8	1.2	10.7	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.19	41.8	30.3	11.9	3.3	2.3	10.5	0.97
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.27	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.06
			2.7	7.9	22.3	28.8	23.2	15.2	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	61.8	31.1	3.5	2.2	0.4	1.0	0.71
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.45	60.8	27.8	7.0	2.5	1.4	0.6	0.84
			※問3.4.6～9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



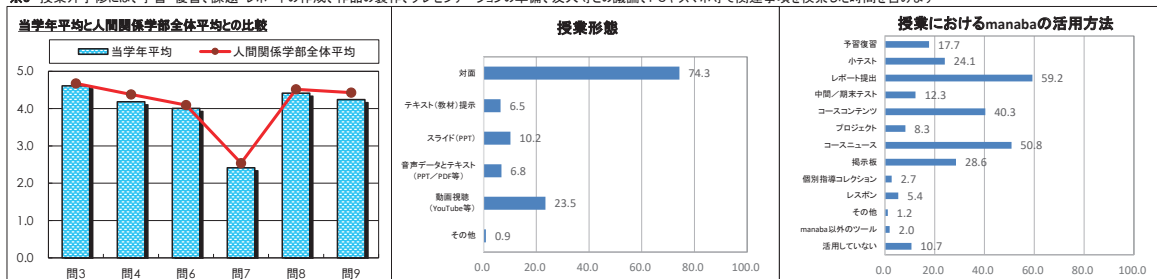
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		3年		受講者数		－					
				回答者数		665					
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.61	67.4	19.7	3.8	1.5	1.2	6.5	0.76		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.18	47.4	28.9	9.8	4.4	3.9	5.7	1.06		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			17.7	24.1	59.2	12.3	40.3	8.3	50.8		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.01	35.8	25.0	10.8	5.4	4.5	18.5	1.16	区分 平均値	4.01
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.42	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.12	全体 平均値	4.13
			3.8	9.9	24.1	25.1	20.5	16.7			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.41	56.7	32.0	5.9	2.6	1.7	1.2	0.85		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.24	53.5	28.6	9.8	3.9	3.9	0.3	1.04	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



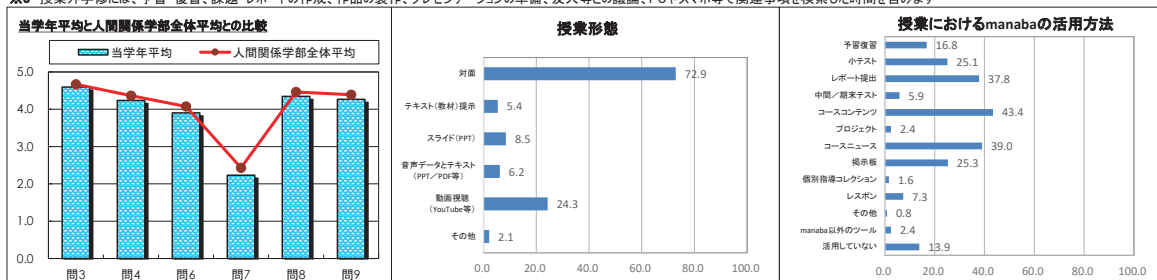
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		3年		受講者数		－					
				回答者数		613					
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない／ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT／PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.60	63.1	27.1	2.0	1.3	0.8	5.7	0.69		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.24	46.5	30.7	9.6	3.1	2.9	7.2	0.98		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			16.8	25.1	37.8	5.9	43.4	2.4	39.0		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.90	30.3	28.1	13.7	6.2	4.1	17.6	1.13	区分 平均値	3.98
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.23	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.11		
			2.6	7.0	22.8	19.1	26.4	22.0			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.35	48.9	37.4	7.3	1.6	1.6	3.1	0.83	全体 平均値	4.10
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.27	48.8	36.1	7.0	3.9	2.6	1.6	0.95	※関3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



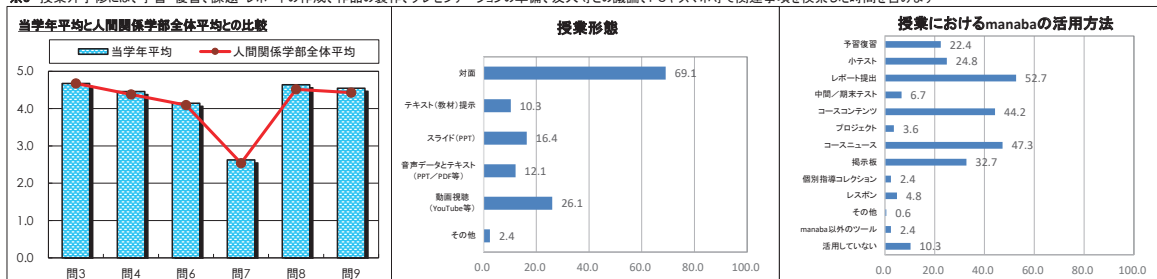
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		4年		受講者数		回答者数		- 165	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	69.1	10.3	16.4	12.1	26.1	2.4	0.58
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.46	62.4	24.2	5.5	6.1	0.0	1.8	0.86
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			22.4	24.8	52.7	6.7	44.2	3.6	47.3
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.14	43.0	30.9	9.1	6.7	2.4	7.9	1.04
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.63	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.23
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.64	70.3	25.5	3.0	0.6	0.6	0.0	0.63
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.55	64.2	29.1	4.2	1.8	0.6	0.0	0.72
			※問3.4.6～9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



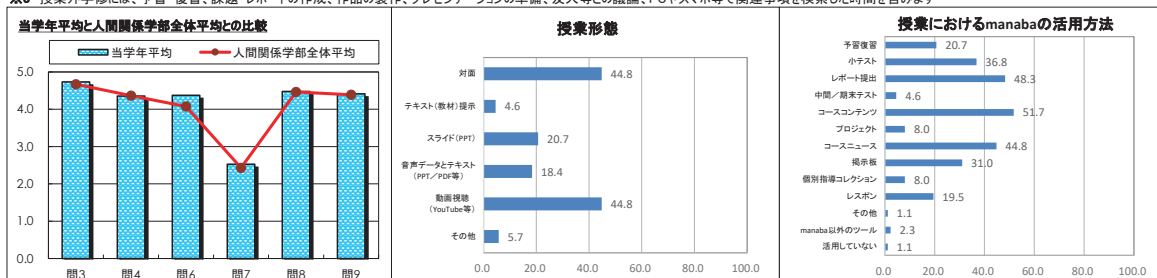
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(学年別)

大妻女子大学

学年		4年		受講者数		回答者数		－	
						87			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			44.8	4.6	20.7	18.4	44.8	5.7	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.74	73.6	26.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.44
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.35	52.9	33.3	4.6	6.9	0.0	2.3	0.87
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			20.7	36.8	48.3	4.6	51.7	8.0	44.8
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			31.0	8.0	19.5	1.1	2.3	1.1	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.38	44.8	27.6	6.9	3.4	0.0	17.2	0.81
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.53	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05
			5.7	4.6	36.8	26.4	16.1	10.3	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	51.7	43.7	2.3	1.1	0.0	1.1	0.61
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	52.9	35.6	5.7	3.4	0.0	2.3	0.76
			※問3.4.6～9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



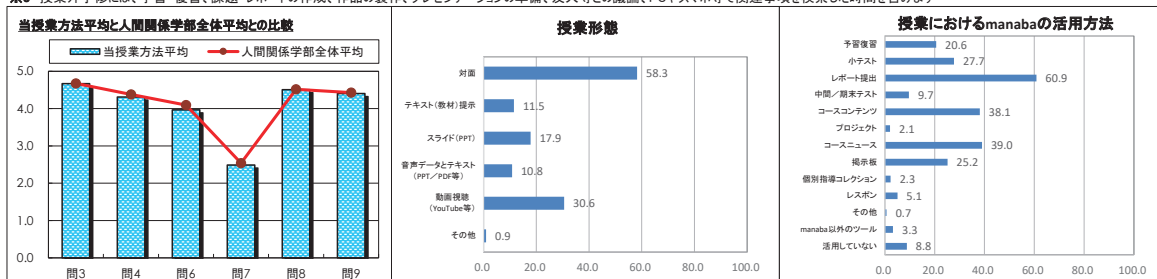
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義							受講者数		6,628	
									回答者数		2,473	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			58.3	11.5	17.9	10.8	30.6	0.9				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	68.5	22.0	1.9	1.0	0.6	6.0	0.64			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.31	51.0	31.5	9.1	2.7	2.1	3.6	0.91			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			20.6	27.7	60.9	9.7	38.1	2.1	39.0			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			25.2	2.3	5.1	0.7	3.3	8.8				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.97	32.4	26.4	15.9	5.2	3.0	17.2	1.08	区分 平均値	4.09	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.49	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.07	全体 平均値	4.13	
			3.6	9.8	28.9	25.7	17.5	14.5				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	60.4	31.0	5.3	1.6	0.6	1.2	0.72			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.40	58.1	29.1	8.1	2.5	1.7	0.6	0.87	※問3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



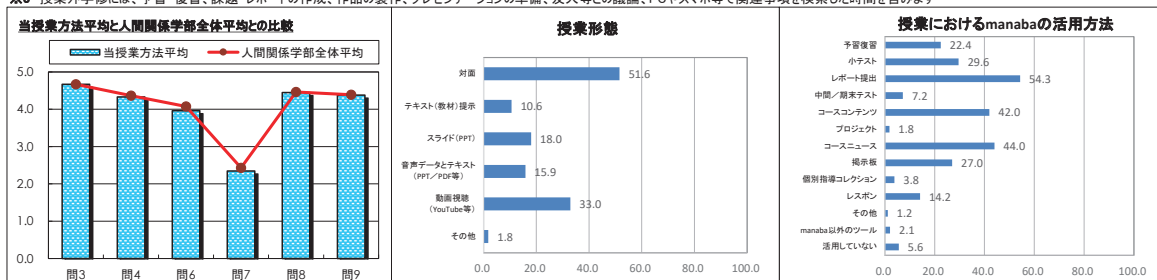
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義							受講者数		6,381	
									回答者数		1,814	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他				
			51.6	10.6	18.0	15.9	33.0	1.8				
			3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	68.3	23.9	1.8				0.7
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.33	51.4	31.6	8.8	2.5	1.9	3.7	0.89			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			22.4	29.6	54.3	7.2	42.0	1.8	44.0			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.96	32.1	28.5	15.0	5.2	3.4	15.8	1.08	区分 平均値	4.06	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.34	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.01	全体 平均値	4.10	
			2.0	7.9	28.6	27.2	20.6	13.8				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.45	55.2	35.6	4.9	1.5	1.0	1.7	0.75			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.38	54.7	32.7	7.3	2.4	1.8	1.1	0.86	※問3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



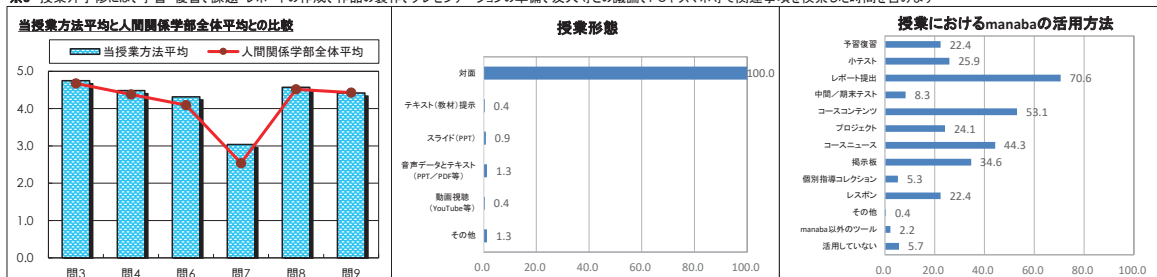
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義・演習							受講者数		536	
									回答者数		228	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			100.0	0.4	0.9	1.3	0.4	1.3				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.75	77.6	15.8	1.8	1.8	0.0	3.1	0.58			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ等、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.48	60.1	31.1	5.3	0.9	1.8	0.9	0.79			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			22.4	25.9	70.6	8.3	53.1	24.1	44.3			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			34.6	5.3	22.4	0.4	2.2	5.7				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.32	50.0	33.3	11.0	2.6	0.9	2.2	0.84	区分 平均値	4.26	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.04	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.18	全体 平均値	4.13	
			14.0	17.5	34.2	22.4	9.6	2.2				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.57	65.8	27.6	4.8	1.3	0.4	0.0	0.69			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	59.2	29.8	7.0	1.8	2.2	0.0	0.87	※関3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



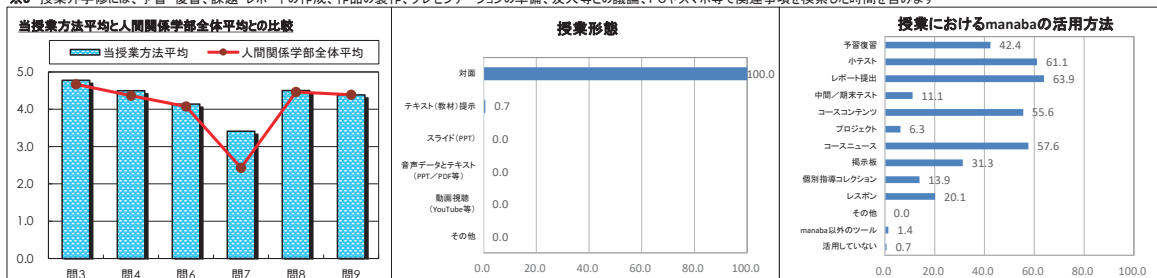
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義・演習							受講者数		454	
									回答者数		144	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			100.0	0.7	0.0	0.0	0.0	0.0				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.78	77.1	20.1	0.7	0.0	0.0	2.1	0.43			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.50	63.2	26.4	4.9	3.5	0.7	1.4	0.81			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			42.4	61.1	63.9	11.1	55.6	6.3	57.6			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			31.3	13.9	20.1	0.0	1.4	0.7				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.14	39.6	36.1	14.6	4.9	0.7	4.2	0.91	区分 平均値	4.29	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	3.41	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.11	全体 平均値	4.10	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.50	59.7	32.6	4.2	2.8	0.0	0.7	0.71			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.38	54.2	34.7	5.6	4.2	0.7	0.7	0.83	※関3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



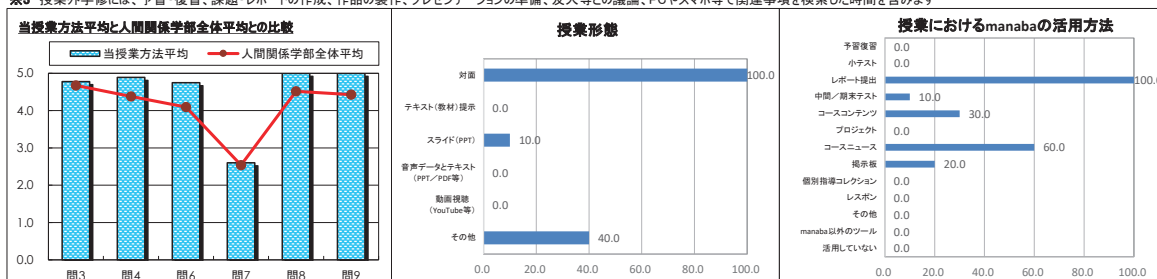
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義・実習							受講者数		26	
									回答者数		10	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
				100.0	0.0	10.0	0.0					0.0
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.78	80.0	0.0	10.0	0.0	0.0	10.0	0.67			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.89	80.0	10.0	0.0	0.0	0.0	10.0	0.33			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			0.0	0.0	100.0	10.0	30.0	0.0	60.0			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.75	70.0	0.0	10.0	0.0	0.0	20.0	0.71	区分 平均値	4.48	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.60	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.70			
			0.0	0.0	70.0	20.0	10.0	0.0				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	5.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	全体 平均値	4.13	
9	あなたは授業に満足しましたか。	5.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00	※問3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



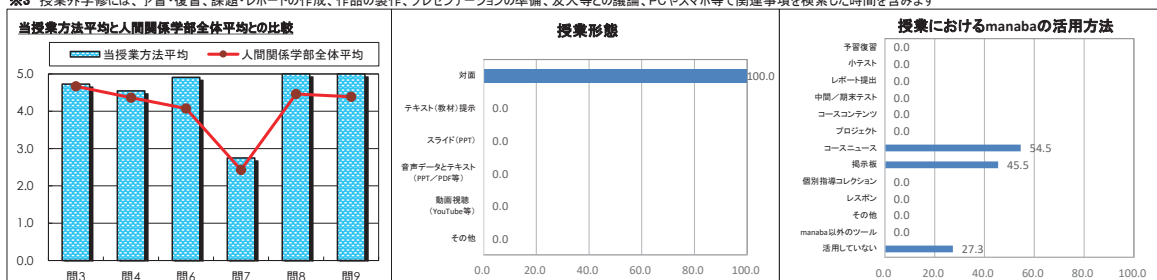
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		講義・実習							受講者数		21	
									回答者数		11	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	72.7	27.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.47			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.55	63.6	27.3	9.1	0.0	0.0	0.0	0.69			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0				
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.91	90.9	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.30	区分 平均値	4.69	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.75	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.71	全体 平均値	4.10	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	5.00	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.00			
9	あなたは授業に満足しましたか。	5.00	90.9	0.0	0.0	0.0	0.0	9.1	0.00	※問3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



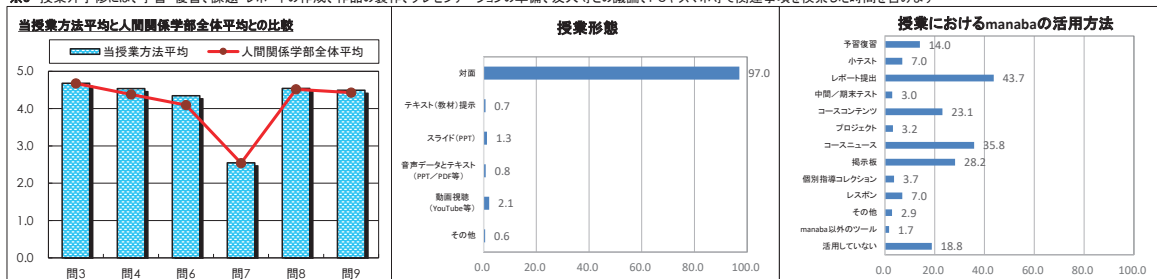
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		演習							受講者数	2,084
									回答者数	840
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	69.4	18.6	3.9	0.6	0.4	7.1	0.62	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.54	66.8	21.7	7.6	1.8	0.8	1.3	0.78	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			14.0	7.0	43.7	3.0	23.1	3.2	35.8	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			28.2	3.7	7.0	2.9	1.7	18.8		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.35	51.9	29.9	11.0	2.6	0.8	3.8	0.85	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.55	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.21	
			7.9	10.5	25.5	25.6	20.7	9.9		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.54	65.0	26.4	5.1	1.7	1.0	0.8	0.75	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.50	65.6	23.3	6.4	2.6	1.5	0.5	0.85	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



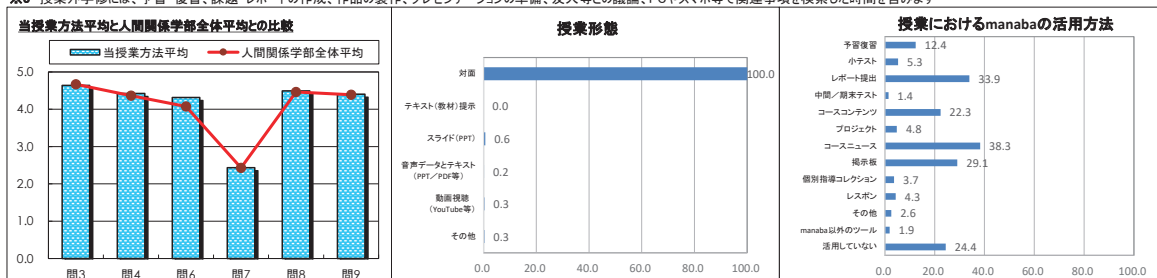
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		演習							受講者数	1,812
									回答者数	622
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.64	66.6	19.6	3.9	1.4	0.3	8.2	0.67	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.42	59.3	26.2	7.4	2.3	2.1	2.7	0.89	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			12.4	5.3	33.9	1.4	22.3	4.8	38.3	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			29.1	3.7	4.3	2.6	1.9	24.4		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.32	50.3	30.7	11.1	2.9	1.0	4.0	0.87	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.44	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.15	
			4.7	10.8	23.0	25.7	21.2	14.6		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.50	61.6	28.3	6.6	1.8	0.8	1.0	0.77	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.40	59.2	27.5	7.4	3.2	1.8	1.0	0.89	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



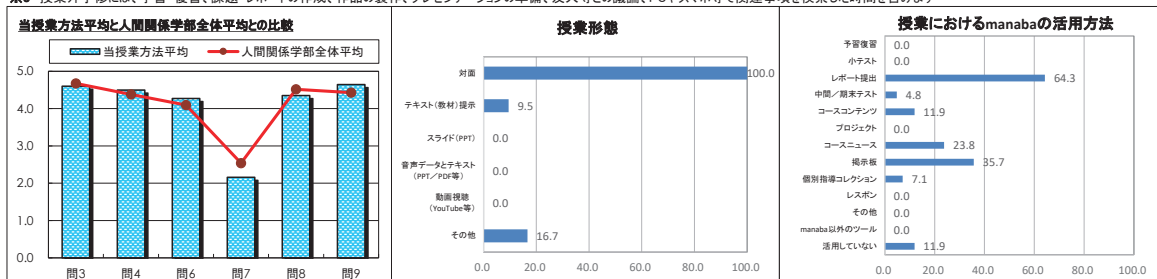
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		実技						受講者数	100
								回答者数	42
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
			100.0	9.5	0.0	0.0	0.0	16.7	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.60	61.9	31.0	0.0	2.4	0.0	4.8	0.63
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.50	50.0	28.6	7.1	0.0	0.0	14.3	0.65
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			0.0	0.0	64.3	4.8	11.9	0.0	23.8
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			35.7	7.1	0.0	0.0	0.0	11.9	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.27	40.5	35.7	7.1	4.8	0.0	11.9	0.84
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.16	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.21
			2.4	4.8	7.1	14.3	16.7	54.8	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.35	47.6	33.3	14.3	0.0	0.0	4.8	0.74
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.64	69.0	26.2	4.8	0.0	0.0	0.0	0.58

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



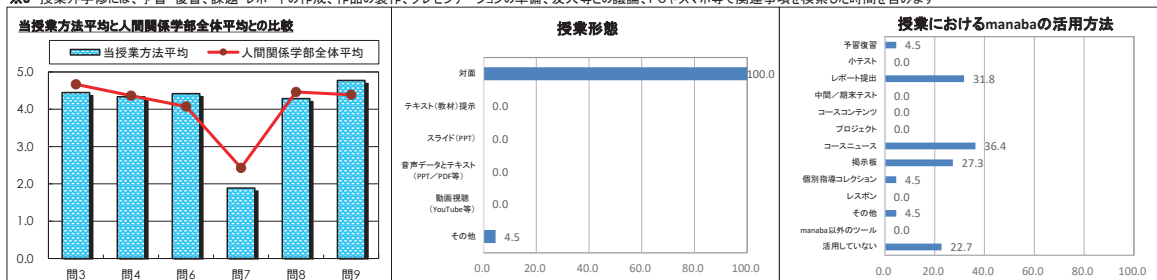
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(授業方法別)

大妻女子大学

授業方法		実技						受講者数	62
								回答者数	22
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
			100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.5	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.45	63.6	18.2	0.0	4.5	4.5	9.1	1.10
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.33	63.6	13.6	9.1	4.5	4.5	4.5	1.15
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			4.5	0.0	31.8	0.0	0.0	0.0	36.4
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			27.3	4.5	0.0	4.5	0.0	22.7	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.42	40.9	40.9	4.5	0.0	0.0	13.6	0.61
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	1.89	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.27
			4.5	0.0	0.0	18.2	18.2	59.1	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.29	50.0	27.3	13.6	4.5	0.0	4.5	0.90
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.77	86.4	9.1	0.0	4.5	0.0	0.0	0.69

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



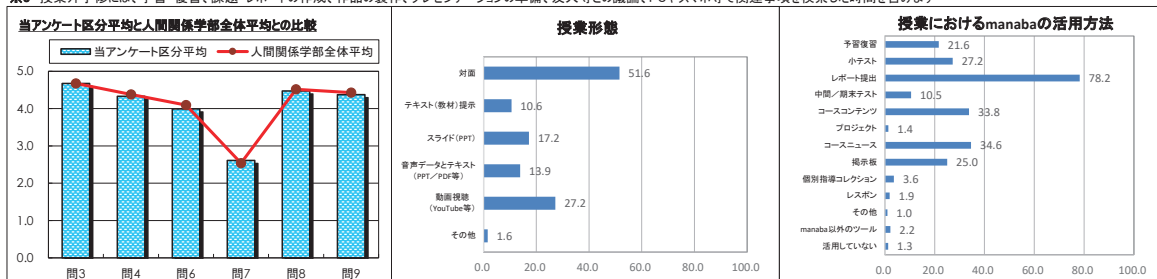
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		31人間(教養科目)							受講者数	1,969
									回答者数	772
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			51.6	10.6	17.2	13.9	27.2	1.6		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	70.7	20.1	1.8	1.0	1.0	5.3	0.68	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.33	51.6	30.2	10.1	2.1	1.9	4.1	0.90	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			21.6	27.2	78.2	10.5	33.8	1.4	34.6	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			25.0	3.6	1.9	1.0	2.2	1.3		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.99	33.2	24.2	18.0	5.2	1.8	17.6	1.04	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.61	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.07	
			4.5	12.2	29.5	27.5	13.9	12.4		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.47	59.5	29.1	7.4	2.2	0.4	1.4	0.76	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.38	57.9	27.5	8.8	3.4	1.7	0.8	0.91	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



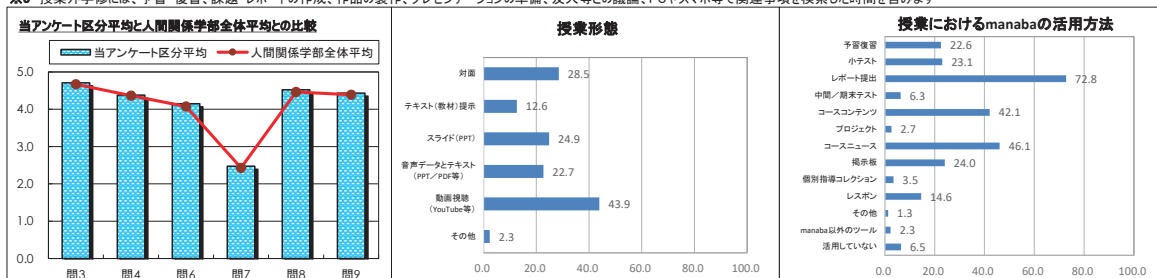
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		31人間(教養科目)							受講者数	2,094
									回答者数	603
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			28.5	12.6	24.9	22.7	43.9	2.3		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.71	71.1	19.4	3.2	0.2	0.3	5.8	0.57	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.38	53.6	31.3	8.3	2.5	1.2	3.2	0.84	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			22.6	23.1	72.8	6.3	42.1	2.7	46.1	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			24.0	3.5	14.6	1.3	2.3	6.5		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.15	39.5	27.5	14.6	3.8	1.5	13.1	0.97	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.47	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.01	
			2.8	8.5	32.0	26.7	16.4	13.6		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	60.5	32.2	5.0	0.8	0.7	0.8	0.69	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.44	59.9	27.9	7.3	2.5	1.5	1.0	0.85	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



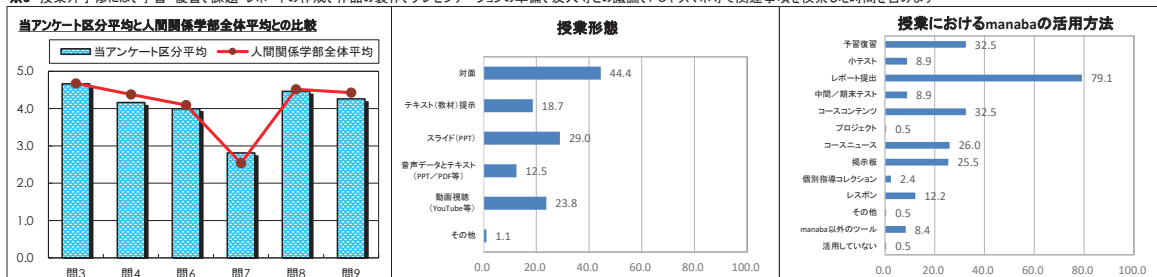
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		51人間関係学部(共通科目)							受講者数	724
									回答者数	369
問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	66.7	25.2	1.6	0.3	0.5	5.7	0.59	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.17	42.3	38.8	10.8	3.5	2.7	1.9	0.95	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			32.5	8.9	79.1	8.9	32.5	0.5	26.0	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			25.5	2.4	12.2	0.5	8.4	0.5		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.00	31.7	30.6	17.1	3.8	2.4	14.4	1.00	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.81	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない		
			7.9	13.8	36.9	27.1	10.3	4.1	1.07	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	55.8	35.8	4.6	1.6	0.8	1.4	0.74	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.26	48.5	36.0	10.3	1.9	2.7	0.5	0.92	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



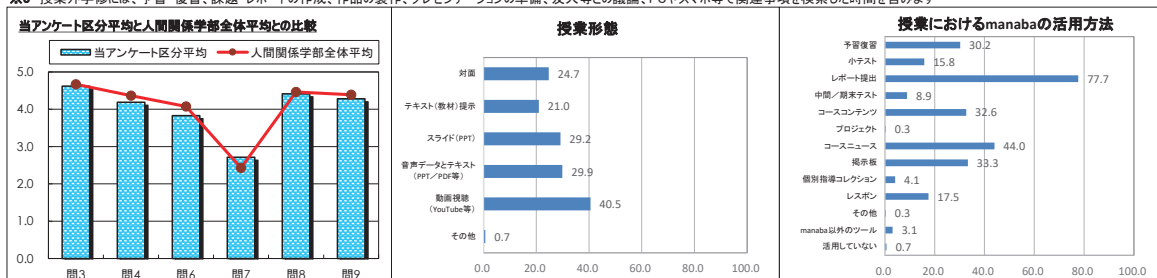
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		51人間関係学部(共通科目)							受講者数	827
									回答者数	291
問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.62	63.9	27.1	0.7	1.0	1.0	6.2	0.67	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.19	45.4	33.7	13.4	2.7	2.7	2.1	0.97	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			30.2	15.8	77.7	8.9	32.6	0.3	44.0	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			33.3	4.1	17.5	0.3	3.1	0.7		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.83	27.8	30.6	17.2	7.6	3.4	13.4	1.10	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.71	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない		
			3.8	13.4	38.5	31.3	8.6	4.5	0.95	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.41	52.9	37.5	4.5	1.4	1.7	2.1	0.79	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.28	47.4	39.2	8.2	2.1	2.4	0.7	0.89	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



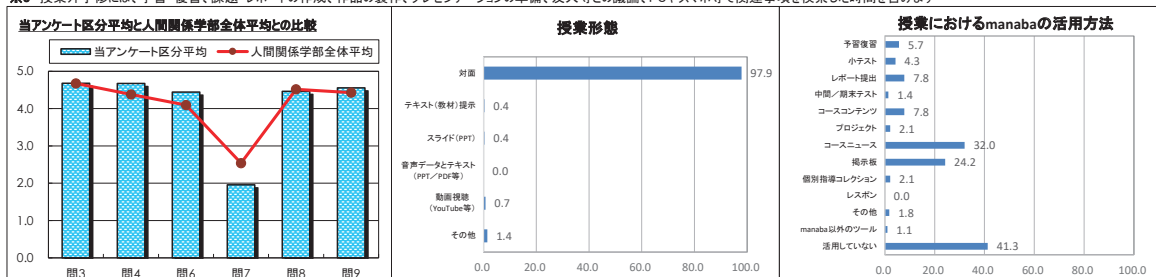
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		35人間(外国語科目)							受講者数	611
									回答者数	281
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			97.9	0.4	0.4	0.0	0.7	1.4		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	65.1	18.9	4.3	0.4	0.0	11.4	0.58	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.68	73.7	20.3	3.6	1.1	0.4	1.1	0.63	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			5.7	4.3	7.8	1.4	7.8	2.1	32.0	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			24.2	2.1	0.0	1.8	1.1	41.3		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.44	58.7	28.5	10.3	2.1	0.0	0.4	0.76	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	1.96	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.98	
			1.4	5.3	17.1	30.6	35.9	9.6		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.47	59.4	28.1	8.9	1.8	0.4	1.4	0.76	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.56	67.6	22.8	6.0	2.1	0.7	0.7	0.77	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



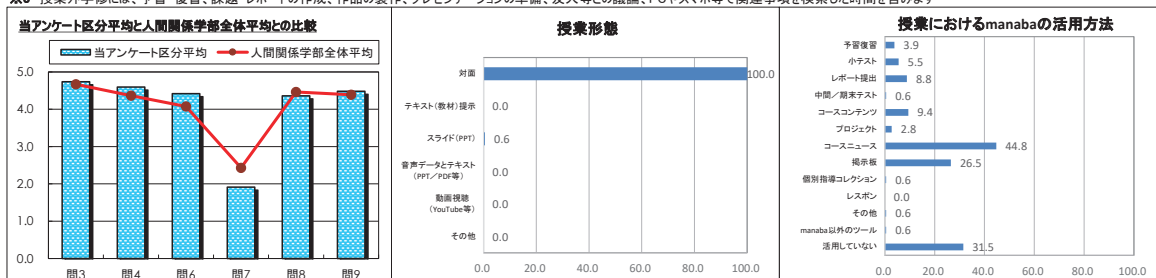
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		35人間(外国語科目)							受講者数	561
									回答者数	181
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			100.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.74	69.6	16.6	3.3	0.0	0.0	10.5	0.52	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.60	66.9	26.0	5.0	0.6	0.6	1.1	0.67	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			3.9	5.5	8.8	0.6	9.4	2.8	44.8	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポ	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			26.5	0.6	0.0	0.6	0.6	31.5		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.42	55.8	32.0	7.7	3.3	0.0	1.1	0.78	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	1.91	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.90	
			0.6	4.4	16.0	33.7	34.3	11.0		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.36	55.8	29.8	9.4	4.4	0.6	0.0	0.87	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.48	63.0	26.5	7.2	2.2	1.1	0.0	0.81	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



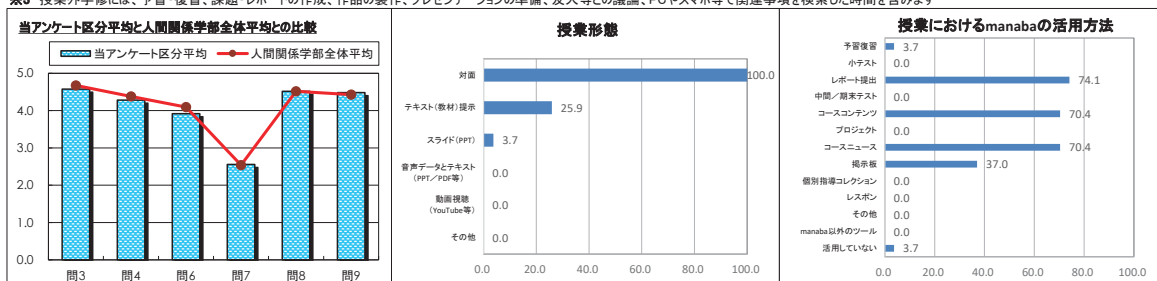
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		92諸課程科目(多摩)							受講者数		116	
									回答者数		27	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			100.0	25.9	3.7	0.0	0.0	0.0				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.58	55.6	40.7	0.0	0.0	0.0	3.7	0.50			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.28	51.9	22.2	11.1	7.4	0.0	7.4	0.98			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			3.7	0.0	74.1	0.0	70.4	0.0	70.4			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			37.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.92	33.3	29.6	11.1	14.8	0.0	11.1	1.10	区分 平均値	4.05	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.56	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.15	全体 平均値	4.13	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	55.6	40.7	3.7	0.0	0.0	0.0	0.58			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.48	59.3	33.3	3.7	3.7	0.0	0.0	0.75	※関3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



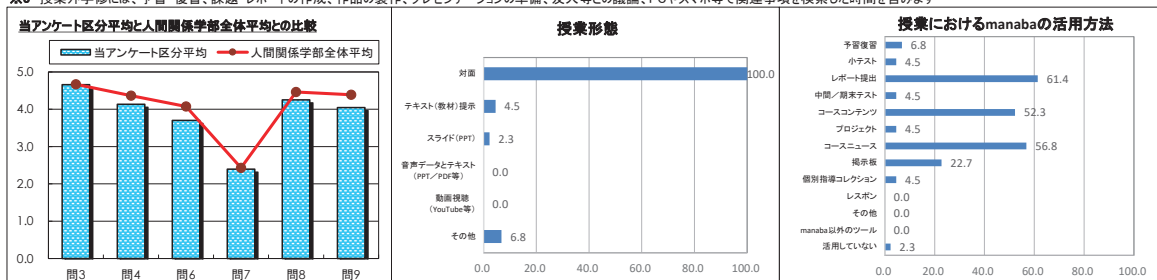
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		92諸課程科目(多摩)							受講者数		149	
									回答者数		44	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			100.0	4.5	2.3	0.0	0.0	6.8				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	65.9	34.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.48			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.14	45.5	36.4	6.8	9.1	2.3	0.0	1.05			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			6.8	4.5	61.4	4.5	52.3	4.5	56.8			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.70	13.6	43.2	20.5	2.3	4.5	15.9	0.97	区分 平均値	3.90	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.39	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.20	全体 平均値	4.10	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.25	43.2	45.5	6.8	2.3	2.3	0.0	0.87			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.05	38.6	36.4	13.6	6.8	2.3	2.3	1.02	※問3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



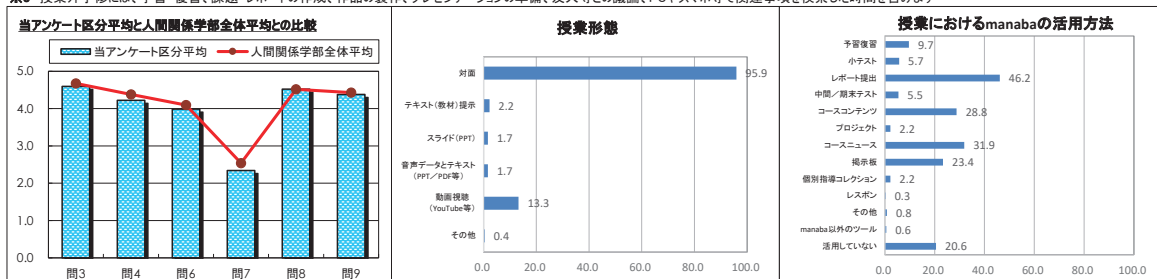
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		53人間関係学科社会学専攻(専門科目)							受講者数	1,548
									回答者数	715
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			95.9	2.2	1.7	1.7	13.3	0.4		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.60	65.6	23.6	2.8	2.2	0.6	5.2	0.72	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.22	44.8	32.3	11.6	3.4	1.8	6.2	0.93	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			9.7	5.7	46.2	5.5	28.8	2.2	31.9	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			23.4	2.2	0.3	0.8	0.6	20.6		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.99	32.0	29.5	14.4	5.5	2.7	15.9	1.05	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.34	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.18	
			4.6	7.6	19.4	21.0	22.8	24.6		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	61.3	30.6	4.6	0.8	1.1	1.5	0.73	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.38	56.6	30.6	7.6	2.7	2.0	0.6	0.89	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



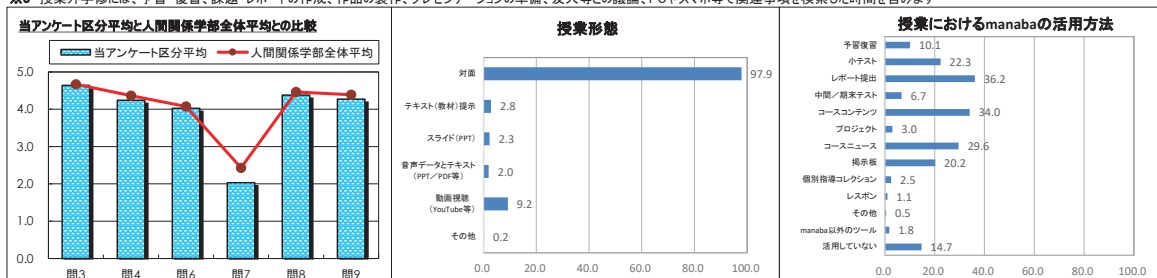
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		53人間関係学科社会学専攻(専門科目)							受講者数	1,534
									回答者数	564
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			97.9	2.8	2.3	2.0	9.2	0.2		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.64	66.8	24.5	2.3	1.1	0.5	4.8	0.64	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.24	46.1	31.6	9.9	3.0	2.5	6.9	0.96	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			10.1	22.3	36.2	6.7	34.0	3.0	29.6	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			20.2	2.5	1.1	0.5	1.8	14.7		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.03	32.1	30.1	12.9	3.4	3.4	18.1	1.04	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.03	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09	
			3.5	3.2	16.1	23.9	30.7	22.5		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.38	48.6	41.1	5.3	1.6	1.1	2.3	0.76	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.27	47.2	38.3	7.8	3.9	1.6	1.2	0.89	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



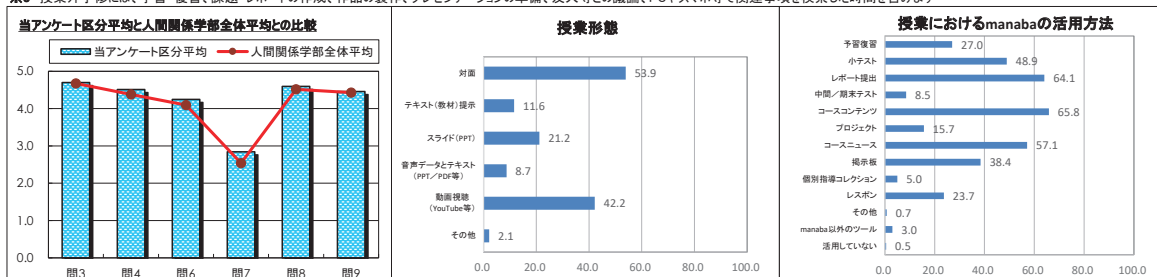
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		54人間関係学科社会・臨床心理学専攻(専門科目)							受講者数	1,674
									回答者数	562
問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			53.9	11.6	21.2	8.7	42.2	2.1		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	72.1	22.2	1.4	0.9	0.4	3.0	0.58	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.51	62.3	29.9	5.5	1.4	0.9	0.0	0.74	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			27.0	48.9	64.1	8.5	65.8	15.7	57.1	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			38.4	5.0	23.7	0.7	3.0	0.5		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.25	43.4	31.1	10.7	4.4	0.5	9.8	0.89	区分 平均値
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.84	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09	全体 平均値
			8.2	14.9	36.7	24.9	10.9	4.4		4.13
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.60	66.2	29.4	2.8	1.1	0.5	0.0	0.65	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	60.9	28.8	6.2	2.1	1.6	0.4	0.83	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



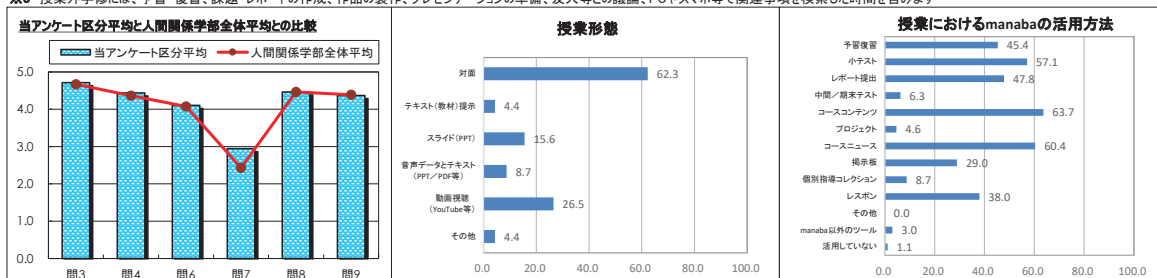
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		54人間関係学科社会・臨床心理学専攻(専門科目)							受講者数	1,399
									回答者数	366
問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			62.3	4.4	15.6	8.7	26.5	4.4		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.72	71.0	24.6	1.1	0.3	0.0	3.0	0.49	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.44	57.7	30.9	7.1	2.5	0.8	1.1	0.80	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			45.4	57.1	47.8	6.3	63.7	4.6	60.4	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			29.0	8.7	38.0	0.0	3.0	1.1		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.11	36.9	31.7	15.3	5.2	0.5	10.4	0.93	区分 平均値
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.95	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.12	全体 平均値
			9.0	20.2	36.1	21.6	10.9	2.2		4.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	55.2	35.8	5.7	1.1	0.5	1.6	0.71	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.37	53.8	33.3	7.7	2.7	1.4	1.1	0.85	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



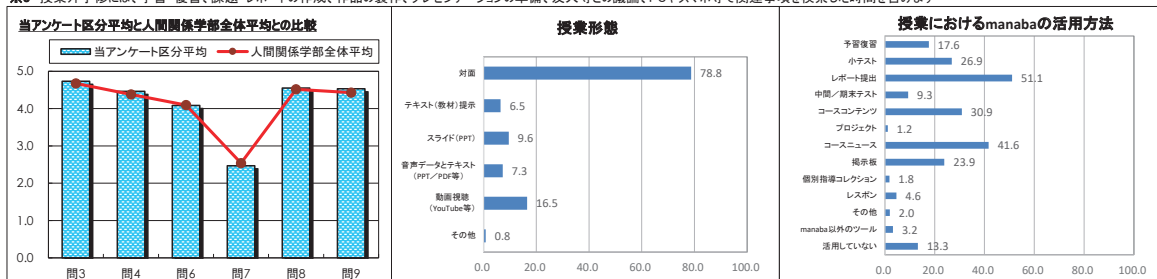
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		57人間福祉学科(専門科目)							受講者数	2,732
									回答者数	867
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	71.9	16.5	2.9	0.5	0.2	8.1	0.56	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.46	62.5	23.9	6.8	2.1	2.2	2.5	0.89	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			17.6	26.9	51.1	9.3	30.9	1.2	41.6	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			23.9	1.8	4.6	2.0	3.2	13.3		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	40.9	25.4	13.4	3.6	4.4	12.3	1.11	区分 平均値
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.47	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09	全体 平均値
			4.4	8.3	29.1	24.5	18.8	15.0		4.13
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.55	64.8	27.0	4.8	1.8	0.6	0.9	0.73	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.53	67.1	22.5	6.8	1.8	1.3	0.5	0.81	※問3,4,6～9の平均値

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



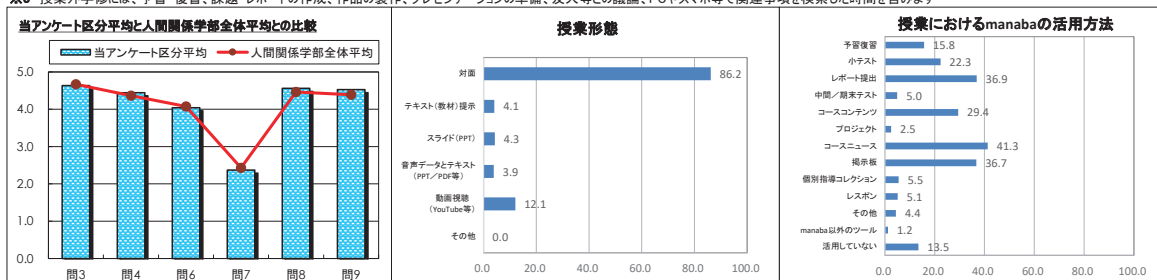
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート区分別)

大妻女子大学

アンケート区分		57人間福祉学科(専門科目)							受講者数	2,166
									回答者数	564
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	67.2	21.8	2.3	2.0	0.5	6.2	0.89	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.45	61.3	24.8	5.9	2.0	2.8	3.2	0.92	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			15.8	22.3	36.9	5.0	29.4	2.5	41.3	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			36.7	5.5	5.1	4.4	1.2	13.5		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.04	40.8	27.0	12.9	5.1	4.6	9.6	1.13	区分 平均値
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.37	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.04	全体 平均値
			1.6	9.8	24.8	25.2	19.1	19.5		4.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.56	67.0	23.9	4.4	2.3	0.9	1.4	0.77	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.53	66.5	23.4	4.8	2.0	2.0	1.4	0.84	※問3,4,6～9の平均値

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



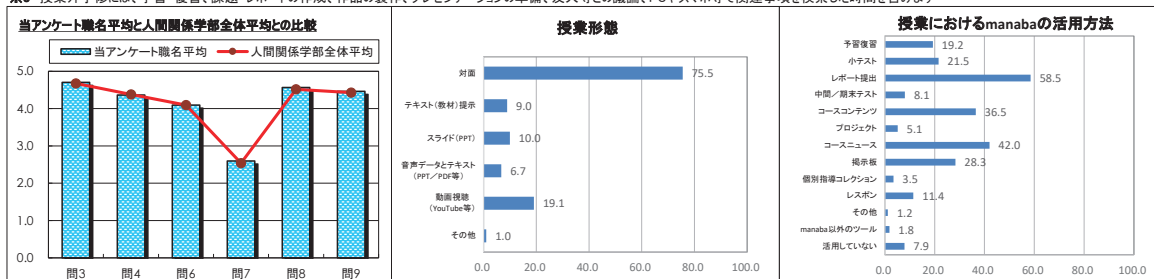
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		1.専任		受講者数		4,344			
				回答者数		1,652			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	71.1	19.9	2.5	0.5	0.4	5.7	0.58
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.36	55.3	27.4	9.4	2.2	2.1	3.6	0.91
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			19.2	21.5	58.5	8.1	36.5	5.1	42.0
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.10	37.5	28.5	13.5	4.1	2.5	13.9	1.02
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.60	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.13
			6.2	10.0	29.2	24.8	16.4	13.3	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.57	63.8	29.7	3.8	0.9	0.7	1.1	0.68
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	61.6	27.1	7.4	2.2	1.2	0.5	0.82
			※問3,4,6～9の平均						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



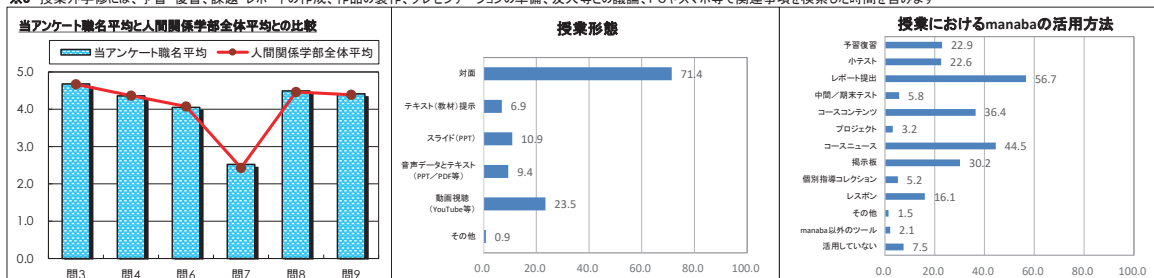
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		1.専任		受講者数		4,145			
				回答者数		1,269			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型					
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	71.4	6.9	10.9	9.4	23.5	0.9	0.60
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.36	54.0	30.0	8.3	2.4	2.0	3.3	0.90
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			22.9	22.6	56.7	5.8	36.4	3.2	44.5
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			30.2	5.2	16.1	1.5	2.1	7.5	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.05	35.5	31.5	13.8	4.4	2.8	11.9	1.02
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.52	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.07
			4.1	10.4	28.4	27.7	16.2	13.2	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	58.9	32.5	4.7	1.6	0.8	1.4	0.73
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	56.8	32.0	6.1	2.9	1.3	0.9	0.84
			※問3,4,6～9の平均						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



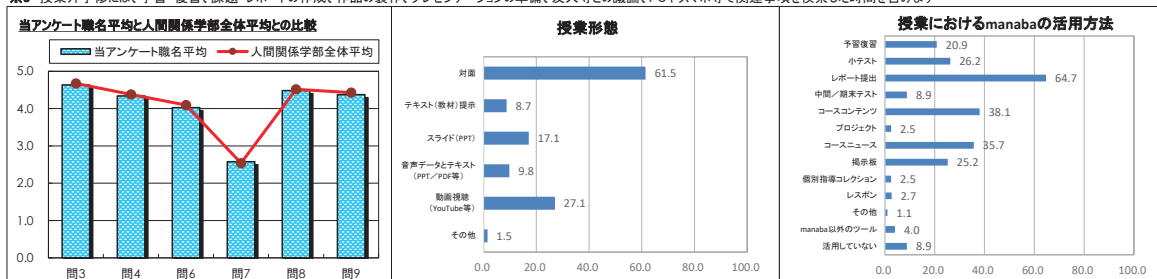
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		3.兼任							受講者数		4,467	
									回答者数		1,692	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			61.5	8.7	17.1	9.8	27.1	1.5				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.64	67.5	22.5	2.1	1.6	0.7	5.7	0.68			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.34	52.2	32.2	8.5	2.8	1.6	2.8	0.88			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			20.9	26.2	64.7	8.9	38.1	2.5	35.7			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			25.2	2.5	2.7	1.1	4.0	8.9				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.03	35.8	26.8	15.7	5.2	2.4	14.1	1.05	区分 平均値	4.10	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.58	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10	全体 平均値	4.13	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	60.3	29.6	6.2	2.2	0.7	1.1	0.77			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.37	57.2	29.2	8.0	2.8	2.2	0.6	0.91	※関3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



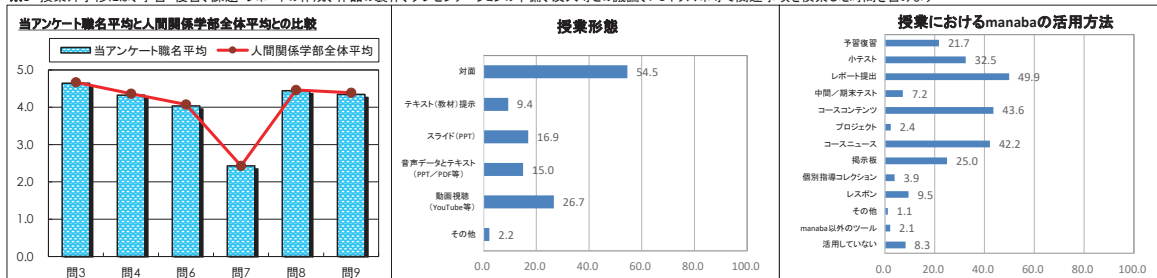
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		3.兼任					受講者数		3,984		
							回答者数		1,133		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT・PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.65	67.2	23.4	2.6	0.9	0.5	5.4	0.64		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.33	51.7	31.0	8.6	2.9	1.9	3.9	0.91		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			21.7	32.5	49.9	7.2	43.6	2.4	42.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.04	36.1	26.4	15.0	4.9	2.7	14.8	1.06	区分 平均値	4.07
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.43	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10	全体 平均値	4.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.45	55.1	35.5	5.4	1.2	1.1	1.7	0.76		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.35	54.5	31.0	8.3	2.6	2.2	1.4	0.91	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



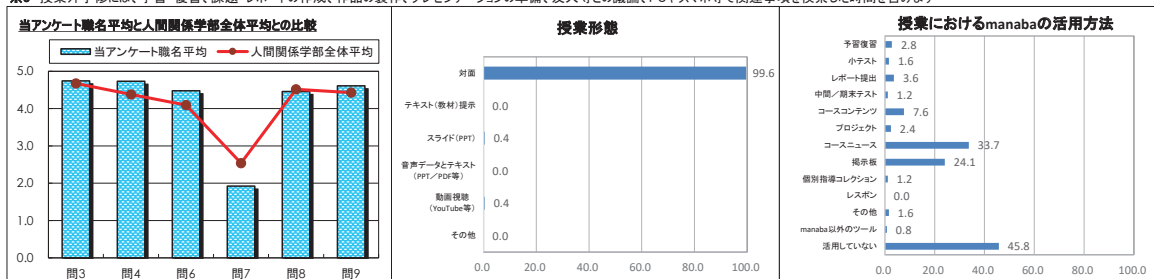
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		4.TEP		受講者数		563			
				回答者数		249			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
				99.6	0.0	0.4	0.0		0.4
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.74	68.7	16.5	3.2	0.0	0.0	11.6	0.52
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.74	76.7	19.3	2.0	0.4	0.4	1.2	0.56
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			2.8	1.6	3.6	1.2	7.6	2.4	33.7
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			24.1	1.2	0.0	1.6	0.8	45.8	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.48	60.6	27.7	9.6	1.6	0.0	0.4	0.74
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	1.92	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.01
			1.6	5.6	15.7	27.7	38.6	10.8	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	58.2	29.7	9.2	1.2	0.4	1.2	0.75
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.61	70.7	21.3	5.2	1.2	0.8	0.8	0.72
			※問3,4,6～9の平均						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



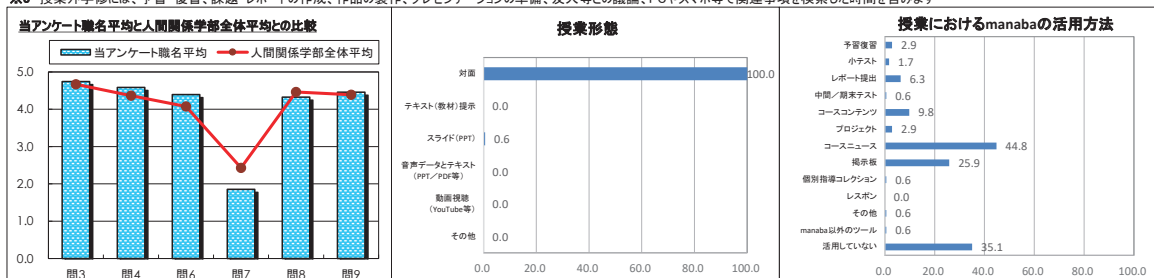
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(アンケート職名別)

大妻女子大学

アンケート職名		4.TEP		受講者数		558			
				回答者数		174			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型					
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.74	100.0	0.0	0.6	0.0	0.0	0.0	0.51
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.59	67.2	24.1	6.3	0.6	0.6	1.1	0.69
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			2.9	1.7	6.3	0.6	9.8	2.9	44.8
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.40	25.9	0.6	0.0	0.6	0.6	35.1	0.78
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	1.86	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.86
			0.0	4.6	13.2	35.6	35.1	11.5	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.32	53.4	30.5	10.3	4.6	0.6	0.6	0.88
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.46	61.5	27.6	7.5	2.3	1.1	0.0	0.82
			※問3,4,6～9の平均						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



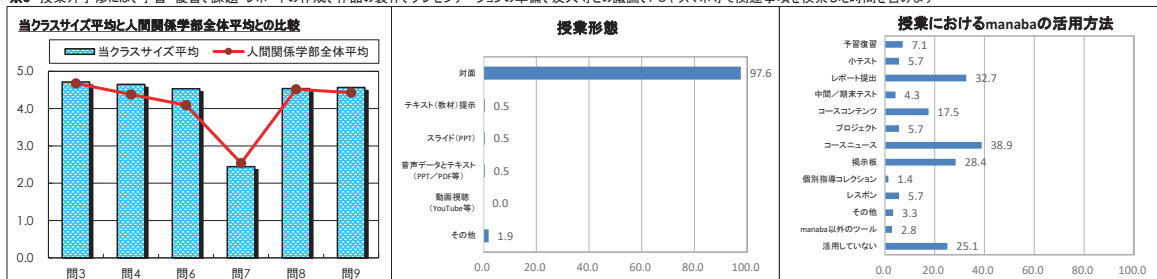
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		1～15名		受講者数		671			
				回答者数		211			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/ /PDF等)	動画視聴 (YouTube等)			
			97.6	0.5	0.5	0.5	0.0	1.9	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.72	70.6	17.1	2.8	0.5	0.5	8.5	0.60
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.65	74.4	16.6	4.3	2.4	0.5	1.9	0.72
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			7.1	5.7	32.7	4.3	17.5	5.7	38.9
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			28.4	1.4	5.7	3.3	2.8	25.1	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.53	65.9	24.6	5.7	2.8	0.5	0.5	0.77
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.44	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.24
			8.1	7.6	23.7	24.2	24.2	12.3	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.54	65.4	24.2	5.2	2.4	0.9	1.9	0.79
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.57	71.1	18.5	6.2	2.8	0.9	0.5	0.81
			※問3.4.6～9の平均値						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



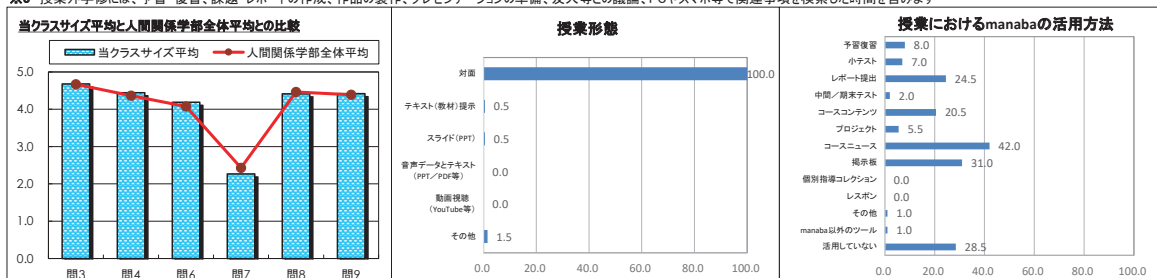
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		1～15名							受講者数		596	
									回答者数		200	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			100.0	0.5	0.5	0.0	0.0	1.5				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	66.5	22.0	1.5	1.5	0.0	8.5	0.59			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.44	59.5	25.0	7.5	2.5	1.5	4.0	0.87			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			8.0	7.0	24.5	2.0	20.5	5.5	42.0			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			31.0	0.0	0.0	1.0	1.0	28.5				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.19	44.0	33.0	13.0	5.0	1.0	4.0	0.93	区分 平均値	4.11	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.27	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.03	全体 平均値	4.10	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.42	57.5	28.0	8.0	3.0	1.0	2.5	0.85			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	61.0	24.5	9.5	2.0	2.0	1.0	0.90	※問3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



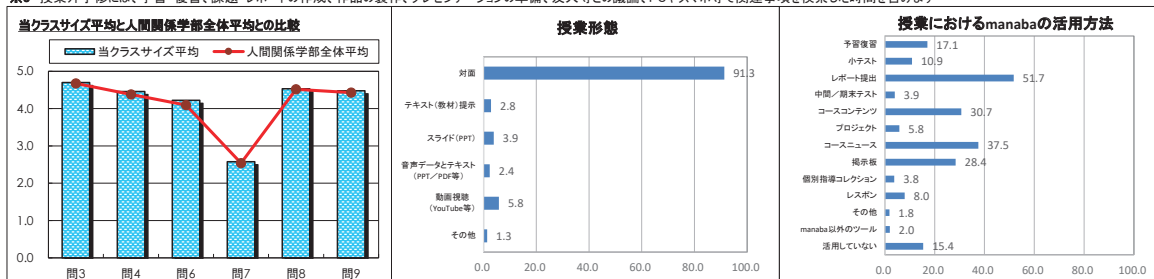
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		16～49名							受講者数		3,018	
									回答者数		1,266	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	71.0	19.4	2.7	0.9	0.2	5.8	0.59			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.46	59.3	27.8	8.2	1.3	1.2	2.1	0.80			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			17.1	10.9	51.7	3.9	30.7	5.8	37.5			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.22	45.1	29.0	14.1	3.5	1.2	7.2	0.92	区分 平均値	4.18	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.58	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.19			
			7.1	11.7	26.0	25.6	19.0	10.7				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	63.3	28.4	5.9	1.4	0.6	0.5	0.72	全体 平均値	4.13	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.48	63.3	26.1	6.3	2.4	1.4	0.5	0.83	※問3,4,6～9の平均		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



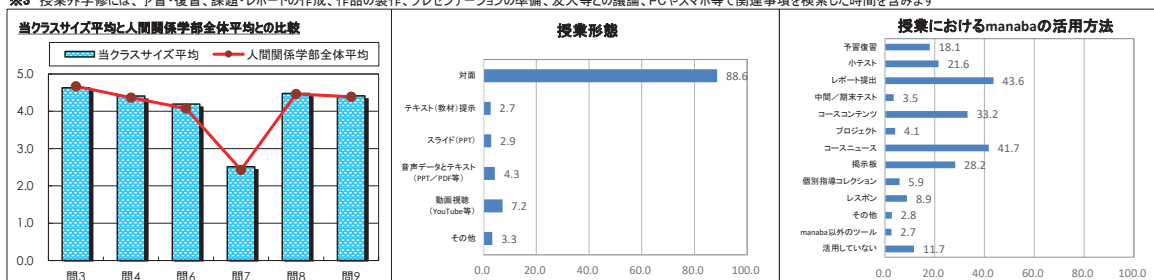
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		16～49名							受講者数		2,620	
									回答者数		903	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.63	68.2	21.0	3.0	1.6	0.8	5.4	0.70			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.41	58.0	27.5	7.3	2.2	2.2	2.8	0.80			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			18.1	21.6	43.6	3.5	33.2	4.1	41.7			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.19	45.1	28.5	12.1	4.1	2.3	8.0	1.00	区分 平均値	4.14	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.51	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.19	全体 平均値	4.10	
			6.4	10.5	23.7	24.9	20.0	14.4				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	60.2	30.1	5.3	2.0	1.2	1.1	0.79			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	59.1	28.2	6.2	3.0	2.0	1.4	0.89	※問3,4,6～9の平均		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



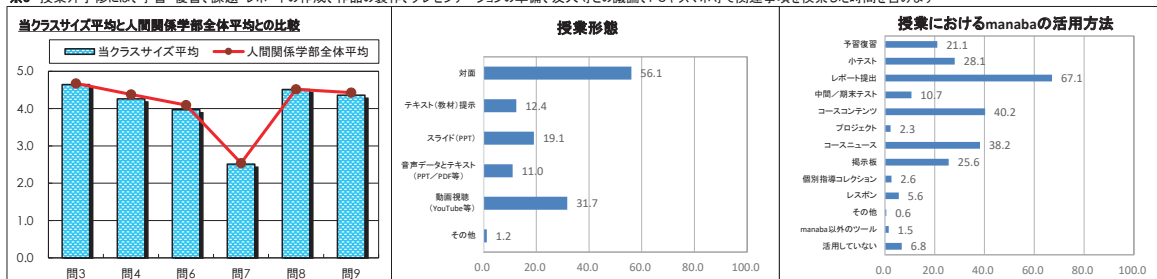
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		50～100名							受講者数	3,949
									回答者数	1,553
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材) 提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			56.1	12.4	19.1	11.0	31.7	1.2		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.64	68.0	21.8	2.3	1.3	0.8	5.9	0.68	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.26	48.4	32.0	9.9	3.3	2.3	4.1	0.94	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			21.1	28.1	67.1	10.7	40.2	2.3	38.2	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			25.6	2.6	5.6	0.6	1.5	6.8		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.97	31.3	27.5	15.6	5.0	2.7	17.9	1.05	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.51	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.07	
			3.6	10.0	29.4	25.0	16.8	15.1		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	60.2	31.5	4.9	1.4	0.7	1.3	0.72	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.36	55.6	30.5	8.8	2.5	2.1	0.6	0.90	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



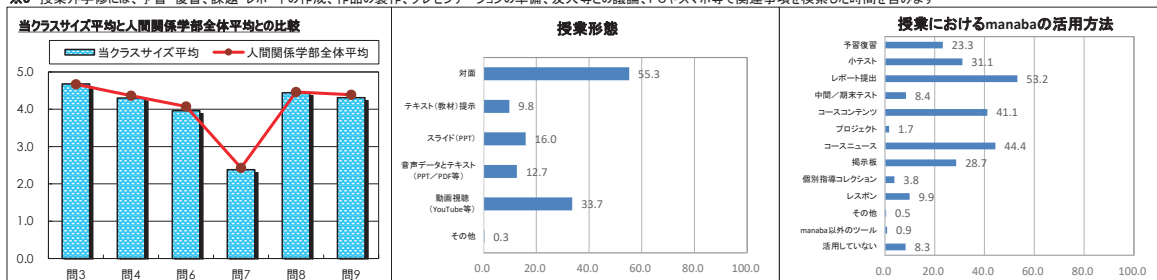
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		50～100名							受講者数	3,585
									回答者数	1,019
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型							
			対面	テキスト (教材) 提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他		
			55.3	9.8	16.0	12.7	33.7	0.3		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	67.4	25.1	1.5	0.3	0.3	5.4	0.55	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.30	50.0	32.2	9.2	2.9	2.0	3.7	0.91	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			23.3	31.1	53.2	8.4	41.1	1.7	44.4	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			28.7	3.8	9.9	0.5	0.9	8.3		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.96	30.8	29.1	15.1	5.7	2.6	16.7	1.05	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.38	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05	
			2.1	9.5	28.0	24.2	21.1	15.1		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.45	54.3	36.8	5.2	1.3	0.9	1.6	0.73	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.31	50.5	35.7	7.9	3.3	1.7	0.9	0.88	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



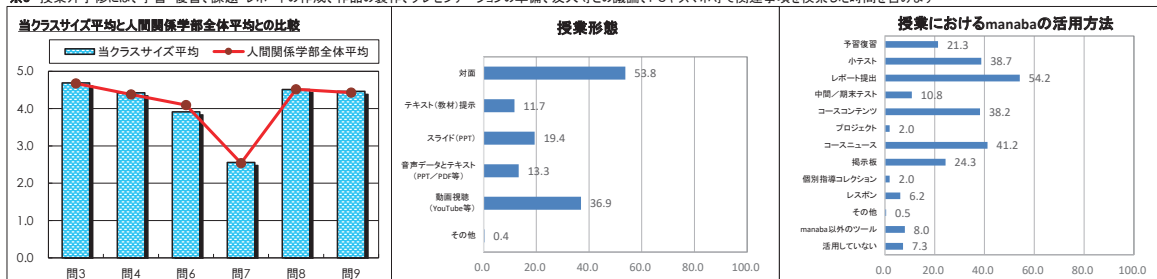
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		101名以上							受講者数		1,736	
									回答者数		563	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他				
			53.8	11.7	19.4	13.3	36.9	0.4				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	68.0	23.1	1.8	0.5	0.2	6.4	0.56			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.42	58.1	28.6	6.6	2.0	2.1	2.7	0.87			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			21.3	38.7	54.2	10.8	38.2	2.0	41.2			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			24.3	2.0	6.2	0.5	8.0	7.3				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.91	31.8	26.3	14.2	5.7	4.4	17.6	1.15	区分 平均値	4.13	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.56	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05	全体 平均値	4.13	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	61.3	29.5	5.2	2.0	0.5	1.6	0.73			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.47	61.5	27.0	7.6	2.0	1.2	0.7	0.82	※関3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



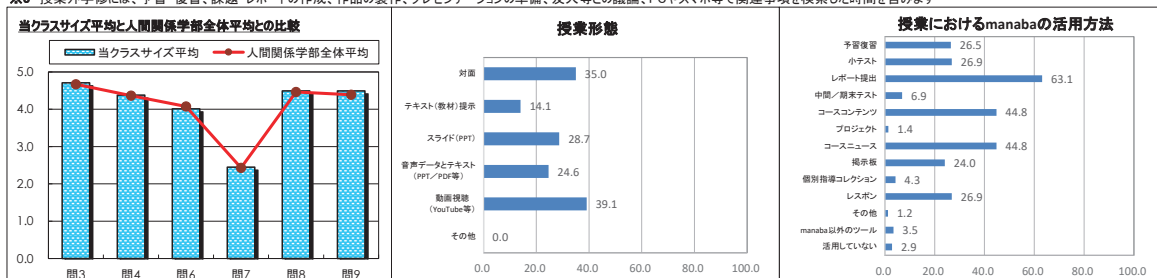
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(クラスサイズ別)

大妻女子大学

クラスサイズ		101名以上						受講者数		1,929	
								回答者数		491	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他			
			35.0	14.1	28.7	24.6	39.1	0.0			
			3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.71	71.3	20.8	2.4			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.38	53.2	31.6	8.4	2.0	1.4	3.5	0.84		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			26.5	26.9	63.1	6.9	44.8	1.4	44.8		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			24.0	4.3	26.9	1.2	3.5	2.9			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.01	33.2	30.5	15.1	2.9	3.9	14.5	1.05	区分 平均値	4.11
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.45	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.96	全体 平均値	4.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	57.2	35.0	4.5	1.4	0.4	1.4	0.69		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.49	60.5	30.1	6.3	1.2	1.0	0.8	0.76	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



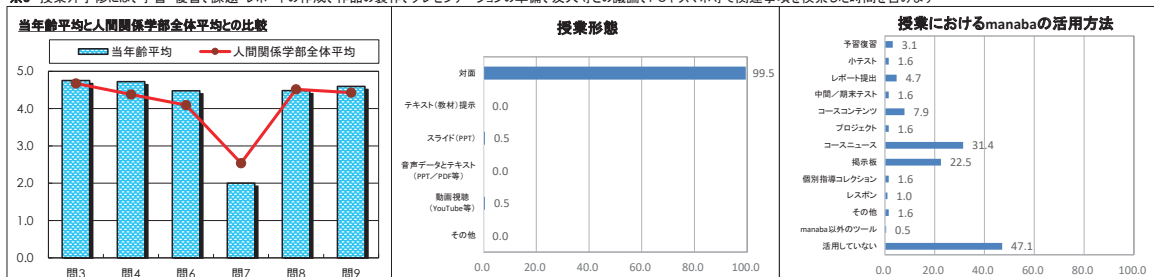
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		35歳以下				受講者数		450		
						回答者数		191		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい		
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声テキスト(テキスト PPT、PDF等)	動画投稿 (YouTube等)			
				99.5	0.0	0.5	0.0			0.5
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.75	69.6	16.8	2.6	0.0	0.0	11.0	0.50	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.72	74.9	20.9	2.1	0.0	0.5	1.6	0.56	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	
			3.1	1.6	4.7	1.6	7.9	1.6	31.4	
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない		
			22.5	1.6	1.0	1.6	0.5	47.1		
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.48	60.2	28.3	10.5	1.0	0.0	0.0	0.72	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.00	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05	
			2.1	6.3	17.8	27.7	36.6	9.4		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	59.2	29.8	7.9	1.0	0.5	1.6	0.73	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.59	70.2	21.5	5.8	1.0	1.0	0.5	0.74	
										※問3,4,6～9の平均

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



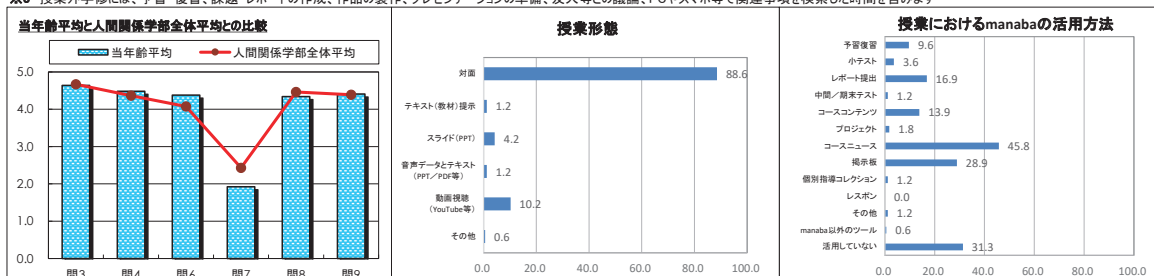
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		35歳以下						受講者数		543	
								回答者数		166	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データテキスト (PPT、PDF等)	動画投稿 (YouTube等)				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.64	88.6	1.2	4.2	1.2	10.2	0.6			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.48	59.6	22.3	3.0	0.6	0.6	9.0	0.65		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		59.6	29.5	7.2	0.6	1.2	1.8	0.76		
5			予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			9.6	3.6	16.9	1.2	13.9	1.8	45.8		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.38	28.9	1.2	0.0	1.2	0.6	31.3			
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	1.92	52.4	32.5	8.4	3.6	0.0	3.0	0.80	区分 平均値	4.07
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.34	0.0	3.6	16.3	34.9	30.1	15.1	0.85	全体 平均値	4.10
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	57.2	31.3	8.4	1.2	1.8	0.0	0.84	※問3,4,6～9の平均	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



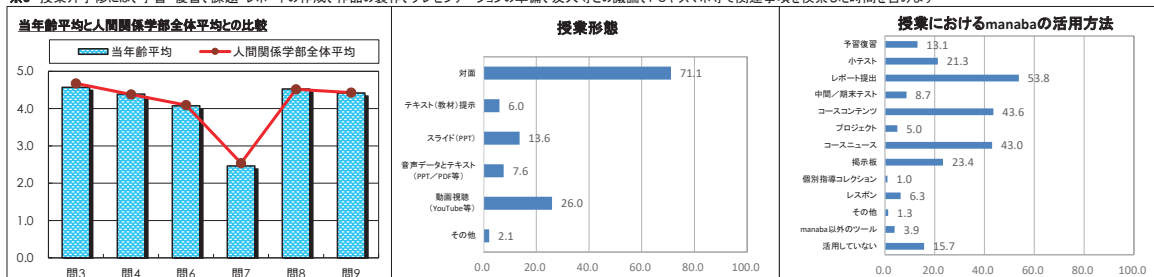
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		36～40歳					受講者数		1,018		
							回答者数		381		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.57	67.7	18.6	4.7	2.9	1.0	5.0	0.81		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.39	56.7	27.6	7.9	3.9	1.0	2.9	0.88		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			13.1	21.3	53.8	8.7	43.6	5.0	43.0		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	37.5	30.7	10.2	6.0	2.9	12.6	1.06	区分 平均値	4.11
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.46	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.17	全体 平均値	4.13
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.53	63.5	28.6	4.5	1.3	1.3	0.8	0.76		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	61.4	25.7	6.8	2.6	2.6	0.8	0.93	※問3,4,6～9の平均	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



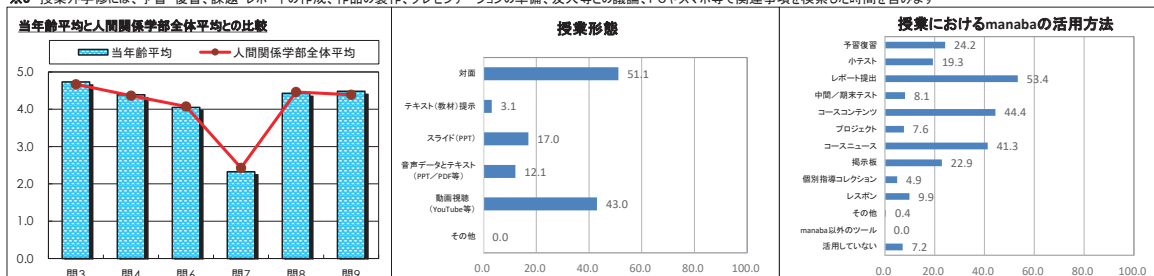
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		36～40歳					受講者数		777		
							回答者数		223		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	70.4	21.5	1.8	0.0	0.0	6.3	0.49		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.39	52.0	31.8	8.5	1.8	0.9	4.9	0.80		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			24.2	19.3	53.4	8.1	44.4	7.6	41.3		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.05	34.1	27.8	14.8	3.6	2.7	17.0	1.03	区分 平均値	4.09
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.33	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.98	全体 平均値	4.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.43	52.9	38.1	5.4	1.3	0.9	1.3	0.74		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.48	58.3	33.2	6.3	1.3	0.4	0.4	0.72	※問3,4,6～9の平均	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



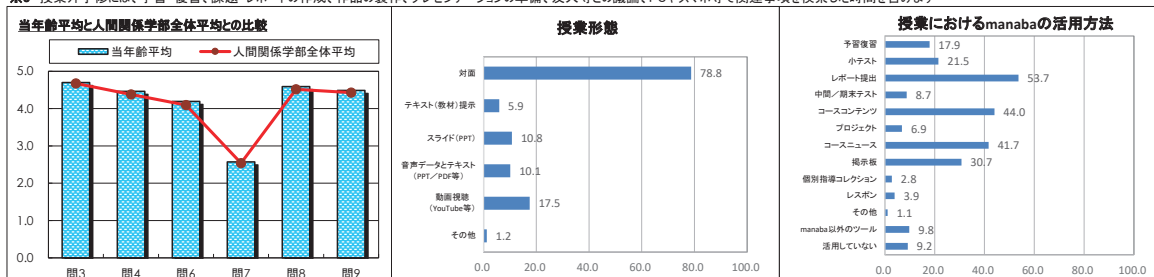
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		41～45歳					受講者数		1,609		
							回答者数		641		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			78.8	5.9	10.8	10.1	17.5	1.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	70.5	20.9	1.4	1.1	0.3	5.8	0.59		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.46	59.4	27.9	8.1	1.1	1.2	2.2	0.80		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			17.9	21.5	53.7	8.7	44.0	6.9	41.7		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			30.7	2.8	3.9	1.1	9.8	9.2			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.19	41.7	27.8	13.9	3.3	1.4	12.0	0.94	区分 平均値	4.21
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.57	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.15	全体 平均値	4.13
		5.8	9.8	28.5	21.1	17.9	16.8				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.59	66.1	27.1	4.7	0.9	0.3	0.8	0.66		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.49	62.2	27.5	6.9	2.0	0.9	0.5	0.79	※問3,4,6～9の平均	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



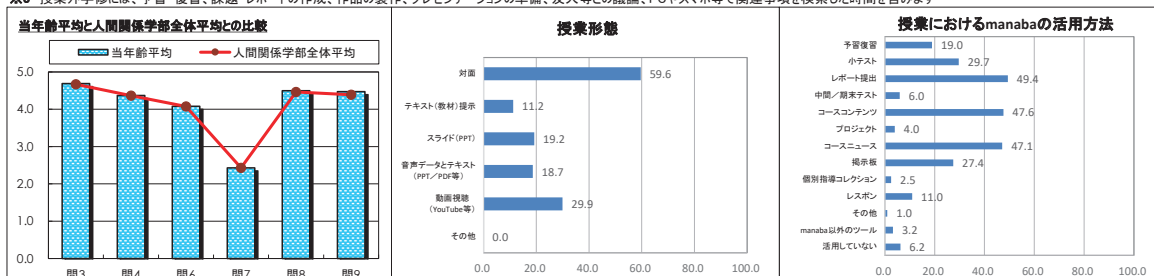
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		41～45歳					受講者数		1,407			
							回答者数		401			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.69	59.6	11.2	19.2	18.7	29.9	0.0		0.65		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.37	53.4	30.4	9.0	1.7	1.7	3.7		0.86		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			19.0	29.7	49.4	6.0	47.6	4.0	47.1			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			27.4	2.5	11.0	1.0	3.2	6.2				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	37.7	28.2	14.5	4.7	2.2	12.7		1.02		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.43	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない				
			4.5	7.7	30.4	24.2	21.4	11.7				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.50	58.9	33.9	3.5	1.5	1.0	1.2		0.73		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.47	61.6	28.4	5.7	1.7	1.7	0.7		0.83		
											※問3,4,6～9の平均	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



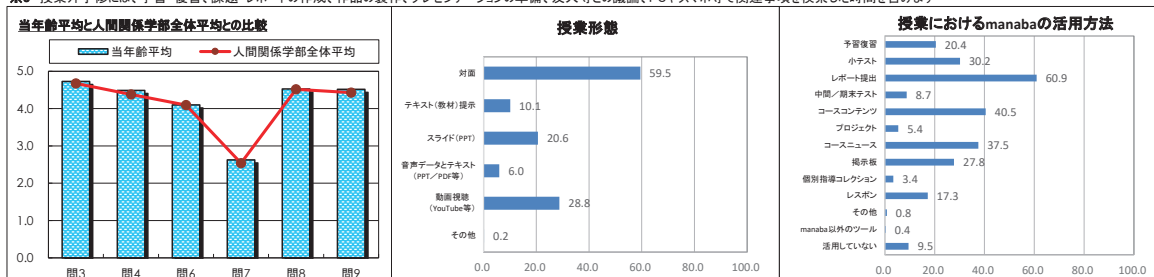
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		46～50歳				受講者数		1,395	
						回答者数		504	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
			59.5	10.1	20.6	6.0	28.8	0.2	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	72.6	18.8	1.8	1.0	0.0	5.8	0.55
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.49	59.5	29.2	7.1	1.2	0.8	2.2	0.75
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			20.4	30.2	60.9	8.7	40.5	5.4	37.5
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			27.8	3.4	17.3	0.8	0.4	9.5	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.10	37.7	30.2	13.5	4.2	2.4	12.1	1.00
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.63	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.05
			4.0	13.3	31.9	27.4	13.9	9.5	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	63.7	27.6	6.5	1.2	0.8	0.2	0.74
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.51	64.1	26.4	6.9	1.4	1.0	0.2	0.77
※問3,4,6～9の平均値									

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



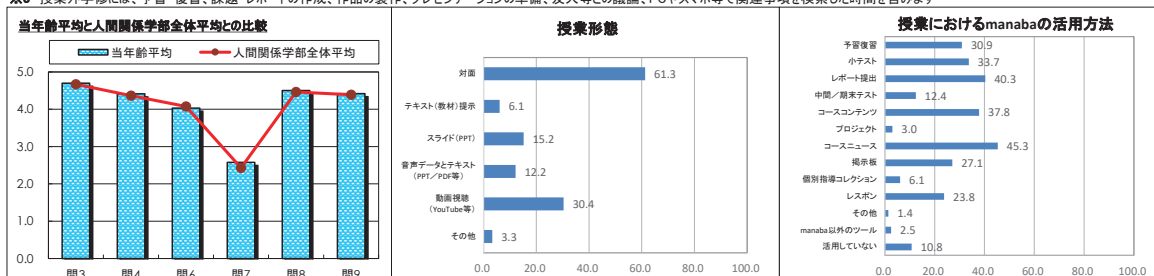
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		46～50歳		受講者数		1,341			
				回答者数		362			
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
			61.3	6.1	15.2	12.2	30.4	3.3	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	69.9	23.2	1.4	0.6	0.3	4.7	0.56
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.41	56.1	30.7	5.5	2.8	1.7	3.3	0.86
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			30.9	33.7	40.3	12.4	37.8	3.0	45.3
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			27.1	6.1	23.8	1.4	2.5	10.8	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.03	34.5	31.5	11.6	5.2	3.3	13.8	1.06
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.58	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.14
			5.5	11.3	27.1	25.1	16.9	14.1	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.50	60.5	30.4	4.1	1.9	1.1	1.9	0.77
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.42	59.7	28.7	4.1	4.1	1.9	1.4	0.80
			※問3,4,6～9の平均						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



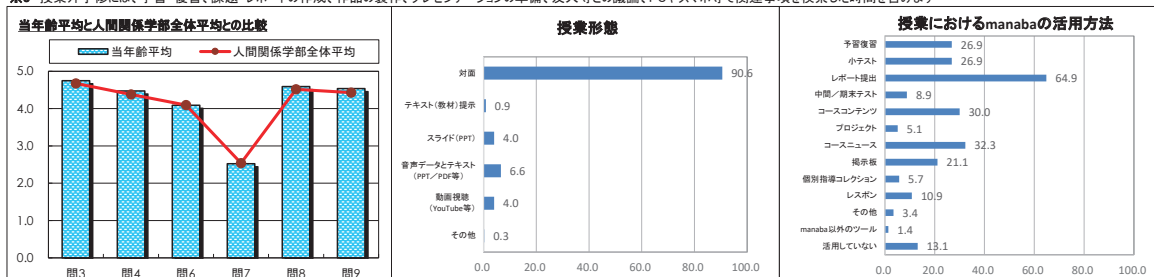
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		51～55歳					受講者数		889		
							回答者数		350		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型							
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他			
			90.6	0.9	4.0	6.6	4.0	0.3			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.75	74.0	20.3	1.4	0.3	0.0	4.0	0.49		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.47	60.6	29.4	5.1	2.6	1.1	1.1	0.81		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			26.9	26.9	64.9	8.9	30.0	5.1	32.3		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			21.1	5.7	10.9	3.4	1.4	13.1			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.09	37.4	29.4	18.3	3.4	1.4	10.0	0.95		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.52	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	区分 平均値	4.19	
			6.6	8.6	29.1	24.3	19.7	11.7			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.59	65.4	28.6	4.0	1.4	0.0	0.6	0.84		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.54	64.9	27.4	5.1	1.7	0.9	0.0	0.75	※問3,4,6～9の平均	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



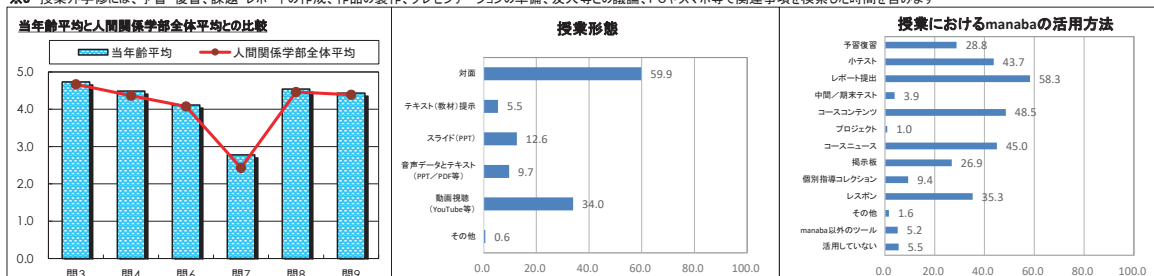
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		51～55歳					受講者数		1,105		
							回答者数		309		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			59.9	5.5	12.6	9.7	34.0	0.6			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.73	72.8	21.0	1.6	0.0	0.3	4.2	0.52		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.49	62.5	26.5	6.1	1.6	1.6	1.6	0.82		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			28.8	43.7	58.3	3.9	48.5	1.0	45.0		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			26.9	9.4	35.3	1.6	5.2	5.5			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.11	39.5	27.8	15.2	4.2	1.9	11.3	1.00		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.78	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	区分 平均値	4.20	
			5.5	18.4	31.7	22.7	13.6	8.1			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.54	61.5	30.7	5.5	0.3	0.6	1.3	0.68		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.44	57.9	30.4	7.4	1.3	1.6	1.3	0.82	※問3,4,6～9の平均	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



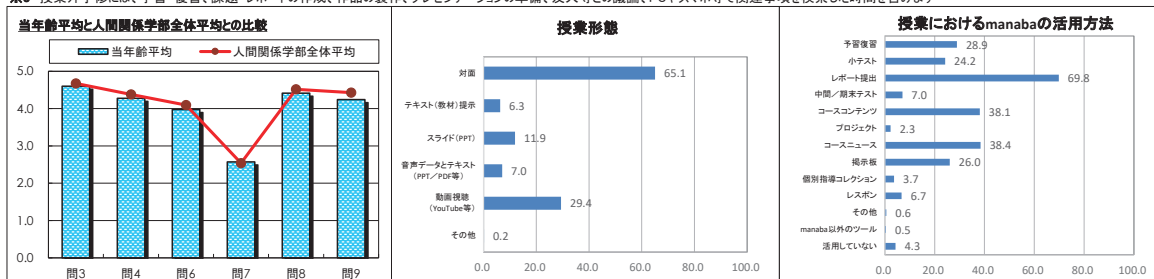
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		56～60歳				受講者数		1,684	
						回答者数		653	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.60	65.1	6.3	11.9	7.0	29.4	0.2	0.76
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.27	47.8	34.5	10.1	2.8	1.8	3.1	0.90
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			28.9	24.2	69.8	7.0	38.1	2.3	38.4
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.98	26.0	3.7	6.7	0.6	0.5	4.3	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.57	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09
			4.6	11.6	28.5	26.3	15.9	13.0	
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.41	54.5	34.0	7.0	2.5	0.6	1.4	0.78
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.24	49.3	32.8	10.7	3.5	2.6	1.1	0.96
			※問3,4,6～9の平均						

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



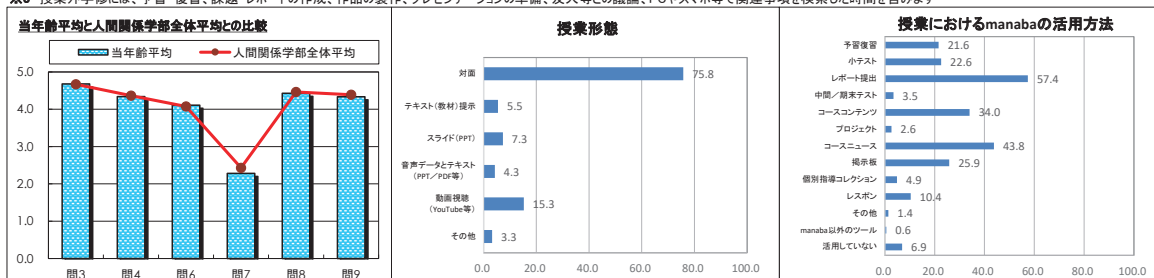
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		56～60歳					受講者数		1,592		
							回答者数		491		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	75.8	5.5	7.3	4.3	15.3	3.3	0.56		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.34	50.7	33.0	7.9	1.8	2.2	4.3	0.89		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			21.6	22.6	57.4	3.5	34.0	2.6	43.8		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			25.9	4.9	10.4	1.4	0.6	6.9			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.11	38.5	29.7	13.4	4.3	2.2	11.8	1.00		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.28	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.10		
			3.3	7.1	23.2	24.6	24.0	17.7			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.43	53.0	37.5	5.5	1.8	0.6	1.6	0.74		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.33	50.9	35.6	6.9	3.5	1.4	1.6	0.87		
										※問3,4,6～9の平均	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



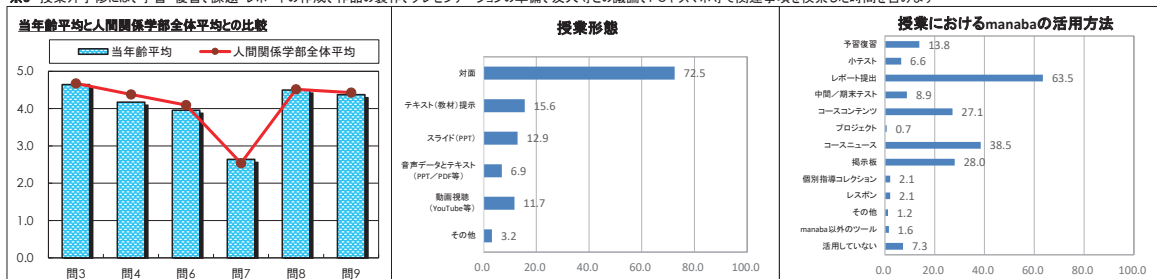
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		61～65歳						受講者数	1,484
								回答者数	564
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.65	65.1	24.5	2.8	0.7	0.2	6.7	0.80
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.18	47.2	26.2	11.9	3.9	3.7	7.1	1.07
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			13.8	6.6	63.5	8.9	27.1	0.7	38.5
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			28.0	2.1	2.1	1.2	1.6	7.3	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.96	33.5	27.0	14.0	6.0	3.7	15.8	1.12
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.64	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	
			7.4	9.2	29.1	23.0	15.8	15.4	1.16
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.50	60.1	29.3	5.3	2.1	0.7	2.5	0.76
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.37	58.5	26.8	8.2	3.7	2.0	0.9	0.93

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



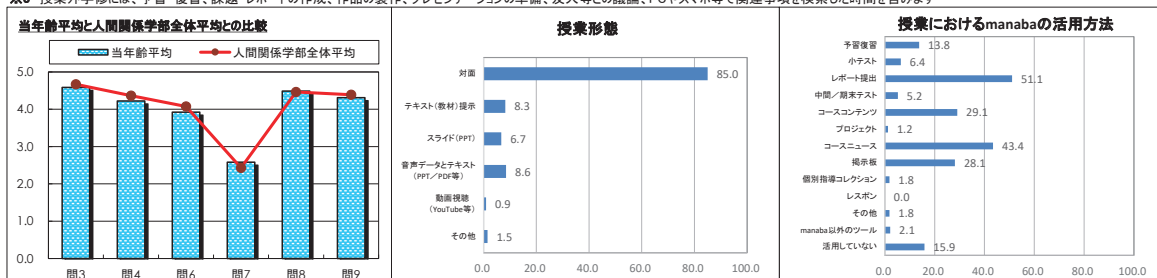
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		61～65歳						受講者数	986
								回答者数	327
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい	
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他	
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)		
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.59	63.0	22.9	4.3	1.8	0.3	7.6	0.70
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.22	49.5	27.8	10.7	5.5	2.1	4.3	1.01
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース
			13.8	6.4	51.1	5.2	29.1	1.2	43.4
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない	
			28.1	1.8	0.0	1.8	2.1	15.9	
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.92	32.1	29.7	17.7	6.1	3.1	11.3	1.07
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.58	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	
			4.0	11.3	27.8	22.3	15.3	19.3	1.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	59.6	30.0	6.7	0.6	1.2	1.8	0.76
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.31	54.1	29.1	9.5	4.6	1.5	1.2	0.93

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



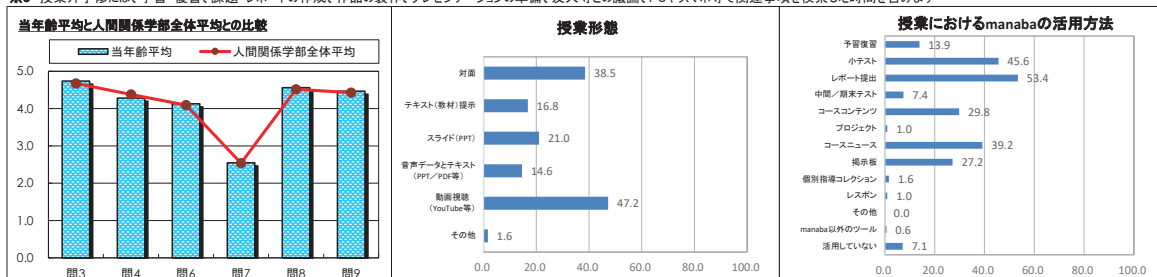
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		66歳以上						受講者数		845	
								回答者数		309	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
				38.5	16.8	21.0	14.6				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.74	70.6	19.7	1.6	0.3	0.0	7.8	0.50		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.28	50.8	31.7	10.0	2.3	2.9	2.3	0.95		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			13.9	45.6	53.4	7.4	29.8	1.0	39.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			27.2	1.6	1.0	0.0	0.6	7.1			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.13	36.6	21.4	15.9	2.9	1.6	21.7	1.00	区分 平均値	4.13
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.55	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.01		
				3.9	10.0	31.7	33.0	13.3			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.56	63.1	32.0	1.9	1.3	1.0	0.6	0.69	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.47	62.1	27.5	7.1	1.6	1.6	0.0	0.83	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



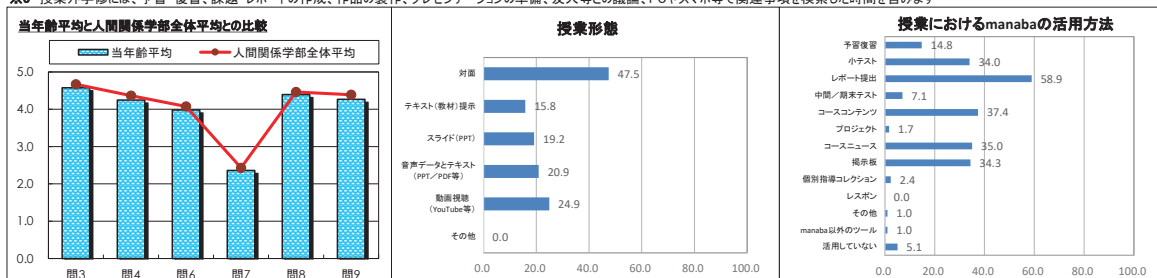
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(年齢別)

大妻女子大学

年齢		66歳以上						受講者数		936	
								回答者数		297	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			47.5	15.8	19.2	20.9	24.9	0.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.58	64.0	24.9	2.4	2.0	1.0	5.7	0.74		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.25	51.2	29.0	11.1	3.4	3.0	2.4	1.00		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			14.8	34.0	58.9	7.1	37.4	1.7	35.0		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			34.3	2.4	0.0	1.0	1.0	5.1			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.98	33.3	28.6	13.8	4.0	4.4	15.8	1.11	区分 平均値	3.99
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.36	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.97	全体 平均値	4.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.40	53.9	35.0	6.1	2.4	1.3	1.3	0.82		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.26	50.8	32.7	10.1	2.7	3.0	0.7	0.96	※関3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



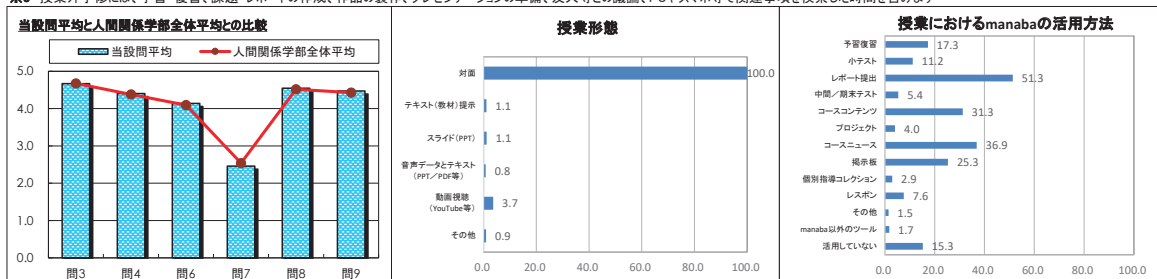
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢1:対面							受講者数	-	
									回答者数	2,536	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/ PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			100.0	1.1	1.1	0.8	3.7	0.9			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	69.1	20.3	2.7	1.2	0.5	6.3	0.64		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.41	57.0	27.7	8.1	2.4	1.7	3.2	0.87		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			17.3	11.2	51.3	5.4	31.3	4.0	36.9		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.14	41.5	28.1	13.8	4.1	2.3	10.1	1.01	区分 平均値	4.15
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.46	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.17	全体 平均値	4.13
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.55	63.8	28.3	4.9	1.3	0.7	1.1	0.71		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.47	62.3	26.6	7.1	2.1	1.4	0.6	0.83	※問3,4,6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



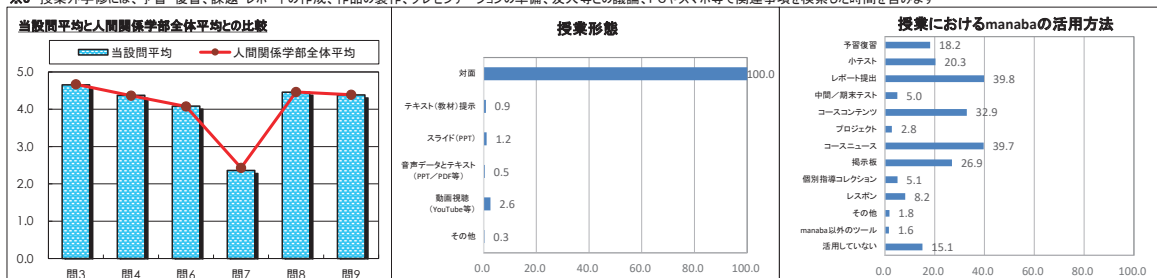
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢1:対面							受講者数		-	
									回答者数		1,735	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			100.0	0.9	1.2	0.5	2.6	0.3				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	67.6	22.6	2.2	1.1	0.5	6.0	0.63			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.37	55.6	28.3	7.4	2.5	2.4	3.8	0.92			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			18.2	20.3	39.8	5.0	32.9	2.8	39.7			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
			26.9	5.1	8.2	1.8	1.6	15.1				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.08	38.7	30.1	13.1	4.6	2.9	10.4	1.04	区分 平均値	4.10	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.36	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.14	全体 平均値	4.10	
			4.1	8.7	22.7	24.3	22.6	17.6				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	58.0	31.9	5.6	2.0	1.0	1.5	0.78			
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.38	56.8	30.0	7.0	3.1	2.0	1.2	0.90	※問3,4,6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



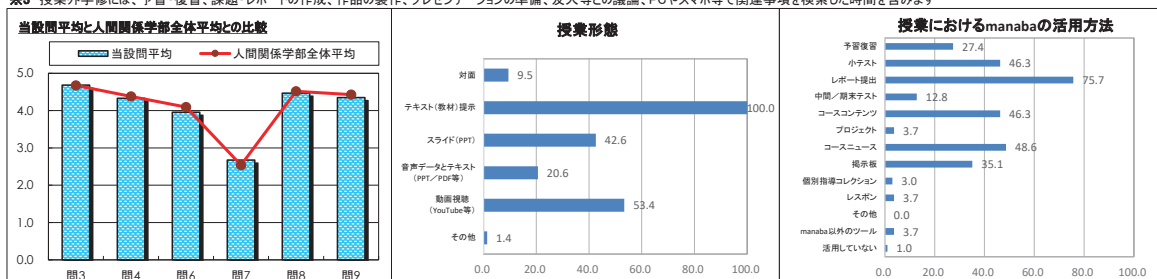
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢2:オンデマンド型:テキスト(教材)提示						受講者数		-	
								回答者数		296	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/ PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			9.5	100.0	42.6	20.6	53.4	1.4			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。 ※1	4.68	67.6	20.9	1.7	0.7	0.7	8.4	0.82		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ等、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.33	50.7	32.8	8.8	3.0	1.4	3.4	0.87		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			27.4	46.3	75.7	12.8	46.3	3.7	48.6		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			35.1	3.0	3.7	0.0	3.7	1.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。 ※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.96	31.8	25.7	16.9	6.8	1.7	17.2	1.05	区分 平均値	4.09
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。 ※3	2.68	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.02	全体 平均値	4.13
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.47	57.1	32.8	4.7	2.7	0.3	2.4	0.75		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.35	54.4	31.4	8.1	2.4	2.4	1.4	0.91	※問3.4.6~9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



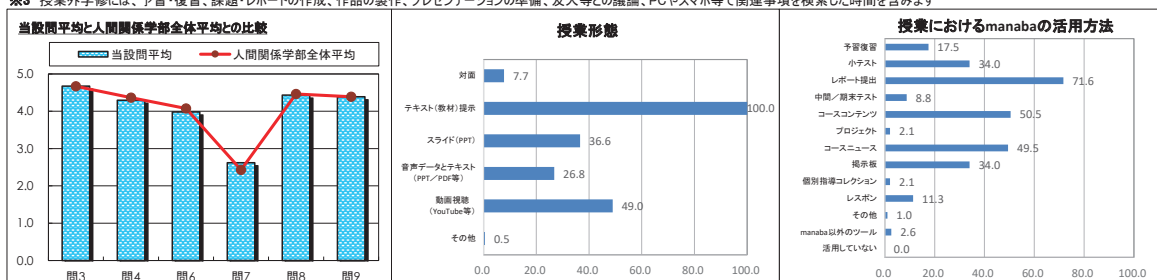
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢2:オンデマンド型:テキスト(教材)提示							受講者数		-	
									回答者数		194	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差			
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい				
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他				
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)						
			7.7	100.0	36.6	26.8	49.0	0.5				
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。 ※1	4.68	71.1	19.6	3.1	1.0	0.5	4.6	0.64			
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.29	48.5	31.4	13.9	1.5	1.0	3.6	0.85			
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース			
			17.5	34.0	71.6	8.8	50.5	2.1	49.5			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない				
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。 ※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.98	28.4	29.4	15.5	4.1	2.1	20.6	1.00	区分 平均値	4.08	
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。 ※3	2.62	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.94			
			4.1	7.7	40.2	32.0	9.8	6.2				
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.43	53.1	37.6	4.6	1.5	1.0	2.1	0.75	全体 平均値	4.10	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.39	54.1	34.0	7.7	1.5	1.5	1.0	0.82	※問3.4.6～9の平均値		

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



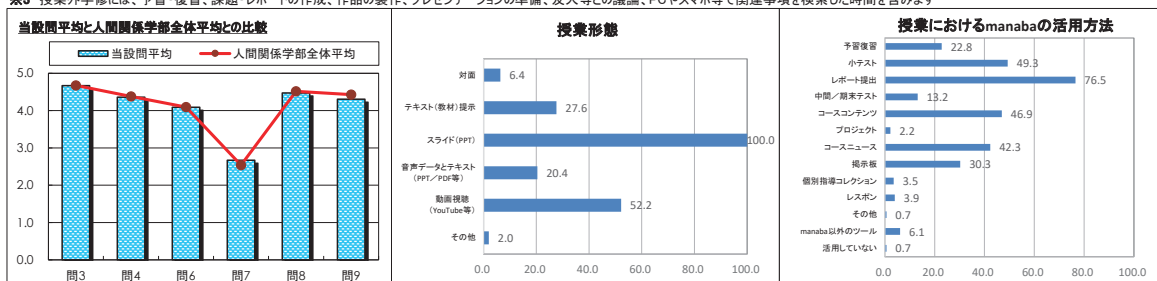
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢3:オンデマンド型:スライド(PPT)							受講者数	-	
									回答者数	456	
問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型								
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他			
			6.4	27.6	100.0	20.4	52.2	2.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.67	68.0	24.3	0.7	0.4	1.1	5.5		0.64	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.36	53.1	33.3	6.8	2.9	1.8	2.2		0.87	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			22.8	49.3	76.5	13.2	46.9	2.2	42.3		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			30.3	3.5	3.9	0.7	6.1	0.7			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.09	33.8	27.6	11.0	4.8	2.0	20.8		1.01	区分 平均値
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.67	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない		0.98	全体 平均値
			3.5	12.9	38.2	28.9	11.2	5.3			4.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.48	58.3	32.2	5.5	2.0	0.7	1.3		0.75	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.30	52.6	32.7	9.0	2.4	2.9	0.4		0.94	※問3,4,6~9の平均値

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



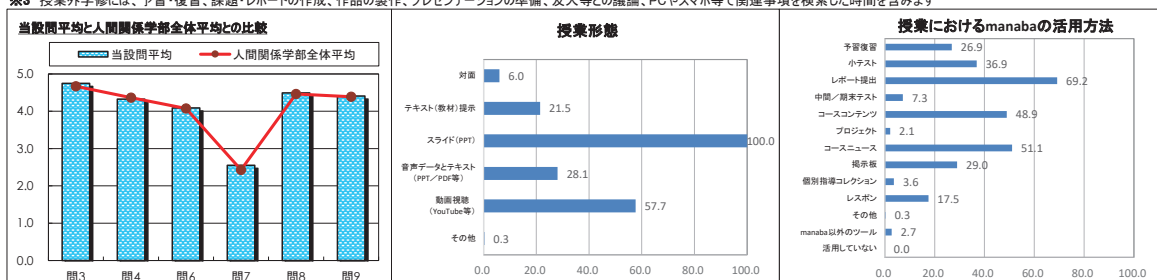
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢3:オンデマンド型:スライド(PPT)							受講者数	-	
									回答者数	331	
問.	設問文	平均値	回答率(%)							標準偏差	
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		オンデマンド型								
			対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他			
			6.0	21.5	100.0	28.1	57.7	0.3			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.75	72.5	23.0	0.6	0.0	0.0	3.9		0.45	
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.33	49.2	33.2	11.5	2.1	0.6	3.3		0.82	
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			26.9	36.9	69.2	7.3	48.9	2.1	51.1		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			29.0	3.6	17.5	0.3	2.7	0.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.09	36.0	27.5	12.7	5.1	1.8	16.9		1.01	区分 平均値
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.55	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない		0.96	全体 平均値
			2.1	10.6	39.6	27.2	14.8	5.7			4.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	54.4	38.7	3.6	0.9	0.3	2.1		0.85	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	53.8	35.6	7.3	2.4	0.3	0.6		0.76	※問3,4,6~9の平均値

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



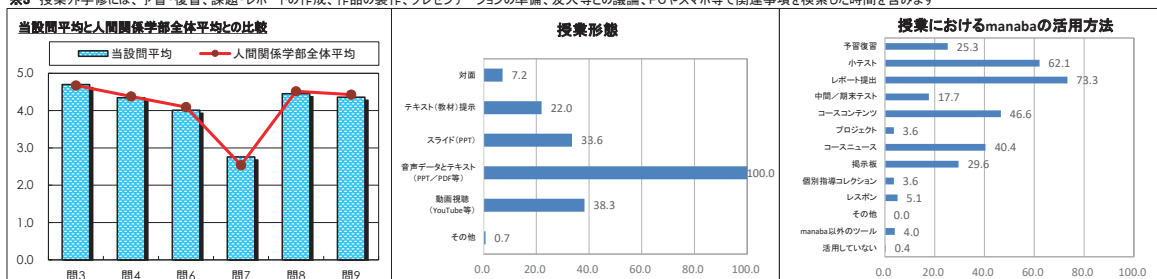
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問			問2_選択肢4:オンデマンド型:音声データとテキスト(PPT/PDF等)					受講者数	-		
								回答者数	277		
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
				7.2	22.0	33.6	100.0	38.3		0.7	
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.70	69.7	21.7	1.8	1.1	0.0	5.8	0.57		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.34	53.8	30.3	9.0	2.9	1.8	2.2	0.90		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			25.3	62.1	73.3	17.7	46.6	3.6	40.4		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.01	32.5	26.7	13.7	6.1	1.8	19.1	1.04	区分 平均値	4.11
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.76	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.97	全体 平均値	4.13
			2.5	17.0	40.1	23.8	10.5	6.1			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.45	59.2	31.0	5.1	4.0	0.4	0.4	0.80		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.36	55.6	32.1	7.2	2.9	2.2	0.0	0.90	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0:わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0:わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



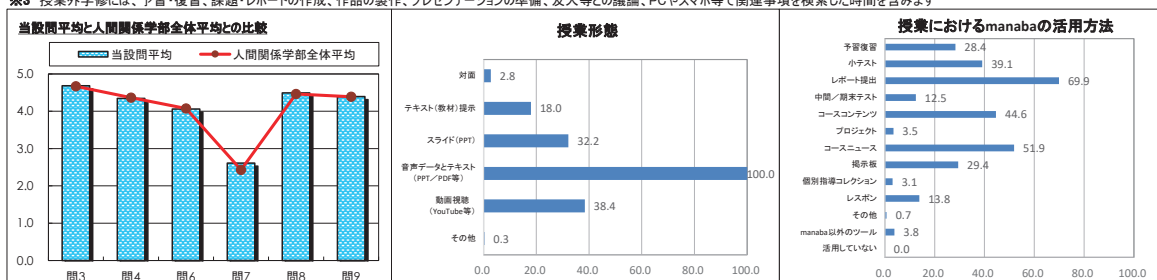
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢4:オンデマンド型:音声データとテキスト(PPT/PDF等)							受講者数	-	
									回答者数	289	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
				2.8	18.0	32.2	100.0	38.4			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	71.3	21.8	2.8	0.7	0.3	3.1	0.60		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.35	51.9	32.2	10.0	2.4	1.0	2.4	0.84		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース	51.9	
			28.4	39.1	69.9	12.5	44.6	3.5			
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.06	37.4	24.6	13.8	5.5	2.4	16.3	1.07	区分 平均値	4.11
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.61	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.94	全体 平均値	4.10
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	57.8	33.2	5.5	1.4	0.3	1.7	0.70		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.40	56.7	29.8	8.7	2.4	1.4	1.0	0.86	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0:わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0:わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



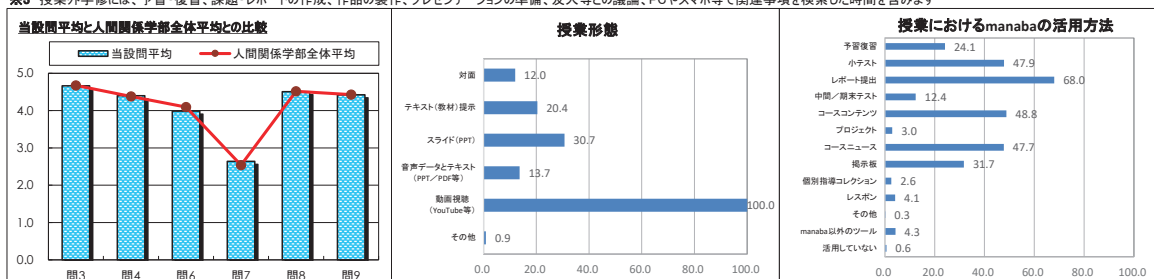
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢5:オンデマンド型:動画視聴(YouTube等)						受講者数		-	
								回答者数		775	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型					その他		
			テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)					
			12.0	20.4	30.7	13.7	100.0	0.9			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.66	68.0	24.3	1.4	0.4	0.9	5.0	0.63		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.40	53.4	32.9	8.1	1.2	1.4	3.0	0.81		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			24.1	47.9	68.0	12.4	48.8	3.0	47.7		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			31.7	2.6	4.1	0.3	4.3	0.6			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	3.99	30.1	28.9	15.4	4.8	2.1	18.8	1.01	区分 平均値	4.12
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.64	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.01		
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.51	3.9	12.1	34.7	28.4	12.1	8.8	全体 平均値	4.13	
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.43	59.7	31.6	5.7	1.3	0.5	1.2			
			59.9	28.1	7.6	2.6	1.5	0.3	0.86	※問3.4.6～9の平均	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



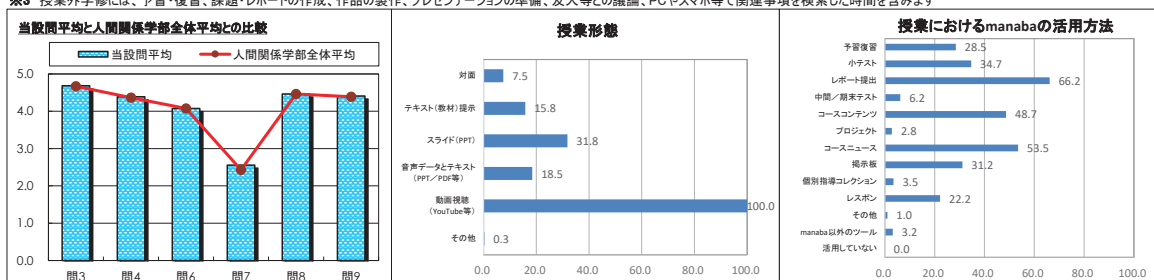
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢5:オンデマンド型:動画視聴(YouTube等)						受講者数		-	
								回答者数		600	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準 偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)	その他			
			7.5	15.8	31.8	18.5	100.0	0.3			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.68	68.5	24.0	2.2	0.2	0.3	4.8	0.56		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.39	51.5	35.7	8.0	1.7	0.7	2.5	0.77		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			28.5	34.7	66.2	6.2	48.7	2.8	53.5		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			31.2	3.5	22.2	1.0	3.2	0.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.07	32.8	29.2	15.2	3.3	1.7	17.8	0.96	区分 平均値	4.11
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.56	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	0.99		
			2.2	12.2	35.7	27.2	15.2	7.7			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	54.0	39.0	3.8	1.2	0.7	1.3	0.69	全体 平均値	4.10
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.41	53.8	36.7	6.0	2.0	1.0	0.5	0.78	※問3,4,6～9の平均	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



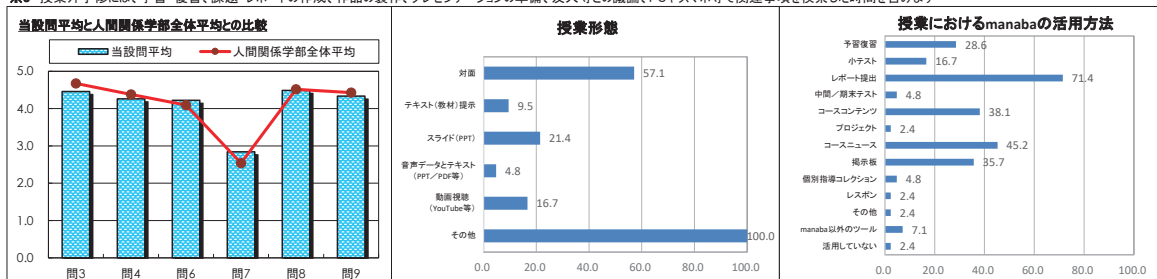
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢6:その他						受講者数		-	
								回答者数		42	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT: PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/ PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			57.1	9.5	21.4	4.8	16.7	100.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.46	52.4	26.2	7.1	2.4	0.0	11.9	0.77		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ等、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.26	50.0	26.2	7.1	2.4	4.8	9.5	1.08		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			28.6	16.7	71.4	4.8	38.1	2.4	45.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.22	40.5	33.3	4.8	4.8	2.4	14.3	0.99	区分 平均値	4.14
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.84	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.14	全体 平均値	4.13
			9.5	4.8	35.7	16.7	9.5	23.8			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.49	57.1	33.3	4.8	2.4	0.0	2.4	0.71		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.33	54.8	28.6	11.9	4.8	0.0	0.0	0.87	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



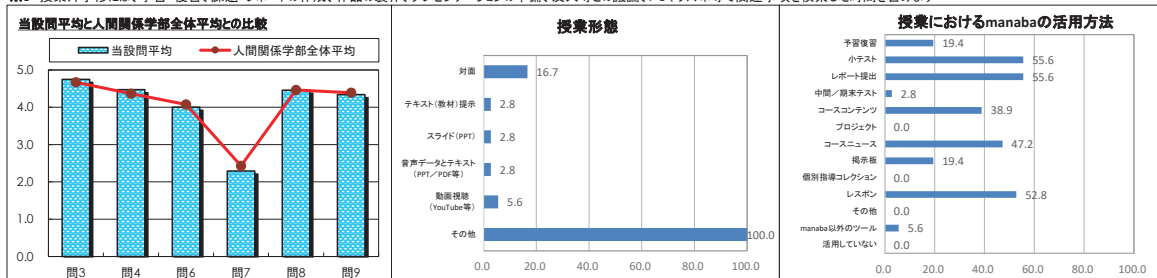
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(設問別)

大妻女子大学

設問		問2_選択肢6:その他						受講者数		－	
								回答者数		36	
問.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			16.7	2.8	2.8	2.8	5.6	100.0			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。※1	4.75	66.7	22.2	0.0	0.0	0.0	11.1	0.44		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クイズ、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.47	61.1	30.6	2.8	5.6	0.0	0.0	0.81		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間／ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			19.4	55.6	55.6	2.8	38.9	0.0	47.2		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか。※2 ※オンライン上での質問や意見等も含みます。	4.00	36.1	30.6	16.7	5.6	2.8	8.3	1.06	区分 平均値	4.05
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。※3	2.29	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.12	全体 平均値	4.10
			2.8	11.1	25.0	27.8	27.8	5.6			
8	この授業によって、新しい知識・技能・もの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	58.3	27.8	8.3	2.8	0.0	2.8	0.78		
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.34	55.6	25.0	11.1	5.6	0.0	2.8	0.91	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



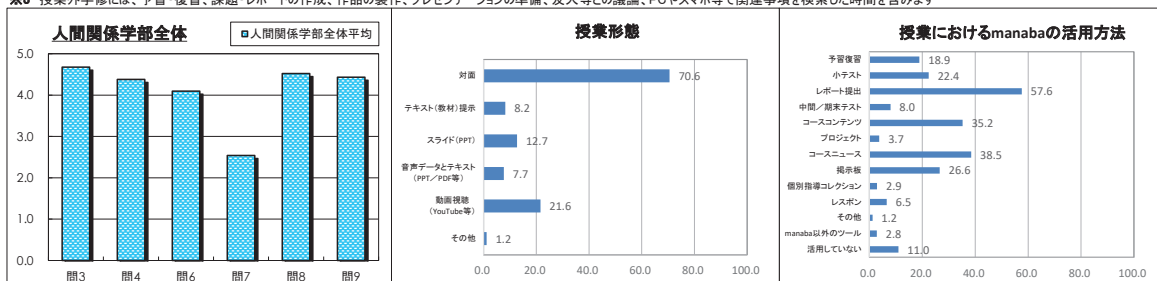
2022年度前期 授業改善のためのアンケート集計結果(全体)

大妻女子大学

集計		人間関係学部全体						受講者数		9,374	
								回答者数		3,593	
No.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT/PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			70.6	8.2	12.7	7.7	21.6	1.2			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。 ※1	4.68	69.2	20.8	2.4	1.0	0.5	6.1	0.63		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.38	55.3	29.1	8.5	2.3	1.8	3.1	0.88		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			18.9	22.4	57.6	8.0	35.2	3.7	38.5		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
			26.6	2.9	6.5	1.2	2.8	11.0			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか ※2	4.09	38.3	27.7	14.3	4.4	2.3	13.1	1.02		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。 ※3	2.54	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.12		
			5.2	10.4	28.3	25.3	17.8	13.1			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.52	61.8	29.6	5.3	1.6	0.6	1.1	0.73	全体 平均値	4.13
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.43	60.1	27.7	7.6	2.4	1.6	0.6	0.86	※問3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



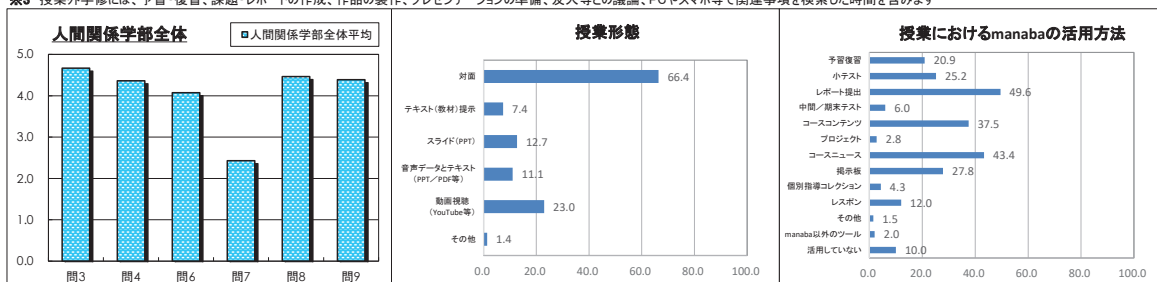
2022年度後期 授業改善のためのアンケート集計結果(全体)

大妻女子大学

集計		人間関係学部全体						受講者数		8,730	
								回答者数		2,613	
No.	設問文	平均値	回答率(%)						標準偏差		
			そう思う	やや そう思う	どちらとも いえない	あまり そう思わない	そう思わない	わからない/ 判断しづらい			
2	授業形態はどのような方法で実施されましたか。 ※PPT:PowerPointの略		対面	オンデマンド型				その他			
				テキスト (教材)提示	スライド(PPT)	音声データとテキスト (PPT、PDF等)	動画視聴 (YouTube等)				
			66.4	7.4	12.7	11.1	23.0	1.4			
3	授業はシラバスに基づいて行われていましたか。 ※1	4.67	68.4	22.7	2.2	0.8	0.4	5.5	0.61		
4	教員は学生の理解を深めるための工夫(小テスト、小レポート、グループワーク、クリッカー、予習・復習の説明など)をしたと感じることができましたか。	4.36	54.1	29.9	8.3	2.5	1.9	3.4	0.89		
5	授業においてmanabaはどのように活用されましたか。		予習復習 (アンケートなど)	小テスト	レポート提出	中間/ 期末テスト	コース コンテンツ	プロジェクト	コース ニュース		
			20.9	25.2	49.6	6.0	37.5	2.8	43.4		
			掲示板	個別指導 コレクション	レスポンス	その他	manaba以外の ツールを活用した	活用していない			
6	質問したり、考えを述べたりして、授業に積極的に参加しましたか ※2	4.07	37.2	29.5	13.9	4.6	2.6	12.3	1.03		
7	この授業の授業外学修の時間(授業1回あたりの平均)はどの程度ですか。 ※3	2.43	3時間以上	2時間以上 3時間未満	1時間以上 2時間未満	30分以上 1時間未満	30分未満	していない	1.09		
			3.6	9.5	27.2	25.9	19.9	14.0			
8	この授業によって、新しい知識・技能・ものの見方や考え方を習得できましたか。	4.46	57.1	33.5	5.3	1.7	0.9	1.5	0.76	全体 平均値	4.10
9	あなたは授業に満足しましたか。	4.39	56.2	31.2	7.1	2.7	1.7	1.1	0.87	※間3.4.6～9の平均値	

※1 選択肢0: わからない/判断しづらい/確認していない ※2 選択肢0: わからない/判断しづらい/発言の機会がなかった

※3 授業外学修には、予習・復習、課題・レポートの作成、作品の製作、プレゼンテーションの準備、友人等との議論、PCやスマホ等で関連事項を検索した時間を含みます



大妻女子大学 人間関係学部 教職員 ◆:FD 委員		
人間関係学科		人間福祉学科
社会学専攻	社会・臨床心理学専攻	
伊藤 美登里 ◆ 牛山 美穂 久保田 滋 小谷 敏 ◆[学科長] 齊藤 豊 田中 俊之 阪井 裕一郎 干川 剛史 牧野 智和	春日 文 香月 菜々子 田中 優 福島 哲夫 ◆[学部長] 古田 雅明 堀 洋元 本田 周二 三好 真 ◆ 八城 薫	井上 修一 上野 優子 小川 浩 尾久 裕紀 ◆[学科長] 金 美辰 藏野 ともみ 嶋貫 真人 丹野 真紀子 原野 かおり 松山 博光 山本 真知子 ◆[委員長]
共同研究室		
大豆生田 知美 鈴木 暁子	小野 聡士 千田 紗織 山崎 有望	飛鳥 千鶴子 大坪 千夏 杉田 雅治 飛田 和樹 藤本 優
スポーツ教育研究室:山崎 なる美 人間関係学部長室:井上 純子		

令和 4（2022）年度 人間関係学部 FD 報告書

令和 4（2022）年 6 月発行

発行	大妻女子大学 人間関係学部 206-8540 東京都多摩市唐木田 2-7-1
著作・編集	大妻女子大学 人間関係学部 FD 委員会 ningenfd@ml.otsuma.ac.jp
印刷・製本	株式会社 相模プリント 252-0114 神奈川県相模原市緑区東橋本 1-14-17

